京城日報
第四千三百四十號 (一) THEN EIPO KIJPO (金曜日) 大正八年十月三十一日
(年中無休刊)
本紙 每號一部金四錢 壹ヶ月前金…
發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號長六千九番 振替京城三〇〇番

十月三十日夕刊 (朝夕刊併せて八頁)

墺國共和國

墺國は墺太利共和國と改稱するに決せり(巴里電報)

條約批准公布期 尚四五日を要せん

講和條約正文の批准は二十九日外交調査會への報告終りたるを以て三十日批准奏請の手續きを爲し批准と同時に平和克復の詔書煥發せらる可く右批准が再び閣議に附すべきを以て御裁可公布を見るは尚四五日を要す可しと(東京特電)

勞働組合設置 桝本氏の陳述

桝本氏の陳述書に曰く日本にては未だ勞働組合設置されず從つて勞働者は使用主が與ふ可く決定せる處のものを不滿足なりとも是を受用せざるを得ざる狀態にあり日本にても勞働組合を組織するの必要あり斯くして其の生活を向上せしむるの利なるを認むるの時機到來したり本政府も勞働組合の設立を援助す可く米國と同樣の組合組織を見るに至る可し余は米國滯在中組合組織の方法を充分研究す可し尚日本にては最高學校卒業者以下の結婚者にして家族を有するもの、並に賃金を其家族の多少に據りて決せんとするの議あり又日本に於ける勞働者は從來與富と其の兒童を教育するの機會を有せず唯彼等の團結に依りてのみ其權利を昻むる事を得たるなり云々(桑港電報)

ウ氏禁酒法案拒否

ウイルソン大統領は禁酒法案を拒否せり(華盛頓電報)

正式内閣顏觸 豫想

靳代理總理正式内閣組織は漸次進行し不日議會の同意を求むべしと傳へらる閣員は確定せざるも仄聞するところによれば左の如し(北京電報)

内務 吳炳湘 ▲財政 李思浩 ▲交通 朱深 ▲司法 姚震 ▲教育 張志潭 ▲陸軍 靳雲鵬兼任 ▲外交 留任 ▲農商 留任 ▲海軍 留任

督軍會議内容 不逞鮮人防壓

督軍會議の内容は飽迄秘密に附せられ知るに由なきも主なる點は軍備統一上新式軍隊は一師團を編成し以て邊防の完全を圖し且つ財政を統一して東三省の基礎を堅め以て時勢に順應す可く又三省内に散在せる不逞鮮人の行動に對しては極力防壓に努め更に南北問題に關しては三省の結束を鞏固にすべしといふにあるもの、如し(奉天特電)

兩省借欵說觀測

奉天官銀號が黑龍江省に對し財政整理の爲め二百萬元支出す可しとの說傳へられつゝあるも未だ確定せず又吉林省の五百萬圓借欵說も大體若くは其他に對して未だ具體的に進み居る模樣なし或は兩省の整理に要する資金は奉天官銀號より融通を見るに至る可きかと觀測さる(奉天特電)

吉林督軍晉京

鮑吉林督軍は督軍會議も既に終了したるを以て眼疾治療の爲め三十日滿鐵醫院小口博士の診察を受け即日北京に向ふ可し用件は不明なるも一說に辭表を提出せる郭吉林省長在京し且つ吉林に轉任後今日迄中央政府へ挨拶せざるより郭氏との面會並に之が挨拶の爲なるべしと(奉天特電)

黑龍督軍消息

孫黑龍督軍は三十日襄に死亡し

新任臺灣總督 田健治郎男

たる母の展墓をなし鮑吉林督軍の歸奉を待ち歸任すべしと(奉天特電)

鮮銀督軍招待

鮮銀支店にては二十八日午後五時張、鮑三督軍及其他要人中の大官連二十餘名を滿鐵公所に招待し晚餐會を開き盛會裡に九時散會せり其の際三督軍の態度は極めて親密にして溫かき情誼を示したりと(奉天特電)

帝國議會召集期

第四十二次帝國議會は十二月十三日頃を以て召集の事に内定せり(東京特電)

臺灣總督任命

故明石臺灣總督の後任は男爵田健治郎氏に決定し廿九日左の如く親任式行はせられたり(東京特電)

任臺灣總督 從三位勳二等男爵 田健次郎

三殿下御渡歐

北白川少佐宮、朝香宮、東久邇宮の三殿下には愈々御渡歐の事に御治定成りたるが三殿下中東久邇宮殿下第一著に御渡航に決し殿下は近く參謀本部附に轉補御歸京の上多分來年一月頃御出發遊ばさるべしと(東京特電)

警視廳取引所帳簿點檢

警視廳にては廿九日米穀取引所の帳簿を點檢せり(東京特電)

明石市制認可

兵庫縣明石町は十一月一日より市制施行を認可せらる(下關特電)

兩製粉會社合併

日本製粉は東洋及び大里兩製粉と合併に決せるが日本滿洲兩製粉合併は目下何等の交渉なし(下關電報)

光瑞師來關期

目下滯京中の大谷光瑞師は十一月五日來關同日門司倶樂部に於て開催さるべき光瑞會主催の講演會に臨み同夜山陽ホテルにて一泊翌六日青島に向ひ出發すべしと(下關電報)

在滿不逞鮮人取締協議

三十一日より奉天に於て町野顧問、齋藤吉林督軍顧問及び奉天課長並に朝鮮總督府より兒島憲兵司令官大野參謀長會合の上在滿不逞鮮人取締に對する協議會を開催さる可しと(奉天特電)

鮮人普校長任命 三十一日發表

既報の如く朝鮮人公立普通學校長は三十一日天長節祝日の佳辰を以て左の十八氏任命せらる、事となれり

▲京畿道
京城女子公立普通學校訓導 申鉉鼎
萊洞公立普通學校長(六級)
京城校洞公立普通學校訓導 申基德
永平公立普通學校長(六級)
水原公立普通學校訓導 朴晟根
南漢山公立普通學校長(七級)
▲忠清北道
清州公立農業學校訓導 申範休
懷仁公立普通學校長(六級)
▲忠清南道
鷄龍公立普通學校訓導 尹茂榮
鷄龍公立普通學校長
瑞山公立普通學校訓導 林炳憙
大興公立普通學校長(八級)
▲全羅北道
全州公立普通學校訓導 林敬周
礪山公立普通學校長
▲全羅南道
靈岩公立普通學校訓導 鄭國采
鳩林公立普通學校長(七級)
木浦公立普通學校訓導 金瀜鎬
樂安公立普通學校長(六級)
▲慶尚北道
善山公立普通學校訓導 金元玉
清河公立普通學校長(八級)
▲慶尚南道
河東公立普通學校訓導 金應培
山清公立普通學校長(七級)
▲黃海道
海州公立普通學校訓導 柳來亨
康翎公立普通學校長
▲平安南道
平壤第一公立普通學校訓導 趙京德
斧山公立普通學校長(七級)
▲平安北道
定州公立普通學校訓導 朴宗侑
古場公立普通學校長(七級)
義州公立普通學校訓導 鄭麟源
乾中公立普通學校長(七級)
▲江原道
平昌公立普通學校訓導 韓相浩
文幕公立普通學校長
▲咸鏡南道
咸興公立普通學校訓導 宋其玉
長津公立普通學校長(七級)
▲咸鏡北道
鏡城公立普通學校訓導 金定錫
慶源公立普通學校長(八級)

米穀の先物取引 京城穀物市場にて開始

京城穀物市場の新組合にては東洋一の如き米穀の一大消費地として其の需給の關係を圓滑ならしむる爲め米穀の先物賣買なるを機會ある毎に發表し居たる事務が愈去る廿八日組合に於て役員會を開き米の先物賣買を十一月一日より開始する事に決議し更に二十九日には今村氏大甘氏等委員五名を擧げ實行に關して種々協議する所ありたり其の理由を聞くに去る九月末に於ける京城在米は二萬五千餘石にして十月現在は一萬三千餘石に減少し又十月一日より同十五日迄の移出入數量は移入石數は四千五百十七石移出石數は四千四百七十六石にして差引移出超過九百五十九石の出超を見たり例年端境期に於て此の種の現象を見るは決して稀ならざれども今年は例の旱害の爲め出廻りの遲延せると農家の懷合ひは追々良好にして一層貸惜みの念を助長せる如く從つて出廻り少なくなりたるものなるを以て先物賣買取引を開始し以て一時的變動たる市場の損害を防止し沿線及び各地方の貯米筋をして安全に商繁がしむる方法を取りかくて一面出殺を誘引せしむるは京城の如き中央都市として一大消費地として金融調節上にも一切貿なりと云ふに在り先物賣買開始の理由は之に所の如く從つて其取引方法も空米取引の性質を異にし中間の買主は期日に於て取引完結するものにして且つ中買主も其責任を有するものにして取引完結の上決濟することゝし損失は證據金より差引くなり證據金は四斗入五斗入を論ぜず一叺に付き一圓の規定なり尚檢查濟米は銘柄賣買不合格米は見本賣買により事故發生の場合は檢查員を選定し解決することなり

興業鐵道 卅日許可 事業内容

東拓大倉古川其他より出願中なりし資本金五百萬圓の朝鮮興業鐵道株式會社は二十九日附許可の指令ありたり同鐵道は既報の如く平壤順川間に輕鐵を敷設し一般運輸業を經營する外左の附帶事業を營むべし

一、運輸業並にその附帶事業
二、倉庫業並に物資の委託賣買
三、生產物の加工並に發買
四、興業上必要なる物資及建物の賃借賣買
五、土地の經營
六、鑛業

而して事業の槪要を聞くに第一回の拂込み金は六十萬圓(一株五圓)として

事業資金 は二百五十萬圓を要する目論見につき二百萬圓は多分東拓より借入るゝ事となるべし鐵道の設計は軌間二呎六吋の單線とし動力は蒸氣車機關車十三輛乃至十五輛とし客車は一車定員廿四人冬期中廿八人貨車は五噸車を用ゐ停車場は全線を通じ八ヶ所の豫定なり

興業 倉庫は三棟を建設し賃貸すべく土地經營は沿線にある諸鑛山の請負採鑛をなさんとす採鑛事業は鐵道事業に附隨するものにして而して鐵道事業に對しては政府の補給あり興業方面の利益と合せて第一期より年一割を配當せんとする由

株式公募

[illegible]十萬株中東拓大倉古川その他發起人の持株多く更に賛成株の申込み殺到して非常の不足を訴へ居る由なれど内一萬株を割當て十一月七日より十一日まで東京大阪京城平壤その他に於て公募をなすべく決定せり

人事消息

▲小原侍從武官 三十日朝安東縣より入城
▲大野軍參謀長 三十日朝安東縣へ
▲宮地騎兵少佐 二日午前十時發任地仙臺へ
▲橋正雄氏(步兵大尉) 今回第二十師團副官に就任
▲齋藤大佐(吉林督軍顧問) 二十九日夜退城北行
▲平岡光三郎氏(第一銀行京城支店次席) 今回熊本支店支配人に榮轉十一月十五日頃出發赴任すべし

滿鐵傭人改稱

十一月一日以降滿鐵職制中傭人なる名稱を廢し雇員と改稱する事となれり

中學試驗狀況

大正八年度始めに於ける京城、釜山、龍山、大田の各中學校に於ける入學狀況を見るに各中學募集定員(第一學年)五百九十八人に對し志願者内地人八百十三、朝鮮人八十一人計八百二十四人にして入學者は五百八十二人中内地の學校を經たるもの內地人十五、朝鮮の學校を經たるもの內地人五百五十九朝鮮の學校八人なり之れを入學志願者に對する入學者の百分比例に見るに七〇、六三なりと

泉坪普校新設

忠北陰城郡守より申請中の泉坪公立普通學校新設の件は十月廿二日附認可の指令ありたり

滿鐵佳節祝意

滿鐵京城管理局にては天長節祝日は別に祝賀式を擧行せざるも從事員一同に對し酒肴料を支給すべし

宇都宮中將歸任

永興灣に於ける重砲兵大隊の實彈射擊視察中なりし宇都宮軍司令官は三十日夜山本參謀長を隨へ歸任したり

兒島中將出張

兒島憲兵司令官は三十日平壤より新義州に向ひたり

時局講演會

協成倶樂部主催にて十一月一日午後一時より優美館にて時局講演會を開き第一第二慶元植「人生の要求」金明濬兩氏朝鮮語にて講演をなす由

財界閑話

不紙の東京特電によると政府は明年財政計劃に於て諸會社の配當課稅を愈々實現せしむるらしいその法令の發行を避くる上に於て朝鮮貸施も亦免れまい▲いかなる率によつて之れを行ふかは未だ疑問だが先づ政府の保護を受くる特種銀行會社は八分を限度として、それ以上の配當に對しては累進的に稅を課しはせぬ乎▲果して然らば朝鮮關係の東拓は八分配當だから課稅を免るゝだらう然し朝鮮は九分配當さ來てゐるので相當納稅をせねばなるまい▲普通の商事會社は殆んど所さしそれ以上の配當は課稅を負擔せねばならぬ事となりはせぬ乎▲稅の最低配當を恐らく年一割二分突差し向き東亞煙草や釜山の朝鮮興業などは今日に於て一割五分の配當をしてゐるから納稅を免れぬわけだ▲仁川取引所の如く年三十割も利益を擧げてゐては配當課稅も程多くせねばなるまい、或は仁取は積立金課稅で政府納入を餘の收入は總督府の一財源さなるかも知れぬ▲仁川取引所では欠損補塡のすんだ後にその莫大な利益金をどう處分するかと云ふ事は今日から理事者の頭を惱ましてゐる問題だ、然し乍ら配當課稅實現せば當局の方で増配を暗に獎勵するかどうせ取引所の收入は定期のすきな丸的の餘つて仕樣のない連中の金だ、その金を賭事のすきな連中から取上げて、政府の庫中に幾干かを移し國家有用の資に充つる事は閑話子などの最も賛する所である▲内地では五割配當七割配當をる暴利ださいふ議論も隨分高い、それら、議論は配當課稅によつて餘程緩和されよう▲唯資本家の鼻息がドノ位の强味をもつてあらう、それを政府が幾何まで追隨するであらう、配當課稅の社會政策的價値を有ち來る程度はその稅率の如何にある。

其の日その日

◇學問、識見、辯舌三拍子揃へる理想の政治家として、現職政界稱に見る人格者として、上下の敬慕信用厚かりし、外相アーサー、バルフオア君は、カーゾン卿に其椅子を讓つて、閑職に退く。其巴里會議の殊勳者として、樞密院に優待せらるゝは、寧ろ至當と謂ふべし。新外相カーゾン卿は愛蘭出身唯一の有力者にして、年齡正に六十一、其の活躍雄飛は刮目に値するもの多かるべく、且つ一方愛蘭問題緩和策としても、相應の効果あるべし。洵に適材適所の觀なくんば非ず。流石に英國に人物の多きは、聊か羨望に堪へざる也。

◇支那政界の中心は、漸次奉天に移轉せしが如く、去る二十六日來開會の督軍會議には、各督軍代表はもとより、新舊總理代表、北方よりは黑、吉兩督軍亦相携へて入奉し、眞に奉天大會議の觀を呈す、是れ張督軍が多年の希望を達せんとするにあるは明か也。吾人聊か其内容を知らざるに非ざるも、今日の處唯刮目して其結果を見んとす、張君亦快男子也。

◇我國飛行界の空中郵便が、成功したるは祝すべし。然れども、後れたるの感あるは、喜びの裡に悲しみありと云ふ格言を實地に試むる者也。見よ、既に倫敦巴里間には、急行飛行なるものありて、天候の如何に拘らず毎日何等の故障も、遲延もなく二百五十哩を隔つる二大都市の間を、僅々四時間半にて往復しつゝあるに非ずや。更に見よ、愈々羅馬より東京への飛行も、十一月十五日以後に確定し、二機十名の將校を搭載し來ること。吾一尺の進歩を現はせば、彼は千尺の進歩を示す、心細からざるを得ざる也。

◇會社令發布後の朝鮮事業界は、火の消ねたるが如き觀ありしが、督府更新後は、猿然として諸會社の創立を見る。時代の然らしむる處か、將又取扱ひへ寛大となりし爲か。吾人其間の消息は知らずと雖も、好現象たるは喜ぶべし。曾て朝鮮に事なしと稱したる、内地實業家諸君以て如何となす。

整腸消化劑

(糖化菌含有乳酸菌製劑)

ビオフェルミン

乳酸菌の飲用が腸内の異常醱酵、腐敗を制止し、腸内に侵入し來れるコレラ菌、チフス菌等の諸病源菌を撲滅するの効あるは既に實驗的に證明せらるゝ所なりと雖も、乳酸菌の腸内作用を强烈ならしむる爲には「腸内に於て澱粉質を消化し乳酸菌の繁殖に必要なる糖分を化生すべき糖化菌を共に服用せざるべからず」とは乳酸菌療法の提唱者たるメチニコフ博士及び一門下生が論斷したる所なりビオフエルミンは即ちこの研究を基礎としてブルガリアン乳酸菌と二種の糖化菌とを加へたる本邦唯一の完全乳酸菌製劑なるを以て整腸、殺菌、消化の三大作用を併有す。故に左記疾患に處方して極めて有効に作用す。

腸疾患の全班、小兒夏季下痢、綠便、腸消化不良症、慢性腎臟炎、糖尿病等

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

婦人コート地 元價賣出 十一月一日より 三百着限り 壹着分 拾三圓 拾七圓 其他 壹着分 貳拾參圓 二拾七圓 其他 京城南大門通 丁子屋洋服店

報恩的特價大販賣

▲高等既製 冬洋服類

◎諸物價ノ暴騰ハ尚天上不知文官制服廢止ノ秋ニ當リ弊店儀夙ニ多年各位ノ御引立ニ報ヒン爲特製高等既製品特價提供仕可候間何卒多少ニ不拘御用命仰付被下度奉懇願候

世界ノ大勢將ニ經濟戰ニ移レリ進ンデ經濟的物品ノ需用ニ!

◎市内ノ方ハ 電話百〇五番 郵便ハガキ ニテ御注文次第直ニ持參致可候

◎地方ノ方ハ 御申越次第 代金引換小包ニテ御送附可申候

◎寸法合ザル時ハ弊店發賣品ニ限リ實費ヲ以テ御体ニ合シ急場ノ御用ニモ辨シ得ベク職工ノ準備充分ニ候 尚一般新調品ノ御用ニモ應シ申可候

舊龍山元町貳丁目 電話百〇五番 振替口座二八一三

金子商店洋服部

新案獨學 イロハ辭典付 鮮語自在 笹山章著 發行十ケ月余ニシテ版ヲ重ヌル事既ニ四回、以ツテ本書ガ如何ニ其内容ノ充實セルカヲ究知スルニ足ラン……萬人必携の良書 發賣元 京城日報社代理部

時計 指環 眼鏡 御婦人 裝飾品 京城本町一丁目 平井時計店

汽罐 コールニユ… 電力モーター 精米機 ベルト ヘテル… 京城南大門外 中根商店

鮎川信之 女順子 病氣の處… 鮎川 内田 大串 上田

國境横斷旅行(三九)

鐘城から惡山鎭へ

阿片を毛布に織込み傘に仕込んで密貿易 繁つた苔桃と白山茶

延吉にて 特派員 伊藤韓堂

落葉松の落葉

九月十八日朝、檜坪を發して南へ南へと進む。根本も天邊も同じ太さに見ゆる落葉松や唐松は殆ど天日を蔽はむ許りに繁つて其直な少しも歪みを見せぬ木立の間を縫うた小徑は一面に落葉で埋められ恰も錦を一杯敷き詰めた如うに黄いろく光つてゐる。行けども行けども盡きぬ林を進んで行くと一寸した谷間に家が二軒あつて、林間の僅許りな空地を開墾して生活する百姓が居る。此處は長沙浦と云ふ村ださうで此處から先は林が稍々疎に成つて天日の當る處にはツルチュクが繁茂して居るが何故にか一つも實のつて居らぬやうだ。ツルチュクの繁みと共に

苔桃が地面に

匐うたやうに生わて居る。鮮人は之を好香奇と云うて其の異赤な實を採つて生又は乾かして食つて居る。苔桃は朝鮮で云ふよりも寧ろ草と云ひたい程小さくて其の大きいものでも高さ二寸五分か三寸に過ぎぬ此の實は小豆程しか無いが甘くて酸いさうで隨分廣い地面に生立するのであるから何か利用の途があるであらう。又此の邊から白山茶も所々に繁つて居る。鮮人は陰干しにして煎じて飲み支那人は其のまゝ煎じる

產前產後の妙藥

として用ゐられて居る。正午頃になつて天水坪と云ふ家屋一軒しか無い燕麥や馬鈴薯を耕作して生活して居るが之れは單に自家の食用に充てるだけで主なる收入は白樺の皮の採取であるさうだ。谷間に板けし鮮らしい處へ出ると鮮人の行商人が三四人休息して居る。彼等は西間島から來た人蔘屋で毎年今頃白縣から鮮地に入り

茂山富寧會寧

又は鍾城穩城方面に行商して廻るので原產地で水蔘一斤六七十錢で買うて來て二圓から四圓位の間で賣つて廻るのであるさうな。午後四時否坪に到着した。此の地は戶數四十戶許りであるが茂山方面から延岩に出で吉州郡に拔くる道と茂山郡に行く道との分岐點に當るので[illegible]

…津から引いて居る。里程は清津の方が近いが馱馬の荷が片荷に成るので一切清津と取引するのである。運賃が高いので物價も可成り高く古新聞一枚を三錢半分(即ち二頁)だと二錢に賣つて居る。平安北道及び西間島方面から犯罪者を踰わて來る鮮人は政治上の不良徒輩と阿片密輸出入者が多いので怪しげな通行者は憲兵駐在所で一々嚴重に調べて居る。森林中で

密かに栽培し

た阿片を買出しに來る支那人も多いので其の取締には仲々骨が折れるが、支那人は段々狡猾になつて、阿片を紙で捲いて毛布に織込んだり雨傘の柄に詰め込んで當局の目を掠めむこうとする者も居るさうである

入營期

追々近づく 壯丁は準備せよ

追々本年度の現役兵の入營期が迫つて來るので愈に當つた壯丁は入營後の事や何や彼で心配が多くならしい右に就き京城府の

兵事係

は語る「將に入營すべき諸君は各自其の準備に怠りない事と思ふ國家の干城として現役期間を如何に過すべきかは諸君の充分覺悟を定むべき第一義であり、朝鮮にある入營者は特殊の事情があつて、關係上自然

入營前

の豫習等は充分でない傾きがあるのは遺憾に堪えない。內地では豫習教育をやつてゐるが朝鮮には未だ殆どないと云つても好い位なので各自身充分に準備して欲しい所として此缺陷を補ふ爲入營前後の心得と云ふ安價い冊籍を實費で希望者に分けて居るから之に依つてゞも充分の

準備をして欲しい」

(因に此の「入營前後の心得」は東京偕行社發行で永沼陸軍中將の推薦を得て入營前後の心得が記され通り壯丁の爲に懇切な諸注意が集めてあるので一讀の價値はある右は實價十八錢府廳內兵事係に申込めば分けて呉れる)

祝日祭

明日午前十時より京城神社にて執行

京城神社にては三十一日午前十時より天長節祝日祭を執行する筈なるが當日の式の順序は齋主以下神職齋員其他の參列員着床先づ修祓の儀を修し次ぎに齋主拜殿祭典禮に御扉を開き神饌を獻じて後齋主祝詞を奏し玉串を捧げて拜禮參列員同じく玉串を捧げ奏樂神饌を撤し御扉を閉じ奉りて祝日祭を終るなりと

天長節を機として國旗を掲揚せよ

是を實行せぬ者は反抗的行爲と見られても仕方はない

京城府尹 金谷充氏談

國の祝祭日を敬祝する爲め國旗を掲揚するは國民の本分たることは申す迄もない事である而も我が京城に於ては

併合以來

祝祭日に當り內地人は勿論朝鮮人間にても自國旗を掲揚して等しく祝意を表することを例とし來たるものであるが然るに今春騷擾事件勃發以來鮮人側に在りては重なる銀行會社を除くの外殆んど一齊に申し合せたる如く國旗を掲げざる樣に相成りたるは洵に

遺憾千萬

であると恥じる次第にて畢竟不逞徒輩の脅迫が重なる原因であると思ふのであるが今や斯かる騷擾も鎭靜に歸し不逞徒輩亦漸次檢擧せられ誤解も亦解散せられ殊に總督は新任以來

一視同仁

の優渥なる聖旨を奉體して德政を標榜し鮮人官吏の待遇並に地方規則の改正等鮮人に利益なる新政を着々實施せられつゝある今日に於て尚祝祭日に國旗を掲揚せざるが如きは啻に國民たる者の本分に背くのみならず反抗的行爲と見られても之に對して

辯疏する

言葉は無いと思ふのであるから今後は決して斯る事を繰返さぬ樣に致して欲しい

融和の上より見るも必要

本月三十一日は天長の佳節であるから此の祝日を機とし自今國の祝日には必ず鮮人側に於ても內地人と等しく誠意誠心を以て自發的に國旗を掲揚して祝意を表することが朝鮮人として至當の態度であり內鮮人融和の上より見るも必要であると思ふのである既に此の事に就ては過日町洞總代を召集して掲揚方の徹底を計り次いで重立たる人々の來廳を煩はし夫々反省を求め徹底方を計り次いで來たれば天長節を機とし是非とも鮮人側の有力者官吏等重立ちたる人々が始め一齊に國旗掲揚の實行を希望して止まざる次第である云々

有識者の聲

干渉か放任か

第一銀行專務 金漢奎氏

近頃祝祭日に當り鮮人側で國旗を掲揚せぬので一般內地人側には大分議論がある樣ですが國旗を掲揚しないのは夫れが利益で又當然の行だと信じて掲げずに居る譯ではありません、唯樣々な事情の爲めに格別の意味もなく此行爲をして居るのですから私が思ふには當局から酷しく干渉して一齊に掲揚させるか然らずんば自發的に掲揚する迄待つか何れかの方法を執る必要があらうと思ひます、然し干渉は却つて感情の疎隔を來たす事もあり決して策の得たるものではありません

嚴重に取締れ

商業銀行長 趙鎭泰氏

過般の騷擾の爲めに京城に於ける一般の商店は不逞輩に脅迫されて店舖を閉ぢた事もあり又祝祭日に當り國旗掲揚を怠つた事もあるがこれは無論何等の意味があつて左樣の行動を執つた譯ではない、要するに不逞輩の脅迫に餘儀なくされたものである從つて不逞輩の脅迫よりも官憲の取締が嚴重であるならば一般鮮人は躊躇する事なく一齊に國旗を掲揚するであらう、三十一日の天長節祝日に國旗を掲げるのは國民たるものゝ當然の義務で是非實行せねばならぬ事であるから自分等は一般商業家諸君に向つて及ぶ限り其趣旨の徹底する樣努力しつゝある次第である

故意では無い

某實業家

鮮人が國祭日に國旗を掲揚せぬと云ふので大分喧ましい議論があるやうですが之れは好んで鮮人が爲る譯ではありません、良民は國祭日に國旗を掲げねばならぬ位の理窟は誰でも知つて居るが不逞の一派が背後から激しく脅迫したり誘惑したりするので不知不識の間に斯うなつたのが多く故意に振舞つて居る者は極く少數です、從つて官憲が不逞輩の取締を嚴重にせば國旗を掲揚する樣に爲るでせう[illegible]ます

故明石總督敬悼式

來る三日擧行

故明石總督の敬悼式を京城鮮人主なる官民發起となり來る三日龍山に於ける故大將の葬儀當日を期し午後四時より總督府構內に於て神式を以て敬悼式を行ふ可しと

侠客團

日本國粹會の命名 相談役に楠瀬中將

關西九州東京方面の侠客團體は愈々成立し杉浦剛氏の援助により翁の考案になる大日本國粹會と命名し相談役に楠瀬中將を戴く事となれり(東京特電)

惡家主

警視廳で取締法を設定

社會政策の一手段として警視廳は勅令を以て家賃引上を取締る事となり何等正當の理由なく借家人に對し家屋明渡又は家賃値上を要求する事を禁ずる意味の明文を設定すべしと而して各府縣に於ても府縣令を以て同一取締法を制定すべし[illegible]

宮三面事件再燃

大事に至らずして鎭靜 黑幕に煽動者あり

全南榮山浦に於ける東拓出張所對小作民の土地所有權確認に關する大係爭所謂宮三面事件は往年判決を下され所有權の確認を爲したるが昨今に至り又復小作民の不穩なる擧動に出でんとしたるが官憲の活動に依り大事に至らずして鎭靜に歸したり

歸着明瞭

となりたるも右は面民の

意志に非

ず聞く處に據れば右は面民の意志に非ず松井林外三十餘名が私腹を肥さんが爲愚昧なる小作面民を煽動して今の人心動搖期に乘じ一問題を惹起さば必ず面民の所有權に歸すべしと爲し直接利害關係密接な面民より之が

運動資金

として金二千三百圓(一戶當り一圓宛)を醵出せしめ京城の某鮮人辯護士に本事件を委囑したる事判明し目下嚴重取調べ中なりと(光州特電)

機動演習畫報 (上)戰の跡三將軍、右より大野參謀、淨法寺師團長井戶川少將(下)軍旗を守護する步兵(特派員撮影)

印紙稅印押捺

府廳へ申し出でよ

京城府廳に於て印紙稅印の押捺方取扱ふべきに付稅印の押捺を受くべき用紙の種類、數量及び印紙稅額を記載したる申請書に現金を添へ同府廳へ申告せらるべし

大泥棒捕まる

龍山署の手柄

住所不定柳寅學は大正七年六月竊盜罪にて懲役七ヶ月に處せられたるものなるが出獄後更に前非を悔ゆる模樣なく住所不定金鳳淑と共に京仁各所を荒し廻り現金數百圓を竊取したる外各所に於て自轉車十五輛(時價一千五百圓)を巧に竊取し[illegible]

三人組强盜

倉洞附近に現はる

二十九日午後九時頃揚州郡倉洞[illegible]

又も天然痘

太平通に發生

府內太平通二丁目百一番地[illegible]より天然痘患者發生し順化院に收容されたるが此際本町署にては[illegible]

祝盃を擧げつゝ(三)

京城に遊戲せる佛國勇士 エミール、マルテル氏の戰爭談

敵兵と戲談の交換 哀れな戰傷者の群!

前線の塹壕生活をして敵兵と睨めつこをして居ると長い間には遂お互に心安くなつて了ひます敵陣と云つても眼と鼻ほどに近くなつて居るので勢ひ親しみが出來て諧謔つて見たくなつたりする聲をかけて見たくなつたりするものです。それに夜間には時間を極めて塹壕外に水を汲みに行きますが其時などはよく敵兵と一緒になります。そして

お互に戲談

を交換することがありました。何しろ双方とも生活をして居るので[illegible]さは油斷がなりませんでした。塹壕生活などは勿論面白いものではありませんがあれだけ永引いた戰爭だけに戰場生活必ずしも無味乾燥と云ふわけでもありませんでした。

佛蘭西名物

の葡萄酒の如きは何時も戰場に運ばれて食事の時には一杯とか二杯とか云ふ風にお定りの分量だけは各々のカップの中に注がれます。それから娯樂としてはお芝居もあればダンスや歌樂等の演藝物もありお互に昔噺などして遊ぶこともありから

名優なども

やつて來て可成り立派な演藝を見せて呉れました戰線での苦勞話や悲慘な物語りは無論澤山ありますがそれは戰爭に附きものですから茲では御話致しますまい。唯然し戰線にて是ほど戰爭の慘禍なるものを感じなかつたのが巴里に歸つて見て始めて

戰爭の禍ひ

を知ることが出來ました。と云ふのは歡樂の都、世界の樂しみの都と云はるべき巴里も火の消えた樣に淋しく行くとして眼に觸れるものは哀れな戰傷者の群と婦人勞働者の群でした。暗い話は之位にして勝の巴里を御話し致しませう

戰服姿のマルテル氏

擧つて國旗の掲揚を誓ふ

高陽署管內の住民

高陽警察署にては管內鮮人民に對し三十一日天長節に當り國旗掲揚の意見を徵したるに同署管內鮮民は何れも國旗掲揚をすべく誓ひたりと

逸品揃ひの菊花大品評會

大輪小輪妍を競ふ 本社來青閣の美觀 來れ滿都の愛菊家

本社主催菊花品評會の前日三十日は早朝から出品搬入に忙しく早い人は午前六時過ぎから持込んで來る、空模樣が少し怪しかつたので手控へて居る人もあるやうだが雨の降らぬうち風の吹き出さぬ前にと可愛い兒に旅でもさせる氣で大事にかけて搬んで來る愛菊家は三人五人と後から後から續いて本社の階下には置き切れぬ程の夥しさ

目覺むるやうな大鉢や

見惚れるやうな小鉢、懸崖物も一文字も狂ひも厚物も細物も間咲も孰れも滿都愛菊家の丹精の手になれる逸物揃ひ、艷を競ひ美を戰はし、色彩で誇るものや姿で秀いでたもの何れも劣らぬもの大輪小輪色樣々に咲亂れて明日は一堂の內に其優劣を定められる、運命を擔うて居るとも知らずに各自の特色を發揮して居る有樣は美しいとも見事とも云ひやうがない、午前中の出品搬入者は二十餘名鉢數三百餘に達し內地人以外に

鮮人愛菊家の赤心を籠

めた出品ものあり優秀の品の數多い事は恐らく他の會には類があるまいとの前評判が高い、本社では搬入と同時順次に整理し陳列して居るから明日は規定の午前九時に開館し一般の觀覽に供し得る事疑ひ無しである、來れ滿都の愛菊家!來れ滿香を賞する士君子!

溫習會二日目

初日に劣らぬ人氣

三券番秋季溫習會第二日は昨二十九日午後五時から壽座に於て催されたが初日に增す大入氣にて七時過ぎには滿員の盛況を見たり

將棋大會

龍山滿鐵俱樂部主催の將棋大會は十一月八日午後[illegible]より同俱樂部に於て開催するの由なるが全勝者にはメダルを贈呈し其他大々的賞品を授與すべし

演藝

喜劇界の名物 五九郞來る

今晚から開演す

喜劇界の名物淺草觀音劇場の經營者曾我廼家五九郞一行男女五十餘名は昨夜京城乘込み、今晚から黃金館に出演の筈であるが同一行は大連を振り出しに滿洲各地を巡業し到る處に大好評を博したほどであるから京城でも定めて人氣を呼ぶことであらう、尚ほ一行は明日總督官邸に於て催される觀菊會餘興にも出演するの由

灯頃

▲小笠原長幹伯との呼聲が高い▲先日擧行の東京大阪間郵便飛行は往復規定基準十二時間だつたが佐藤氏は六時間五十九分▲山縣氏は八時間二十八分▲後征した水谷中尉は二時間と四十分かつた航したからツマリ一番疾かつた譯▲賞金は全部寄せると佐藤氏一萬二千圓山縣氏も四千五六百圓貰つた▲東京市では愈々來月から公設質屋を始めるさうだが組織はお役所式でなく組合組織▲元市の副收入役が一番頭で利子は市中の半分、五十以上に貸さぬと云ふ[illegible]

三越の食堂

食堂を設けました

毎日左の品々を準備致して御待ち申します

御辨當 御壽司 御菓子

京城 三越吳服店

値上廣告

來る十一月一日より 清酒大樽壹挺に付金八圓 右値上實行仕候

大正八年十月 仁川酒造組合

運動器具各種 運動服裝衣

目錄御入用ノ方ハ郵券四錢

大阪市新町通貳丁目 寺田本店運動具部

時局講演會

演題 第一 人生ノ要求 閔元植 第二 [illegible] 金明濬

時日 十一月一日(土曜)午後一時

場所 於優美館 傍聽歡迎

主催 協成俱樂部

メリヤス帽子類 割引大賣出し

十月卅一日 十一月一日 十一月二日 三日間

京城日報社代理部

▲値上廣告▼

諸材料騰貴に付十一月一日より 麵類 平均一割以上 右値上實行仕候

大正八年十月 仁川中央麵類商

宮內省御用達 千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社釀造

ヒゲタ醬油

代理店 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城[illegible]

天長節

晋州奉祝協議會 晋州にては天長節奉祝協議會を開き當日午前十時より小學校々庭にて官民聯合祝賀會、午後三時より民間各團聯合奉祝晩餐會は日佐々木道知事は官民の重なる者多數を招待し盛大なる祝宴を開催する由(晋州)

釜山府の祝賀會 三十一日の天長節祝賀會を同日釜山府主催同正午龍頭山上に於て開催すべき筈なり

東蒙と洮南府

將來は市場の中心地

洮南府は札薩克圖王旗下に屬し原名をチャスガヤ又は忙牛鎮と稱し今より十數年前には寂寞たる荒原中の一小部落として散點せし

遊牧地帶 に過ぎざりしが光緒十七年札薩克圖王が關外旗人を招致して開拓の策を樹てしより以來幾多の政治的變遷を經て土地開放と共に支那政府の移民奬勵となり民國四年には北部支那一帶の水害により窮民陸續として移住し來り以て今日の殷賑を見るに至つた。洮南府は鄭家屯の北方約五百支里(我約八十里)チチハルを南に距る五百支里、長春を西する約五百支里の中心點に位する附近一帶の土質は沖積土に近く表土二尺乃至四五尺に及ぶして砂土又は植物土なるが故に地味強にして開墾後十年若くば所に依りては夫れ以上の長期に亘り施肥を要せざる農耕地なれば今も亦年々滿人の

農民移住 しつゝあり。洮南市街は約二丁五丁の井字街にして四周に開繞するに高さ一丈餘の土壁を以てし城內は縣公署を中心として街衢整然たるの設計なり右の土壁は現第二十九師長吳俊陞中將が後路巡防隊統領時代に兵力を以て築造せしものに係り土壁は小銃の射堤を設け各所に廠廊的砲臺ありて不時の變に備へつゝあり。洮南市場の商勢は洮南縣は勿論、遠く突泉縣、醴泉縣に及び農產物の廻著する先に之等の地方は各種の移入品を洮南市場に仰ぎつゝあり家畜類の集散市場としては商圈更に廣汎にして遠きは千里の外に出づると云ふも過言にあらず。而して之等の商圈は年々擴大しつゝあるのみならず近來蒙古人は漸く

市場取引 の有利なるを悟り在來の支那人行商の手を經ずして自ら商品を携帶して洮南に蝟集するの趨勢なるが故に……るものとしては各種農產物、牛、豚及び其の皮革類にして、貿易品とし只地に仕向けらる、綿絲布、洋雜貨、家具類、砂糖、麥粉その他の食料品、マッチ等は其主要なるものなり之等の價格は何分滿洲中心市場と遠隔の地にあり且交通機關不備のことなれば沿線相場と必ずしも關聯せず多くは此の地理的の經濟に左右せらるゝが故に一部商人の利益を壟斷する場合多く特產物の取引は常に活氣を呈しつゝあり

群山と取引所

却下と別種の取引所

鮮米穀更生の報傳へらるゝや前記の時代一度設立申請の手續きを了して却下となりし群山其他の取引所設置問題再燃し群山の如きも過般全北裡里發企業者楠田義達氏を創立委員長に推し群山米穀取引所設立認可申請の手續を了したるが總督府は取引所に許可を與ふべき法令の未だ制定せられず自然此種申請を受理すべき時期に至らずとの理由の下に該申請一件書類は最近再び却下せられたる由之より前米穀取引所設立申請に當り發起人として現米穀組合員の內一部內地人と鮮人組合員全部を除外せる爲め被除外黨は甚だしく激昂し內鮮融和問題の惹起しつゝありし此際斯くの如き態度は穩當なるやとし寧ろ別個に全北各地內鮮人米穀關係當業者を網羅したる理想的取引所の設立を期すべく企業準備を進めつゝありしもの如くなりしが前記設立申請の却下となりし此際別個企業取引所は今直に設立申請の手續を爲すに至らざるも機會到來せば直に出願すべく準備は益々進捗せらるべしと(群山)

郡書記講習(春川)

江原道廳に於て大正八年十月二日より二十一日間に亘り各郡より郡書記合計二十二名を道廳に招集し講習會を開催したるが其の席上に於て元道知事より左の訓示ありたり(春川)

茲に第六回郡書記講習會を閉會するに當り一言諸子に告ぐる所あらむとす、地方行政は年と共に繁劇を加へ事務の範圍亦漸次擴大して誠に欣幸とする所なり然れども尚改善充實を要するもの勘しとせず特に今回朝鮮總督府官制の改正せらるゝと共に總督は一般民衆に諭告を發せられ猶本府地方官官制改正に關し訓示せらるゝ所あり各般の行政に刷新を加へ以て新に一生面を開かむとす故に將來地方官吏の努力に俟つべきもの益々多く其の職責の重大なる自覺し忠實に其の職務に精勵せむことを期せざるべからず凡そ地方官吏は須く各般の法規に精通して其趣旨を體得し以て本府及道の施設方針を理解し諸子は其の職責を全うし其の努力を期すべし諸子は克く此の趣旨を體し精勵諸習を遂げ以て他日の資に供せむことを期せらるべし

……事であるそして其遠から乘る船は之亦全部米國人である然も何れも立派な服裝をした紳士で又職工の群である嗚呼之が西伯利金鑛の探險者達であるのである私は尚詳しく彼等生活狀態を調べて見たら、それはく

贅を盡し善美を

盡したものである天森住ひとは床には足も埋もるかと思はれる絨氈が八枚も重ねて而も其の上へ何枚か張り重ねた極上もの中には金庫もあればタイプライターもあり更にピアノまで備へ妻子と共に樂しい

家庭生活を營み

、探險と研究に沒頭して居ると云ふ次第であるのである斯くて勘察加以北は最早全部米國人で事實に於て米國の領土たるの感があつた仍て思ひ當つたのはアナデイル以北一千哩の前の日露漁業條約であるが、是等は全く米國側の意志に依つたものである是を思ひ彼れを思へば今日西伯利に於る日米間の紛糾も必ずなければならぬ事ではないか

魚獲禁止は茲に

於て釋然解決された間ちこれは全く米國側の意志に依つたものである

船は更にアラスカのノームに向つて進む茲は最も名高い金產地である一日ノームに近づいたと云ふので私は甲板に登つて双眼鏡を取出し指差す方向を眺めて見ると更に都會らしいものは見えぬ唯レンズに映るのは一大森林であるコンな極北に森林のある筈はないと更に熟視すると何うやら其林は悉く裸な枯木林のやうに見へるは面妖と船が近附く儘に打ち見れば森林と見つたは無線電信の柱じはないか私は二度吃驚せざるを得なかつたさて愈々ノームの港に上陸して見れば茲は戶數約千戶ある皆金山の持主で而も

千戸悉く自家用の無線電信を具

へて居るのである之は何の爲めかと云へば多數の坑夫に其の日々の鑛銀を支拂ふのにニューヨーク金相場に據らねばならぬが米國氣質で……而も斯かる土地の大山師氣質として隣の無線を貸してくれなどは面目玉を潰す事と考へさては斯く個々に無線を引いてるものと知れたのであるまるで嘘のやうな話だが此の私が現に見て來てるのだから間違ひはない私は更に其事業の成敗に關して研究されるだけ研究し其他報告書とか雜誌の類は手に入れるだけ買ひ集めて歸來小村さんの手許に致したが其の私の知り得た所で該地で最も成功したる人は諾威人のリンデルグと云ふ人であつた(哈爾賓)

西伯利と石炭

最近西伯利各地に於ける炭鑛は現在南ウスリイ及びアムール地方には百八十二箇所のコークス及び石炭鑛あり未だ其大部分は採掘せられず內僅に十二三箇所は既に調査を終りたるものあり其結果に依るとコークスは南ウスリー地方に一二四一萬布度アムール地方に四六萬布度又無煙炭及び其他礦物燃料は南ウスリイ地方に四二六萬布度あり褐炭は南ウスリイ地方に一一七二布度アムール地方に二二五〇〇萬布度

補助貨拂底(光州)

全南道內各地に亘りて近時補助貨拂底益々甚だしく取引上の支障少からず今や將に棉花穀物の出廻り期に入らんとし取引の圓滑を缺き打擊多かるべし

◎撫順製材會社(安東縣) 撫順及び安東縣資本家の發起にかゝる資本金三十萬圓の撫順製材株式會社の發起人會は既に二十日撫順に於て開催したるが株は滿株となりたる由にて不日第一回の拂込みをなすべしと

怪火=依然として怪=

光は消せて依然

埠頭の怪火に就ては嚢に埠頭の一屋員を有力なる嫌疑者の一人として拘引の上取調ぶる處ありしも遂に何等の確證を得る能はず既記の如く釋放せる爲め久しく世人を惑はせし禍因光除の曙光漸く見ゆ得るかの觀ありしも復又光は消せて依然として元の怪火に立歸れり。來傳ふる處によれば關係當事者等は最早絕對に放火にあらずとなし、原因は他にあらんとの見地より其方面に警戒を嚴にすべし(元山)

三十年前の探檢老大尉

想出深き當年(三) 郡司成忠氏談

通貨は悉く米國

此地へ來て第一に驚いた事は通貨で住民は英語を話して居る

商況

株式

大阪株式 (至急電報)

銘柄	三十日前場寄付	二十八日前寄比較
大株	三九四、九〇	六、九〇〇高
同新	三八〇、九〇	七、〇〇〇高
郵船	二四七、四〇	六、三〇〇高
同新	一四五、九〇	一三、九〇〇高
商船	一六八、八〇	四、七〇〇高
同新	一四五、八〇	四、六〇〇高
鐘紡	三九五、九〇	六、一〇〇高
同新	三七四、九〇	七、四〇〇高
東紡	二八三、九〇	六、九〇〇高
東糖	一六七、九〇	二、九〇〇高
堂米	一七八、〇〇	一、〇〇〇高
上取	一九二、四〇	五、五〇〇高

京城現株 標準値段 (▲印騰貴 △印下落)

銘柄	拂込額	時價
仁取	二五、〇〇	△一七、〇〇
朝郵	二五、〇〇	四二、〇〇
電興	一五、〇〇	一八、五〇
皮革	三〇、〇〇	二五、五〇
東畜	一二、五〇	一五、〇〇
朝紡	一二、五〇	▲二八、五〇
朝紙	一二、五〇	三七、〇〇
商銀	五〇、〇〇	五六、五〇
同新	一二、五〇	一八、〇〇
滿毛	一二、五〇	五一、〇〇
滿糖	一七、五〇	四一、〇〇
朝煙	二〇、〇〇	三二、〇〇
鮮土	一二、五〇	二一、五〇
東亞	一二、五〇	四五、五〇
乘貨	一二、五〇	三三、五〇
仁倉	一二、五〇	一五、五〇
製粉	一二、五〇	一九、〇〇
朝日	一二、五〇	一四、五〇
安信	一二、五〇	二一、〇〇

出來高平均値

銘柄	平均値	出來高
滿鐵二新	一三一、〇〇	一五〇
朝鮮紡織	一二九、五〇	三一〇
朝日釀造	一四、五〇	一一〇
安東信託	二一、五〇	七〇
鮮產銀行	九八、五〇	一六〇
王子紙新	七〇、七〇	一〇〇
東洋畜產	一五、五〇	五〇
仁川取引	一七七、〇〇	一一〇
日本毛新	九八、七〇	三〇
東亞煙草	一〇二、〇〇	五〇
同　新	四五、〇〇	一八〇
南滿製糖	四二、〇〇	三〇
日本電氣	一四、五〇	一〇

不振の一因

頃來の相場が不振を示しつゝあつたのは云ふまでもなく政府が傳家の寶刀として藏しつゝありし暴利令なる名刀を拂ふべく傳へられて其の影響の如何を顧慮して人氣的打擊を與へたることも一因ながらも之れは偶々其の導機となりたるものにして最因は新企業の企畫頻々として而かも地方人士は既設會社よりも是等新設會社に投資するは少資金にて比較的大なる利益を獲得し能ふと誤信して少なからず之に資金を固定せしめたると偶々金融は引締まりて銀行は從來の如く放漫なる貸出しを爲さずして貸出の手心を引締むるに至りたれば從來の如く投資の自由を得ずして是等新設株の拂込みをなす爲めに已むなく一般に買取られ易き既設株を賣放つの已むなきに至りて茲に定期の買玉も自然手詰るの已むなきに至りたる事が最大なる一因なるものゝ如し左れど是等は一部分にして大部分は尚は手許資金の豐富なるに加へて米價暴利令の氣構へありながらも低落せず生糸の如きも便利を辱し居れるなどにて一般が前途尚は大相場のあるべきを期待し居れる爲めに從來の買方の安値には買が新たなる買方の少からざる事が即ち安値には下け難くして相場の兎もすれば跳返さんとする形象を示す所以であるが更に角頃來に於ける再三の打擊に由りて普通なら賣玉は一掃せられたる

商船は下詰り

船株は一般に悲觀せられて當初も買込み居る丈けに何等材料なくとも其のトガメを招致せねばならぬ筈であるのだが其の割合に下詰りつゝあるは最も適過ぎのトガメも加味せられて居るけれども同社は此際一層事業を擴張するの計畫を有するとの事に共に夫の新造船の續々竣成するに從つて之に要する資金の必要もある旁々未拂込み株金の徵收は豫定より早く徵收したる上に於て倍額に增資すべき計畫ありと傳へられ居るに由るもの如しされども尚は其の時期は明年なれば之を以て直ちに買材料とせば彼岸に達するまでに幾多の旗れあれども兎に角同株は稍や買過ぎの傾向ある丈けに相當の引戻しはあらんかに觀測せられつゝあり

仁取十圓下げ

仁取株は稍上後の反動として漸次不勢に傾き居りしが昨日來の取引は滅切安となり百七十七圓見當にして高値より既に十圓方の低落を來したり右の値下りは一時の反動として勘深押しの感あるが如きも取引所株の性質として將に値昂が値高なる丈け三十圓方上たる場句として此位の押目は寧ろ異とするに足らざるべく旁々豫て申請中なりし三割配當の件も愈々許可の指令に接したる由なれば最早や餘程の軟材料出現せざる限り此上の深押しは望み難からるべきか

安東信託昂騰

安東信託は嚢に現物組合より賣出せし當時はプレミアム六圓五十錢以上に募入されたるに拘はらず其の後漸次引締り今朝高値二十二圓五十錢の手合せあり賣出し當時の最高九圓を突破して十圓のプレミアム付きとなれるが同株は安東新義州方面の地場筋より買望みあれば今一段硬化すべく期待さる

東亞舊株高し

東亞煙草は資本金三百萬圓より一躍一千萬圓に增資したる事とて浮動株極めて多く爲めに新株の如き一向に其の伸力を示さざるのみか動もすれば却つて下押しを演ぜんとする形勢なるが舊株は從來賣買を禁止され居た爲めか割合に强硬を唱へられ頃迄九十六七圓の取引なりしに頃來減切高を傳へ百一圓より三圓迄を唱へらるゝに至れり

公債株式現物問屋

京城府旭町一丁目(府廳東側)

角中商會

店主 中河原重吉

電話長一五六七番 受渡(?)ナカ 振替口座京城四八四一

紡織稍硬化

朝鮮紡織株は二十二圓處に頭打ちの後漸次步調となり二十八圓處の取引行はれ居りしに今朝二十九圓五十錢にて三百枚以上商內ありたる當りより一圓以上引返したる譯なるが之れ目狙ひの買物輻輳したる結果ならんか

◎現株組合の祝宴 京城有價證券物現株組合にては天長節祝の宴會にて明三十一日正午より白水樓に於いて一大祝賀會を開く由にて夫々案內狀を發したり

大阪より

會社屋と不良青年一は金儲けの鬼他は卒業の奴隷、警察官が不良青年を取調べたら時に其の中の一人は大膽に十人の女を誘惑して一人成功すれば一割になると告白したので世間を驚かした事がある、近頃の會社屋は幾つもの會社を計畫して一つ當れば大したものだなど事を云つて居る、兩者似て居るのは云は…とは不良少年他は不良老年であ

米況

東京期米特電

◎三十日前場
當限寄付 四十二圓六十九錢
中限寄付 四十二圓九十二錢
寄付 四一、九二
高値 ……
安値 ……
止め ……

大阪期米特電

◎三十日前場
當限寄付 四十三圓八十一錢
中限寄付 四十三圓三十一錢
寄付 四二、〇二
高値 ……
安値 ……
止め ……

仁川期米

三十日前場猩猩高

三十日前場は昨夕寄付見越み相場につて場面は阪地安も無頓著に買方引かれ大阪の放物に存外安値を示し今朝は一時の賣物に…

▲第一節 當納會中四十三圓二十二錢四十錢ご買ひ上げられ先七十錢より四十錢ご上寄せしも買方一派の詰めに六十三錢ご弛みしが押目を辿り目先手詰めに二錢ご小弛みに引

▲第二節 當納會中四十三圓七錢ご下遣りせしも買方一派の强硬ご正米の引締りに中限職恐怖感物高み六十六錢ご硬調

▲第三節 當中出來不申先七十錢より四錢ご鮮人筋の敵れ買に上申せしも買方一派は新東發合の關係を考へ月末の高值を賣ばず場面を壓へんご逆賣避を發し六十九錢ご弱み七十錢ご持合ひ

▲第四節 當中出來不申先七十一錢より七十錢騰みを採み六十八錢ご閉散に引

▲第五節 中四十錢先七十一錢より三錢ご上伸せしも賣方の手詰めに六十九錢ご弱み七十錢ご硬調に納合せり

京城正米市場

天候不良の爲め更に收穫を遲延せしめん振合ひなるご內地は鮮人不足賣敗少なきに其の報を賣ばらしたるより賣人は兎に角賣惜みの風情にて今朝は地摺並米四十三圓五十錢以下の賣物なし

大豆漸次强調

入豆は前途高見越しにより漸次に保合ひ居れり

場面は煎れ買

軟派は賣方の顏振れご値頃觀の正米の引締まり嫌氣を催ふしたる敗地の安移りを無視したる買れ物補出に場面は漸騰を辿り軟派十八錢ご寄付七錢を安値に殘し主力の注射的防戰も利目薄く五七十錢處を頂に反撥を演じ場面稍變調み七十錢ご堅く打止めたり

(?)ご隨分氣揮みしも買方の顏振れが好い子に乘りて市場壓迫に努め買方(?)も安くして居るら▲軟派は讒し(?)反し(?)…

新甫內氣配

一月限新甫發合の內氣配に付ては市場關係者々の唱へなるも如何には新米出廻れの本年こはいへ一月の荒儀難もなき見込みなれば新米建として五十丁方下ちを主張し居る向多きが如し

三十日前場

寄付	四一、五八	
高値	四一、七〇	
安値	四一、七〇	
止め	四一、五七	

公定相場

一節	四一、六二
二節	四一、六五
三節	四一、七一
四節	四一、六八
五節	四一、七一

今日出來高 十六萬六千四百石

帳入値段 當限 四十三圓四十錢 / 中限 四十三圓六十一錢 / 先限 四十二圓六十一錢

市場雜觀

諸物價の緩和策も一向利目ないので今度は前內閣時代に納ためた暴利取締令の寶刀を適用して斬魔の劍ならしめんと全市場を調査せし模様なれば軟派もし々る事は聞あれ其の實行を翹望する當市場迄も此の風說に惱まされて全く買氣を沮喪せられ小口の買方は利喰ひを急いで高い相場方は中々採目がないので無謀な値を買ふ事の居るのが適當…

…子に乘りて市場壓迫に努め買方も安くして居るら▲軟派主力は讒し

粟依然變らず

滿洲粟は氣配格別變らず本日は奉城古物六車十八四三十錢四平街古二車十六圓八十錢遼陽一車十七圓九十錢にて取引行はる

仁川正米市場

期米の高移りご產地の賣惜みに手持筋は强硬を唱へて賣急かず忠淸道正米人氣の引締まりを告げ京畿道三等合格標準米上物四十四圓處を唱へ居れるも賣物なく從つて十一月中渡しの新米四十五圓にて二百叺の商內行はれ跡賣物薄の狀態なり

釜山正米市場

內地期米高報あはも各產地積出一時に惜み物出で買進まず氣配め出仕禪ひ物出で買進まず氣配三四十錢安の三等神力四十四圓四十錢處にて一千個出來し新女米三等神力四十七圓處にて弗々商談纒まり居れり

大豆新物は細種の都合にて買入あり好調二十六圓四十錢古物持合ひの二十三圓五十錢處を唱ふ

各地正米市場

(卅日釜山特電)

仁川三等正米 四十四圓三十錢 (二十九日)
釜山同 四十四圓五十錢 (氣配强し)
群山同 四十三圓五十錢 (安穩調)

染料類昂騰

昨今染料類の需要は日に增し盛なるに拘らず海外よりの入荷擁々しからざるは七、八月以降本國相場は常に內地相場の上稍にありて氣迷も狀態を省けたるよりし之れが買付約定を企つるものなかりし爲め今現品の入荷少ずく又內地製品も外品の輸入を見越し製造手控を行ひたる結果市場は漸減退を乘せる爲め市場の在荷潤澤ならず然るに一方需要筋の買氣は益々旺盛を極め來り爲めに一層在品は稀底し從つて相場も…

工業藥品落付

工業藥品類は例年本月に入りて…需要も漸次增大しつゝあり尚ほ市況は自然落付く…

護謨漸騰

二十四日大阪入電に依れば新嘉坡及倫敦護謨市況は依然ジリ高の商況を持續し新嘉坡にクレープ九十六仙シート九十五錢倫敦はクレープ及シート共二十七八片見當を唱へ前者は約二仙後者は半片高昂騰せり尚內地市況はストックの爲め市況餘り引立たざるが海外市況の昂を受けクレープ九十五錢ファインリッブド九十四錢スモーク八十五錢處に保合ひ居れり

演藝案內

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 館主 (新派)

小田原城響の太鼓 五卷

本日より特選三大映畫提供…

探偵の娘 全四千呎

子持ち藝者 五卷

浪花館 京城明治町 電話二六〇

大正館 櫻井町 電話八七三

富士衛門 …

『人の心』 三千呎

『安政水滸傳』

『つきぬ淚』

▲急告

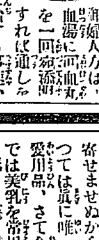
一度ご開かれぬ大正館の懺悔談

大惡劇は今夜限

正六時開館 **大正館**

御婦人方の大福音

子宮血の道に惱む御婦人は彼是と迷はず回血湯を召上れ



心良しく腸を鎔め全治する事速かなり子宮內膜炎にて腰氣の下り方に外用子宮玉を用ゐられば子宮の熱を取り腹の塊を全治す

梅毒 全滅 **敗毒丸** 梅毒りん病妙藥

本舖 大連信濃町八十二號地 **本田金生堂** 各地到る處の藥店に販賣せり

日本に初めて出來た美乳の姉妹美容料

純白美乳(ホワイトビニュー) 定價 一瓶 …

又コンナ珍らしいものが近代科學の最新研究に依つて發明されました評判の日本に初めて出來た美乳の美白素を基こし更に特種の秘劑を配合したもので僅か一滴で皮膚の生地から白くする作用美しく驚くべき效果の著しき事眞に驚くべく從來有觸れた化粧品の類と根本成分の異た不思議の白色劑であります

◎家庭で美乳=外出に純白美乳!

純白美乳は美乳の姉妹美容料であります此二つを併せてお用ひになる事に依つて全き婦人美は初めて發揮されるのです、故に家庭に在つては朝夕洗面の後入浴の後などに常に美乳をお用ひになれば皮膚の根本乳絨を白く美しく日焼皸荒を防ぐ事不思議な位ですが斯して立派に整つた膚の上へ外出の時純白美乳をお塗になると一滴ですぐ女が見ても惚々する程のお化粧映に美乳の地がありますから其色の白き美しさは又格別であります

◎主人は美乳=奧樣は純白美乳!

美乳は目立たぬ白さに男子の皮膚をも美しくする秘劑が加味されてありますから殊に紳士の御乳一滴は近代紳士の口なる身嗜へて賞讃愛用することになつて居ますそれ故に御夫婦の外出姿を見ますと主人は美乳、奧樣は純白美乳で婦人美こ男子美この好一對、加之純白美乳はタッタ一滴で立派にお化粧が出來上りますから男子こ打連ての外出の時なごは全く申分なく其風の美しさはやがて家庭圓滿の基こなるのであります

◎母君は美乳=令孃は純白美乳!

美乳はまた中年の御婦人に適し純白美乳は令孃の若き美を整へるのに必要であります、卽ち美乳の白さは地からのそれで少しも目立たぬ計りでなく之を常用する時は絕對に小皺を寄せませぬから母君に取つては實に唯一無二の御愛用品、さて令孃は家庭では美乳を常用し外出する時には必ず純白美乳で母君の外出姿こ並び立て一層水際立た白さ美しさをお化粧致します此二品の御併用御實驗を切にお勸め致します

美乳本舖 大學白粉本店 大阪東區農人橋一丁目八番地 **矢野芳香園** 電話 長東 … 振替大阪 …

伊達騷動

第四十五席　小金井芦洲講演

一生笑はぬ誓ひ

擢て伊達安藝より其際は悪怯れずにお受けをしろと申渡されてあのますから『恐れ入りまする多からう御家中に不束の私に對して此大役を仰付けられました段恐れ入り奉りまする、御辭退仕るが本來なれど、左まで懇の御沙汰のございまするのを御受けを致さぬも誠に無禮と存じまする、此上は一命を擲ち鹽釜大明神に捧げまつり一心不亂に御奉公を勵みまする』爰で愈々松前鐵之助は江戸表に下ると云ふことになつた、其時に綱所役人の足輕からして僅に一日の內に爰までにお取立てになつた、而もお守役と云ふ容易ならざるお役を蒙るも皆安藝殿の深き思召、是れやア一朝一夕のことにあらず、凡そ人が或る物に心を奪はれるとか、或ることに迷ふとか溺れるとか云ふことは多く笑ひと云ふものから陥入られる、是れは生涯自分は笑はぬと云ふことを封じやうと、鐵之助は此で鹽釜明神に對して笑ふことを封じた、酒を封じる甘味を封じる、煙草を封じるなんと云ふことは世間にございますが、笑ふことを封じると云ふのは餘程變つて居ります、爰に取急いで萬事萬端の仕度を急ぎ新妻のお照を連れて鐵之助は故郷を立つて道中恙なく江戸表に出府いたした、扨て番月家臣へ先へ此事をお早で注進がしてある、チャンと最う鐵之助のお小屋と云ふものが明けてあつたから案内に從つて、其家へ這入つて一夜の休息、翌日は[illegible]

出仕をして見ると綱村君の御傍には淺岡の局、沖の江、松島外多くの女中が仕へまつる、所へ拜領の紋服に行儀の裃を着用して鐵之助罷り出で、程好き所に席を設け兩手を突いて頭を垂れ鐵『へへッ、愈々若殿御機嫌麗しき體を拜し祝着至極に存じ奉る、此度途々お國表より御守役として出府仕りました松前鐵之助、此後御見知り下し置かるゝやうに願ひ奉ります る』ヒヨイと御覧なすつた綱村公が御不興でございます　綱『淺岡、松前とやら鐵之助とやら申す者を下げい、予は厭ぢやッ』とお立ちになつていバラ〳〵と奥へ行かうとする、兩色土の如くになつた鐵之助　鐵『這はお情ない君の御一言…』ハラ〳〵と涙を垂れて決死の體、御立座ならうと云ふ袴の裾を押へまて淺岡が　淺『これはしたりお館何んと仰せられまする、お國表より石川駿河、片倉小十郎、伊達安藝其他の方々が屢々評議の曉に入選みをいたしまして、遙々出府いたしました鐵之助御意に入らぬとて御言葉も下し置かれませんのは甚だお宜しくございませぬ、お言葉の儀を願はしうございます』此の一言に有繋は後にはお父さんの汚名惡君暫うと云ふ程の御名君、ハゞと御自分の我儘をお悟りになりましたものか　綱『オ、鐵之助と申すか、遠路能くぞ此は出府いたして果れた、余は抱かれるぞ』と仰しやつてツと上段から駈け下つて來て鐵之助の紫へピタリとお腰をお掛け[illegible]

十一月一日

(舊)九月九日　土曜日▲ひのとみ(東南)▲大安 四綠▲御縁日▲たつみ

▼四綠▲周到の注意を要する日。
▼五黄▲兎角揺鎗の來さうな日。
▼六白▲晴れ〴〵せざる日なれど正直に業を勵まば吉事あらん
▼七赤▲力味甲斐のなき日なれ
▼八白▲諸事意のまゝならぬ日。
▼九紫▲悦びの降り聚る日思ひたちし事は進んでなすに利あり
▼一白▲ゆるやかなる、のんびりしたる日消極的の事に利あり
▼二黑▲合點の行かぬ事ある日。
▼三碧▲幸福の日なり殊に共同事業に有利なる日にて萬事に吉

十一月一日

(舊)九月十日　日曜日▲つちのへうま▲三碧▲先勝 赤口▲

▼三碧▲兎角思慮の足らざる日。
▼四綠▲親しみのある嬉しき事ある日にして正しき願ひは叶ふ
▼五黄▲金錢上又は婦人の事に喜びごとあらん萬事進んで吉
▼六白▲表面は不愉快なる如きなれど實は仕事の仕榮ある日
▼七赤▲願ひ望みの叶ふ日にて萬事すら〳〵面白き樣になるべし
▼八白▲和合の日にして萬事圓滿の事はスラ〳〵面白き樣に行かん勇氣の出る日にて此の機を外さず目的に向かつて進むべし
▼九紫▲怒つこりとしたる和やかなる日にて案外利益ある日也
▼一白▲富貴なる日にして心正しければ萬事意の儘になるべし
▼二黑▲長し短しのことある日。

人參酒
㋡津村兄弟商會
京城本町壹・電話一四八八七〇〇番

粹珍 娛樂書
◎熱狂的大歡迎目錄及見本は切手三十錢送付の方へ直に密送す
神戸市元町六丁目 向春社

發賣品目錄御申越次第送呈
ミツワ石鹸本舖 東京日本橋區橘町 丸見屋商店

[illegible]

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual.

Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated. Price ¥ 1.70

病者の食慾を催進して營養を佳良ならしめ
治病の完璧を期し回春の喜を迎へしむべき

◎ミツワ規那鐵葡萄酒

定價 壹瓶 金壹圓七拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

香味色佳良滋養力偉大
健胃補血強精作用卓絶

本品は山梨縣宮崎葡萄酒釀造所醸製の天然葡萄酒を基礎とし、純良有効なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に容易は變敗する憂ひなく、規那、鐵及び葡萄酒の健胃、補血、興奮、強壯等總ての効力を遺憾なく發揮し、天然の佳香美味を具へ、食慾缺乏、營養不良、慢性の發熱並に下痢、貧血、萎黄病、貧血より起る神經性疾患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、産後並に病後の衰弱一般の虚弱等に際して適用すべき無比の滋養的飲料なり。

▼如斯人は滋養料ミツワ規那鐵葡萄酒を用ふべし

一、食餌の進まぬ病人
一、榮養の衰へた病人
一、元氣の無い病人
一、貧血して居る病人
一、是と云ふ程は無くても何となく感冒に罹り易い人
一、産前産後の滋養を圖りたい人
一、病後の衰弱を早く回復したい人
一、色蒼く肉瘦せ活潑ならぬ人所謂腺病質の人
一、腺病即ち瘰癧に惱つて居る人
一、頭部を常く頬痩け咳嗽や痰の人並より多く出る所謂結核性素質の人
一、下痢の永く續いて居る人
一、萎黄病など血液の病に惱つて居る人
一、肺結核や胸結核、肺尖加答兒や肋膜炎、其他結核性の病などに永く苦しんで居る人
一、右の如き病で發熱の永く續いて居る人
一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に侵されて居る人
一、ヒポコンデリー俗に謂ふ心氣病に惱されて居る人

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginsing Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous bebility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥ 1.80

健者の物質代謝を旺盛ならしめ疲勞を除き
身體の強壯を圖り尚新活力を賦與し得べき

ミツワ人參葡萄酒

定價 壹瓶 金壹圓八拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

風味高潔清和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀

本品は科學的研究に依て、効力卓絶なりと認められたる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして濃爽、其の味は濃厚にして爽快、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を增進せしめ、體質の佳良並に身體の強壯を獲し、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除き、負傷者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は强壯料ミツワ人參葡萄酒を用ふべし

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を增したい人
一、身體を强壯にしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延年長壽したい人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、不快な感覺を[illegible]れたい人
一、食餌を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、營養を良くしたい人
一、精力が減けて元氣の無い人
一、勉強又は勞働して疲れた人
一、生來虛弱な人
一、身體の疲れ削けて居る人
一、貧血して居る人
一、顏色蒼く艶の無い人
一、手足や腰膝が冷えて[illegible]
一、つかれぬ人
一、些細の事に氣に悩る人
一、悲しい事も無いのに泣きたい人
一、悲觀して厭世的に成る人
一、些細の事に苛々とする人
一、時々氣が欝ぐ人
一、陰萎遺精など生殖器神經衰弱に惱んで居る人

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS.

100 tablets ¥ .50
500 tablets ¥ 2.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochondria, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only it improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

實驗的研究に依て効力を確認せられたる

◎ミツワ人參錠

定價 百錠入 金五拾錢　五百錠入 金貳圓　內地以外は關稅運賃を加ふ

主效　神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退

ミツワ化學研究所に於ては、豐富なる學識と精密なる檢索とに依り、漢藥人參を系統的に研究し、鎭靜、催眠、利尿、興奮、強壯等の諸作用を呈することを證明せり、ミツワ人參錠は該研究を基礎とし、合理的に精製せらるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、及び是等の疾患に發現する諸症候、即ち精神興奮、精神異常、意志薄弱、讀書計算不能、思考力判斷力記憶力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、遺精陰萎等に對して偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血の如き神經系疾患を治し得べく、之を腎臟炎に適用すれば、尿異常、浮腫其他の苦惱を除き、分娩前後及び結核、癌腫、梅毒、神經病胃腸病、子宮病、諸種傳染病等に因る貧血並に榮養不良を回復して、體力を增進し、又精力減退即ち精神の困憊並に筋肉疲勞を癒し、頭腦を明晰にし、意氣を旺盛ならしめ、老衰の諸因を去る等の卓効を奏す。

適應症候

一 頭が重く或は痛く頭肉が朦朧とする人
一 涙が出て疲れ易い人
一 逆上せて汗浮となる人
一 眠らうとしても眠れぬ人
一 眠れて惡い夢を見たりする人
一 些細の事を氣に懸ける人
一 何事にも怒り易い人
一 悲しい事も無いのに泣きたい人
一 精神の鬱々する人
一 何事も悲觀して厭世的になる人
一 物事を深く考へる事の出來ぬ人
一 物事の理非判斷の出來ぬ人
一 物事の記憶の不良なる人
一 雜念頻りに起し集注の出來ぬ人
一 神經衰弱に罹つて居る人
一 血の道に罹つて居る人
一 陰萎や遺精で悲觀する人
一 腎臟病に苦しむ人
一 産前産後又病後の衰弱を防ぎたい人
一 勉學をして直に疲れる人
一 勞働をして疲れ易い人
一 精神の疲勞を早く治したい人
一 筋骨の疲勞を速かに癒したい人

◎ミツワ石鹸

純正の石鹸は亞爾箇保兒に透明に溶解し遊離脂肪なきが故に溷濁する事なく混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て仔細に遊離の亞爾加里を驗するも毫末の反應を呈する事なき是を化學上の純石鹸なりとす皮脂の分泌量多くして而かも粗造なる本邦人の皮膚及び漆黑を貴ぶ毛髪の洗滌に用ふべき化粧用石鹸は啻に化學上の純石鹸たるの故のみを以て其適否を論ず可ず

◎ミツワ石鹸

は化學上の純石鹸たるのみならず尚左の性狀を具備す
一 原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひず
一 溫雅の芳香を有す
一 細き泡沫を生じ適度の溶解性を備へて能く水にも溶解し而も浴室に用ひて半途に溶け崩るゝが如き憂なし。
故に、一般の家庭に於ける浴室、化粧用として衞生に適ひ經濟に合する理想的實用品なり。

(現品縮寫圖)

種類	
大形	金三拾三
中形	金貳拾五
小形	金拾七
極小形	金參拾五
水石鹸	金五拾

內地以外は關稅運賃を加ふ

本舖
ミツワ家庭藥
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワ人參葡萄酒
肝油ドロップス
御園化粧品

發賣元 ◎
東京市日本橋區橘町四丁目
藥劑、滋養品、石鹸、香粧品、小間物問屋
登錄商標 丸見屋商店
電信略號 ◎ミヤ　振替口座東京七一〇番
電話特長浪花三〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇番

大阪商船株式會社
木浦大阪行 安東丸 十一月[illegible]
大阪行 大進丸 十一月[illegible]
三瓶山丸 十一月[illegible]
(元山出帆)
清津行 平安丸 十一月[illegible]
平安丸 十一月[illegible]
(大連出帆)
上海、基隆、打狗行 湖北丸 十一月[illegible]
歐洲行 一年四回 北米行 一年四回 南米行 毎月[illegible]

共同汽船出帆
▲黄海島行
第一共同丸 十一月[illegible]
▲青島直行 第十共同丸 十一月[illegible]
▲大連直行 第三共同丸 十一月[illegible]

朝鮮郵船
仁川代理店
元山代理店
京城取次店

▲浦汐行 越後丸 十一月[illegible]
平安丸 十一月[illegible]
▲雄基行 京畿丸 十一月[illegible]
雄基丸 十一月[illegible]
▲元山雄基線 鏡城丸 十一月[illegible]
▲大阪行 越後丸 十一月[illegible]
▲關門行 京畿丸 十一月[illegible]
平壤丸 十一月[illegible]
▲濟州島行 昌平丸 十一月[illegible]
▲鬱陵島行 慶興丸 公州丸 [illegible]
▲多島海行 慶興丸 [illegible]
▲木浦行 晉州丸 [illegible]
▲海州行 仁川丸 [illegible]
▲鎭南浦行 天陽丸 [illegible]
▲大連青島行 江原丸 [illegible]
本社 京城南大門通
其他各停泊港に[illegible]

聖壽無疆

天長節祝日

[illegible]儀あり、地に瑞祥あり、こゝに大正八年の天長節祝日の佳辰を迎ふ。恭しく惟みるに

陛下允文允武、乃神乃聖、神命を承け、帝範を古今に稽へ、明治の鴻猷を紹ぎ、大正の新猷を啓き、緝熙の化、四海に敷き、覆幬の仁、群生に遍く、普天の下、咸景仰せざるはなし。曩に歐洲近妖氛乾坤の間に漲り、天柱折れ、地維缺くること、殆ど五星霜、獨り大日本帝國の巍然東海の表に屹立し、[illegible]嶽雪の天半に聳ゆるが如く、天日の燦に明かに、彝倫攸に敍し、凡そ四方萬國、休光を仰がざるはなかりき。昨歳暮冬、禍亂漸く熄み、中原また腥風血雨の慘を見ることなしと雖も、荒陬の士、猶ほ兇匪の蠢爾たるものあり、皇師遠征、友邦のために掃蕩是れ努め、以て渾輿の平和を致さんとす。皆聖德の發揚にして、國光の顯彰たり。微臣等伏して草莽に在りと雖も、竊に以て列邦友民の間に誇る所なくんばあらず。先代曾て當時の盛世を歌頌していへらく『御民われ、生ける效あり、天地の、さかゆく御代に、あへらく思へば』と。微臣等も亦此を以て嵩呼せんと欲す。

陛下大統を繼ぎて九五の位に御し、乾綱を總べ宵旰の勞を親らする、茲に八年。皇威の振張と國運の隆とは、月の張るが如く、日の昇るが如く、唯り東洋に雄飛するのみならず、即今宇内五大雄邦の一元首と仰がれ、春秋方に盛んにして、和宗の聖に比ひなきの榮光を放ちたまへり。二千五百年の歴史、永からざるにあらずと雖も、帝國の精華が發越せる、曷ぞ今日の如きあらんや。古語に之あり、一人慶びあれば、萬民之に頼ると。今日寶算四十有一の聖誕祝日に會し、内外の臣僚を召し、合宴賜餉の儀を擧げさせらる。仰いで想ふ九重の雲扉、殿に開き、豐明殿中、菊花の馥郁たる處、鈞天廣樂洋々として耳に盈ち、御酒三巡、陪侍欣舞、萬歳の歡呼、大内山の松籟と相和し、長へに聖壽の無疆を祝し奉ることを。微臣等亦遙に東嚮拜して、五雲縹緲、禎祥の天に滿つるを望み、誠歡誠喜、胸臆に溢るゝを禁ずる能はず。謹みて南山の壽杯を擧げ、國歌を三唱し、以て華祝の微忱を表す。

（年中無休刊）
發行兼編輯人 眞田[illegible]
印刷人 小川[illegible]
京城太平通一丁目
發行所 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番一 長六千九番二
振替京城三〇〇番

菊 [illegible]

白き菊[illegible]挨り居る[illegible]の菊
鉢菊の葉の[illegible]かな
句座人に[illegible]小さし菊の寺
菊園や[illegible]松の中
菊咲くや[illegible]
戸廊や此所にも置く菊の鉢
水をやる隠居の如[illegible]夜の菊

○ 福田貫[illegible]

人の畑荒れて居るなり菊に霜
山間や草家ながらも菊日和
森の中に起る校歌や菊日和
菊畑に赤き實を干す草の家
畑に鍬入れ咎なし菊の秋
移り來て山に住む身や菊の秋
菊佳節早や門邊を車かな

生別死別

（不許轉載興行）

第卅四　慘又慘

服部硯月

井上は跛者の虚無僧を東京中隈なく探した。特に無宿者の集まる萬年町邊には一層氣を留めて捜索したが一向手懸りを得ず、井上も尋ね倦んだ。今日も谷中附近を探して彼是黄昏れ是程探して分からなければ東京に居ないかも知れぬと諦めての歸途、團子坂から本郷の追分町に迎ふる途傍に欅の樹のちらほらとある人通りの尠い所に來莞つた。不圖前を見ると跛者の乞食が如何にも倦怠さうに歩いて來る。身には襤褸の著物を著て、頭には汚い手拭を被つてゐる。三浦夫人より虚無僧の姿と聞いたからよもやとは思つたが出合頭、傍に寄つて顔を見やうとした。乞食は何故か顔を背けた。

『もし一寸物をお尋ねしますが……』

乞食に對しては叮嚀な物の言ひ振り或は尋ねる三浦にもやと思ふものから。併し乞食は聞かぬ振して伏目勝ちに行き過ぎやうとした。井上は果して夫と悟つた。幸ひ外には誰もゐないので聲を潜め

『三浦さん！井上です』

『お、井上君面目ない！』

『お久し振で御座いました』

『あの節は大いに心配を掛けた、未だ死に切れずに斯うして業を晒してゐる』

『氣の弱い事を！私は貴郎をお探しするのに什麼にか苦心したでせう』

井上は何も恩に著せる意ではなけれど三浦夫人と約束してから恰度十六日目である。雨にも風にも公務の暇な寢食を忘れて探し歩いてゐたので思はず斯う口に出たのである。

『何も世を捨てた人間を尋ねる必要はないではないか』

『夫れが是非お目にかゝらなければならぬ用件が出來ましたので奥樣から[illegible]によりまして、其の方面に[illegible]でお遊び中[illegible]事が出來ませんで[illegible]』

『[illegible]の所[illegible]ふ風ではと思つたので[illegible]八も呆けるしするから[illegible]化て行つたのだ[illegible]野宿も出來ず[illegible]體宿に泊れば[illegible]いので此の始末さ[illegible]事は何も聞くまい[illegible]知らん方が氣樂だ』

『まア暫らくお掛け下さい、幸ひ誰も通りません、[illegible]しッてはおみ足もお疲れでせうから』

井上は路傍の石を手巾で拂つて席を與へた。

『で先日奥樣が私の宅に態々お越し下さいまして、是非貴郎のお行方を尋ねて捜して來て異れと被仰いました[illegible]』

[illegible]お越しの[illegible]なかつたか[illegible]

『住所を告げ[illegible]一定して居らず、今日は[illegible]明日は彼所の橋の下[illegible]に流れ行く身の[illegible]いではないか[illegible]逆りを受けて[illegible]捨人に今更相[illegible]か』

『夫が他の者と逃び[illegible]あの坊ちやんが又……』

『何？あの要が如何かした[illegible]云ふのか』

『はア坊ちや[illegible]貴郎と御同僚の……』

『あの要……』

三浦は長大息[illegible]涙さへ出ない[illegible]つて深き[illegible]

『君！今となつては外に策はない、萬事休矣だ』

『ではどう致したら宜しう御座いませう』

『菊枝は達者か』

『はい、お孃さんも[illegible]御座いません』

『でも、何れは同[illegible]らう』

『なアに貴郎、[illegible]一家が悉くと云ふ[illegible]御座いません、若し貴郎のやうに[illegible]すと一族は皆絶えて[illegible]すけれど、世間に同じ血族の内で病氣になる者ははんの僅で健康な者の方が多う御座います』

『さうだね、せめて菊枝だけなりとも滿足に成長させたいものちや、病氣になつ[illegible]ではもう已むを得ない、俺と同じ運命を辿る許りだ[illegible]給へ、要[illegible]』

『でも[illegible]』

『[illegible]一人の子では[illegible]なさいませうか』

[illegible]井上は[illegible]

祝天長祝節

京城

三井物產株式會社

京城支店

奉祝天長祝節

サツポロビール

大日本麥酒株式會社京城出張所

奉祝

東洋拓殖株式會社

京城支店

天長祝節

祝天長祝節

株式會社 仁川米豆取引所

電話 一一四番 一八三番

朝鮮郵船株式會社

祝天長祝節

T　T

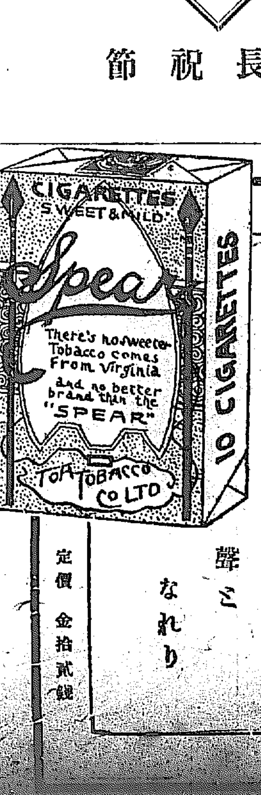
C. Y. K.

祝天長祝節

大連市山縣通

福昌公司

電話五千四十番



奉祝

東亞に最善の煙草あり
其の名は即ちスピーヤ
己に批評は盡きたり
悉く驚嘆の聲となれり

定價金拾貳錢

東亞煙草株式會社

講和條約御批准

講和條約は卅日午前十一時御批准相成たり因に公布は一週間後なる可し（東京特電）

對獨汽船引渡要求

佛國首相クレマンソー氏は獨逸に對し和蘭に送りし汽船五隻の引渡を要求せり右は多分聯合國に分配さるゝに至る可し（巴里電報）

獨勞働委員派遣

獨逸は勞働會議に委員を派遣すべし（華盛頓電報）

對獨保留案報告

對獨講和條約に關する保留は外交委員會より元老院に報告せられたり（華盛頓電報）

各種罷業續發

米國各地に於ては炭坑夫の罷業に次ぎ各種の罷業續發しつゝあり（紐育電報）

米艦隊リスボン著

米國艦隊二十四日リスボンに到著せり（倫敦電報）

過派露都撤退說

過激派は露都を引揚げタシケントに赴けりとの報あり（巴里電報）

對露武器供給說

獨逸政府はオムスク政府に對し武器三千萬圓を供給するに決定せりと傳へらる（東京電報）

直接交涉說有力

米國外交當局筋に據れば最近山東問題に就き日支間に直接交涉を爲す可しとの議論政府部內にて有力となれり陸徵祥氏も曩に伊太利より同國駐剳支那公使王廣圻氏を通じ政府に對し日支直接交涉を主張し來れり（北京電報）

靳內閣承認案提出

北京政府は廿八日靳雲鵬氏の正式總理承認案を衆議院に提出せり衆議院は今週中に之が可否を決する筈なるが既に安福倶樂部其他も內諾濟なれば通過する事疑ひ無し他の閣員に就ては未だ確定を見ざるも先づ總理承認案の通過を待つて提出さる可し（北京電報）

李純總代表乎

李純南方總代表たらんとの說あり（上海電報）

山東牛輸入獎勵

食糧調節策＝市場廉價提供

內務省にては食糧調節の一策として山東牛の輸入を獎勵し牛肉市場に廉價に提供せしむべく大藏省準備金より約四十萬圓の支出を仰ぎ大阪、門司、長崎、橫濱の四箇所に國立牛畜舍並に牛疫檢查所（大阪）を新設することに決定せるが大阪は一箇年一萬五千頭門司、長崎、橫濱は各五千頭を收容する計畫にて大阪、長崎、橫濱は官有地又は府有地を敷地として建設に著手し門司は目下敷地選定中にて商及び附屬設備は運く本年內に竣成の豫定なり

屠殺牛は二十五六萬頭に達し從來山東牛肉の輸入は一千頭內外にて牛畜の運搬費の關係に依り二三百頭の輸入に過ぎざりしも近來血液の血粉等にて滋養劑に適することを發見せる爲め生牛輸入運賃を差引くも利益少からざるを以て輸入を企圖する者少からず該輸入牛は一週間乃至三週間畜舍に收容し全部屠殺して精肉は公設市場に於て廉賣せしむる筈なり（東京電報）

水野總監參內

水野政務總監は卅日午前十時參內天機奉伺の後御陪食の光榮に浴せり（東京電報）

特別通商條約案

生活必需品に免稅

通商局發表＝亞爾然丁國に於ては生活必需品の價格を制限する目的を以て是れが免稅に關する特別通商條約を列國との間に締結せんことを欲し先般南北米利加諸國歐洲諸國並に本邦に對し右に關し具體的協約案を附して提議する所あり該案の目的は要するに肉類、家畜、大麥、裸麥、小麥粉、果物、獸脂、油類、ミルク、バター、鷄卵、魚肉エキス、鹽、各種蔬菜及び香料等の生活必需品に對して締結國相互に關稅を免除せんとするものなるが各國各事情を異にするものあるを以て亞爾然丁國に於ても必ずしも本邦其の他前記諸國との間に右の全部に對して一律協定稅率を要求する者には非ざるべく其一部品目に就てなりとも協定稅率を希望し居れり帝國政府にても目下右提案に對して關係當局との間に夫れ〲審議中なりと傳へらる（東京電報）

我勞働代表消息

勞働大會代表者一行は廿四日午前八時シヤトル上陸直ちに特別列車にて無事華盛頓に向かひたり（シヤトル電報）

加藤公使著任

加藤駐露公使は二十四日オムスクに到著官民の盛なる歡迎を受けたり（長春電報）

各國兵觀兵式

天津にては三十一日各國兵參加の下に觀兵式を行ふべし（上海電報）

株式高氣配

東京株式新市內氣配一般に氣丈にして就中毛織株は殊に高模樣なり（東京特電）

全南水稻收穫

全羅南道本年水稻收穫は三十日調查の結果二百十三萬石にて前年に比し六分增收の見込みなり（光州特電）

赤塚總領事招宴

赤塚總領事は二十九日正午張、鮑三督軍顧問町野顧問及び來奉中の大倉男を招待し午餐會を催せり（奉天特電）

豫算財源

配當課稅問題

所得稅及び營業稅は既に大藏省の調查終了し來月早々開かるべき豫算查定閣議に附議して最後の決定をなす筈なるが大藏省側の意嚮は兩稅の整理と自然增收とを以て物價騰貴と一般的新計畫の

財源を補充

せんとするに在り從つて從來物價騰貴の戰時利得稅は高橋藏相の前議會に於る聲明の如く何等の形式を以てするも之を繼續せず斷然本年限り廢止すべしと雖も之に依りて生ずる擔稅能力の餘裕は今回の所得稅整理に於て大いに參酌し超過累進率を高めて大所得者に課稅を重くすると共に從來輕きに失する非難ありたる法人就中株式配當金に對する所得稅も稅率を高め

所得稅收入

に大影響を及ぼすを以て寧ろ小得者免稅の意味に於て千圓以下の所得者に對する控除額今日の五十圓を七百圓に引上げ且つ小所得者の課稅程度に止め且つ小所得者の課稅を輕減する程度に止め生活の狀態に應じて輕減す

株主配當金

に對して株主に課稅する改正案は法理上及び課稅の公平を期する上に頗る妥當として有力なる議論あるも財閥の大反對を恐れて暫く同一計算に出づる二重課稅を避くる從來の解釋に從ふことゝし財源不足の場合に應ずる豫備として留保され發稅點の引上は物價騰貴に依る生活費膨脹の今日勿論必要なりと雖も發稅點を引上ぐるは小所得者の發稅さるゝのみならず大所得者も一般に改めてその大所得者に重課することゝせる如し（東京電報）

重大懸案

は豫算閣議に於て決定することゝなれり前記の方法を以て成るべく遲延を避けんとしたる如し税側の豫定の財源は略ば捻出し營業稅の整理を打切らんとするに際し海軍の八八艦隊計畫等二三大計畫の提出に遭ひ豫算查定は遲延したるが結局是等の

鮮滿片々

大邱釀造界

大邱に於ける各酒造家は愈々釀造期節に入り繁忙を極め居れるが本年の造石量は米價暴騰の關係にて昨年に比し多少の減石を見るべく觀測するものあれど事實は決して然らず米價高に伴ひて時々値上を行ふに依つて酒造業者には何等の苦痛なく却て經濟界の好況により例年より其賣行きの良成績を見つゝあれば本道內に於て最初の豫想せる二千石を降ることなかるべしと云ふ（大邱）

榮浦商工會活動

榮山浦商工會にては此の程評議會を開き停車場前通路の件及び警官駐在所の件商工會事務所新築等に就き協議の結果駐在所は此際分署に昇格のことを當局に陳情し其成行を觀て家屋に著手することゝし永年の大問題として多大の不便と苦痛を受けつゝある橋梁及び停車場直通道路に就ては道廳及び滿鐵に陳情書を提出すると共に委員を選び近く道知事訪問に決し散會せり（榮山浦）

渡船讓渡近し

渡船府營に就き當業者と讓渡價格に就き正式交涉を重ね居たるが當業者側の見積五萬二千圓なるに對し府の見積三萬圓位にて二萬二千圓の徑庭あるも大膽に當業者側は府の評價を認め諒解を得たる模樣なれば近く讓渡を見るべし

繩叺生產增加（慶北）

慶北では米穀搬出の激增を來しつゝあるに繩叺の拂底を告げ從つて價格騰貴し穀物業者の困憊一方ならざりしを以て道當局は極力繩叺の生產增加に努めたる結果各郡亦夫々一定の計畫を樹て生產の獎勵をなしたるため近時漸く生產の增加を見るに至り達城郡外二三郡にて二萬二千四百九十二圓餘の繩叺生產を見るに至れり（大邱）

咸興虎疫影響

咸興に於ては虎列拉豫防の爲め道令を以て開市を禁止したるが當初は尙犯して出市する者ありしも其の趣旨次第に周知せられ其の近郷の部民は咸興に來ることを恐れて出市する者なく市中の物價騰貴を來たしつゝあり

新炭の搬出杜絕したるが爲め今日にては人夫の出役するもの少く因つて共進會道路工事は石材の運搬なき爲め工事を中止するの止むなきに至り尙又府の土木事業も目下中止の狀態なり（咸興）

社宅竣工數

今夏來滿鐵に於ける鐵道用社宅の竣工せるもの及び近く竣工を告ぐべきものは石光洋行の八十四戶及び昨秋來柳生組の請負にて繼續工事中なりし六十四戶と計百四十八戶なるが其の中北莊木造宿舍より既に移轉せる所もあれど大體の方針として成市中の散宿者を收容すべしと云へり從つて家賃にも多少の影響を見るならんか

商議借入金認可

京城商業會議所にては其の事務室新築費中前途四萬圓の借入金をなす計畫なりしが都合により一萬圓を減額して三萬圓の借入金認可の申請をなしたり其の借入先は多分朝鮮銀行なるべしと

大阪財界便り

板紙は强含み

八、九兩月間に十圓宛の値上を爲せし板紙は近來各製造會社共に原料藁の蒐集に苦しみ隨分高値をさへ構はず入手に努めつゝあるも收支不引合のため操業短縮をなせるもの數多あり一般諸經費の膨脹により騰貴の氣勢を示しつゝあり

鐵道敷設運動（島根縣）

簸川郡今市町より廣島縣三次町に達する陰陽連絡鐵道布設の目的にて今春其筋に出願し極力運動中にて認可の曉は資本金六百萬圓其株數十二萬株の募集に著手する由にて發起人贊成人に至る迄意氣込み居れり（大阪支局）

森鐵發起人會

來月上旬東京に開會

森林鐵道にては在京城發起人たる朝鮮森林鐵道發起人津田鍛雄氏と內地發起人との間に重役交涉を以て今後の事業方針を協議中なりしが事業の中心たる大川平三郎長谷川太郎吉氏等九州製紙會社の用向にて八代方面に旅行中にて來る六日に歸京すれば東京に於て七八日頃東京に發起人會を開き萬事の決定をなす事となりし旨三十日津田氏の手許に電報ありたり

朝郵株主總會

石垣川田兩氏の取締役當選

朝鮮郵船株主總會は三十日午後一時より社樓上に於て第十五回定時株主總會を開催したるが出席者の株數五萬二千二百十一株にして松崎專務取締役座長席に就き大正八年四月一日より九月三十日に至る第八期前半年度の決算及び諸金分配案を異議なく承認又取締役二名の選任は文書課長川田治一營業課長石垣孝の二氏當選就任せり

總督總監寄附

救世軍育兒ホームの事業に對し總督總監は金一百圓水野政務總監は金五十圓の寄附ありたり

米國經濟調查

鐵道院に於て年々海外より購入しつゝある諸材料は巨額のものにして本年度に於ても既に十月迄に鐵材約十萬噸價格約千五百萬圓機械類其他約百七十萬圓に達する契約をなしたる次第にて多くは之を米國より輸入するが故に同國に於ける經濟界の變轉は我國の鐵道事業に影響する所少しとせず從來鐵道院にては數名の技師を派遣せしめ居たるも主として製作の監督成品の檢查に忙しく殊に製作工程市場の趨勢及び運送の狀況等を調查するの暇なき狀態なれば今回新に久留參事を派遣して專ら此方面の調查報告に從事せしめ同氏歸朝の後も時々經理局員を交代に駐在せしめ米國經濟事情の調查をなさしむる事に決定せり

機械類は强含

各種機械類及び附屬品は休戰以來一時暴騰の商狀にて賣行も稍鈍狀なりしが近來各工場の勞働時間短縮及び罷業の頻出は自然製品の減小を見るの有樣にて當業者の手持品は稍稀少となり爲めに價格も漸騰しが賣行は今一息にて好況を唱ふるに至らざるも海外輸入品も捗々しからず富含みの狀態なれば今後價格の騰貴は免れざるべし

二回の値上位にては生產費の增加に追付かず更に二十割方の値上協定をなせしに近々二三新會社の製品市場に出現すべく加ふるに製產過剩の形勢なきにしも非ざるが何分各製造會社共に原料乎當の思はしからざれば製產も豫期する如く增加せず一方輸出は八九兩月間に二千八百噸輸出にて本月も二千噸近くの輸出あるべき見越なれば相場も强含みの狀態なり

豫言者講演會

來る一日夜日出小學校に於て豫言者宮崎虎之助氏の入城を機とし來る十一月二日午後六時より市內日の出小學校に於て左の通り講演會を開催すと云ふ來聽あらむ事を乞ふ

演題

- 金剛山探勝所感　宮崎照子孃（一）
- 現今の婦人問題　平岡喜智子女史
- 勞働問題及びデモクラシーの批判　宮崎虎之助君
- 新宗教を宣す
- 神生畫會

當宮崎氏は歐米漫遊の資に充つる爲め神生畫會を催し洽く來聽者の需めに應ずる筈

主催　柳川人會
後援　京城日報社

新倶樂部發起

朝鮮の現狀に鑑み元一進會副會長たりし洪肯燮、大韓協會評議員劉秉珌、朴治勳等の諸氏廿餘名二十九日午後五時より南米倉町京城倶樂部に會合し大同丈夫氏の時局に對する觀念を講演し種々討論協議の結果趣旨書、規約の起草委員に劉秉珌、金敎晋、朴治勳、余丙哲、崔重郁諸氏を選擧し武橋町三十番地金重顯氏方に假事務所を設け次會迄に各自十名宛を募集する事とし晚餐を共にし十時散會したりと

出張命令（二十九日附）

總督府技師 渡邊鶚吉 義州管內へ出張を命す（往復十四日）

總督府技師 松野二平 全羅南道康津郡管內へ出張を命す（往復十四日）

總督府技師 三井榮 水原へ出張を命す（二日の豫定）

鮮銀券日報

二十八日現在

發行高	一二五、九三三、五六〇圓
正貨準備	五七、三〇〇、二〇〇
保證準備	六八、六三三、三六〇

鴨綠江開橋中止

二十九日午後鴨綠江開橋中止 二十九日列車の爲め鴨綠江橋梁の第三四回分の開橋を中止せり

宮地副官送別宴

來月二日朝第二十師團副官騎兵少佐宮地撤氏の退任祝賀、第二騎兵隊に赴任すべく三十日夜千代本に於て西田參謀長其他三十餘名發起となり盛大なる送別會を開催す

宮地少佐は後任橋二十師團副官同行挨拶の爲め三十日各所を訪問せり

本號附錄共八頁

人事消息

▲齋藤三郎氏（鮮銀總裁）大阪滯在中の所二十九日朝出發東上

▲吉孫子勝氏（京城高等學校長）病氣入院中の處三十日退院

鳥瞰錄

今日は菊花節の祝日である我國民は上下一致大いに祝意を表すべき佳辰である▲大正地久聖壽の萬歲を奉祝して國民は今日一日は大いに祝意を表さねばならぬ▲瑞氣立ち籠む南山は今や錦繡を滿裝して當日の佳辰を迎ふ▲秋晃に聳ゆる北岳の雄姿は更に屹然として動きなき我大御代を壽ぐに似たり▲菊花は絢爛として淸香漂ひ人は泰平を謳ふて豐年の顏に世界無比の平和を示す▲年々歲々物は異なるも今日の祝日は千古不磨の佳辰である▲翻て歐米の天地を見るも平和招來とは云へ或者は未だ劍戟相擊ち或者は政治的秩序の混亂に溺れんとするあり內政の危機を傳へ又或る者は社會の動搖なしとせざる處▲燦たる此の間東海天子の國は國民酒に醉ふて陶然たる世界無比の稱ある日章旗は帝國拔群の權威嚴として四方に輝くを示し菊花の淸香は國民精華の象徵である▲祝せよ大いに祝せよ

定例休刊

今三十一日は天長節祝日に付本日の夕刊明一日朝刊は定例休刊す

奉祝　京城南大門通五丁目　三好和商店　電話一二九番・一五三番

奉祝　京城太平通二丁目　西崎商會　電話七一七番

奉祝　龍山驛前　太陽館本店　電話長一六番

奉祝　日本歐米各國專賣特許　フランチヤードランプ　特約販賣店　望月　龍山漢江通八　電話龍山一三番

奉祝　株式會社常盤商會　朝鮮營業所　京城太平通二　電話五七六番

奉祝　京城南大門通三丁目　福田又（京城）支店　電話一二六三番

奉祝　京城南大門通二丁目　合資會社南方商店　電話一六八九番・一七五五番

奉祝　土木建築請負並ニ木材商　山口組　安東縣一番通　電話一〇一番

京城で半襟ならば松菊屋

新柄半襟デー

十一月一日ヨリ三日迄五歩引

御顏うつりのよい御召物に調和のよい新柄揃ひ

京城本町二丁目　松菊屋小間物店

天長祝節の歡は滿都に溢る

滿都愛飮家の祝盃は

キリンビールに集る

京城本町二丁目　宮内省御用達　明治屋京城支店

誓文拂大賣出し

兩面イタリヤネル　尺三十錢

ふとん綿　特に一割引

其他見切品澤山

拾一月一日ヨリ向ふ三日間限り

京城本町三丁目商業銀行隣

岩見呉服店

電話二三三番　振替京城一〇五番

東京竹内製ベント金庫

弗箱と稱せられし時代より苦心研究せられたる活歷史を有する竹內金庫は實に信用の凝塊なり

カタログ進呈

京城　熊平支店　振替京城二一二番　電話二三四番・二五〇番

[illegible]

御香殿　菊花品評會出品の一つ

深く下情に御精通

平和後最初の祝日を迎へ給ひし　聖上陛下の御事共

御嗜好は煙草と葡萄酒

君ケ代祝ふ鶴の聲、大内山には瑞雲搖曳す軒端に、翻る日章旗籬に匂ふ菊の花も今日の佳き日を壽ぐらむ。御登極第七回の天長祝日を迎へ給ひし　今上陛下の御日常を洩れ承はる儘に謹記し奉れば、陛下には

毎朝六時と云ふに御起床遊ばされ御潔齋の上御日拜所に出御、皇祖神宮御禮拜の御儀あり、皇后陛下と御同座にて朝供餉を召され午前十時天皇服と御更衣の上表御座所に出御在まし一般の政務を御親裁遊ばさる、旁ら拜謁御下問等に時を過させ給ひ御居室に入御あらせらるゝは大方午後三時頃なりとの御事なり

政務に御精勵の程仰ぐも畏く御嗜好さては格別に好ませ給ふものあらず唯僅に少量の煙草の外酒類は純良の葡萄酒を少しく嗜らせ給ふに過ぎず、御食事等は主膳寮より差上參らするを快くきこし召され何事も仰せられず、唯御乘馬は先帝陛下よりの御遺傳とも申し上ぐ可きか世の常ならず好ませ給ひ御鑑識にも長け給へりとか。　陛下は素、玉體御病弱に在ませしが、

先帝陛下の深く御大心に懸け給ひしに依り今は玉體に絡はる一點の雲もなく御即位以來御健康殊の外勝れさせ給ひ御動作又頗る活潑に在まし能く蒼生を御軫念あらせ給ふ事仰ぐも畏き極みにて深く下情に御精通あらせ給ふには侍臣の誰彼も驚き參らする事さへありとか、殊に

今年は戰勝平和克復第一年の祝日、御氣色一入勝れて御聖德四方に輝き、民草の仰ぐ君ケ代は千代に八千代にいや榮ゑなん

倭城臺御殿　晴の大園遊會

呼物は五九郎の喜劇　模擬店は十四箇所に

今三十一日午後二時より總督官邸に於いて擧行せらるゝ天長節祝賀園遊會は既報の如く戰勝平和第一年の祝日の事とて朝野の名士約千五百名を招待し頗る盛大に擧行する筈なるが餘興として曾我廼家五九郎一座の喜劇、鮮人の[illegible]踊等の外盆廻し、玉轉がし輪投等の設備を爲し模擬店の數は十四箇所、別に武德館の少年武術試合の催しあり從來に見ざる盛大なるもの由、而して招待を受けたる出席者は左記事項を注意せられたしと

▲招待せられたる者は總督官邸正門に於て受付係より徽章及び次第書等の交付を受くること▲子供其の他招待せられたる以外の者は混雜の虞れあり且つ設備に制限あるに付き同行謝絶のこと▲從者は一切入場せしめざるに付き正門より引返し市營西門附近にて待合のこと▲車馬置場の位置は憲兵隊司令部前正門大通り大和町以北の兩側に取設けあるを以て車馬を待合さるゝ向は豫め其の旨車夫に命じ置かれたきこと▲模擬店開始の際は阪路にも甚しき混雜を防ぐ爲め婦人の入場を先にするに付待合所に待合はるゝ婦人は模擬店入口附近にて餘興觀覽せられたきこと▲食堂入場は混雜を避くる爲め[illegible]

假政府の一味逮捕さる

二名は檢事局送り

上海假政府の一味にして全南代表者と稱する煽動員は今春來全南道内に潛入し密々其步を進めつゝありしも其筋の大搜査に遭ひ遂に連累者十二名の逮捕を見道三部高等警察課に於て直に取調の結果近く左記兩名を檢事局送りと爲すべく他は煽動調べに因り不逞の行爲を敢てしたる者と判定し將來を懇々戒告の上放還せり（光州）

奇山度（二三）長城郡出身　金鍾澤（二二）靈光郡出身

電信現業員結束す

目的は待遇の改善　一先づ落著

京城郵便局電信係現業員二十九名は二十九日同係長加藤氏に給與上の改善に關する陳情書を提出せり其の言ふ處は内地遞信現業員は過般來其待遇上に改善が加へられ給與の増額等行はれたるに朝鮮在勤の遞信現業員は過般行はれたる一般官吏に對する其選に預らざるのみならず常に他の官廳に比し低率に在り併も其勤務時間たるや他官署の倍以上服務せざる可からざるは頗る均衡を得ずと云ふに在りて係員全部結束連判帳を作製し上司に提出せん爲め加藤係長の取計らひを乞ひたるも目下服部局長管内出張不在中なれば同氏の**歸任まで**と云ふ條件にて日常の如く執務する事となれり同係員の一人の談に依れば連名者は孰れも激越なる言動を避け平穩なる手段を以て其目的を達せんとし局長歸任と共に持出し局長に對し請願する事に一決し一先づ落著したりと然るに本件發生前後に給與中**十月一日**に遡り本俸五十五圓以下の吏員には二割を増給され又官舍料も京城は他官廳と同じく月俸三十圓以下の者は月十四圓に増加せしかば幾分緩和せらるべしと

宮崎虎之助氏の作品（金剛山萬物相）

此頃流行する菊

矢張太管と厚物の走り　一本何百圓の實生の苗

天長節に菊は附き物です、殊に今日は本社で其品評會を開く事でもあり、少し菊について御話し致しましやう、多少でも豫備知識を持つて居て是を觀るのは夫だけ興味が深いだらうと思ひます。

七種類　十五六年前迄に於ける菊の種類は細管、太管、厚物、一文字と云ふ四種でありましたが、其の後間管、厚物走り、針管と云ふ三種が生れ現在では七種類有ます細管とは花瓣が細長つて管になつて居るもの、太管とは夫の太いもの、厚物は花瓣が管になつて居ない平瓣のもの、一文字とは御紋章菊のものであります、針管とは細管から、間管とは細管と太管から又

厚物走とは厚物から拔け出した種類のものです以上七種の秋菊以外四季菊、夏菊、嵯峨菊その他二三種ありますが夫れ等は大會などには持出されませぬ、爲めに昔も今も同じものです、茲七八年前から今日に至るまで流行して居るものは太管と厚物の走りの二種であります、此の二種は

日持ちが長く崩れない爲め、自然流行物となつた譯で、菊位變化の多い草はなく、實生に於て種を千粒蒔けば千で萬粒蒔けば萬で出來ませぬ、花の色彩その他は決して全く百花百異である、夫は花芽に關係するのは當然の事である爲めに

近年は此の實生の栽培が非常に流行し良種を選んで人工蕃殖が盛んに行はれ理想的珍花は一本の苗にして百圓、二百圓など云ふ高價で賣買されるやうな狀態です菊の挿芽は五月二十日前後植附は六月二十日前後實生は春の彼岸前後が一番好い

大厄期は八月十日から九月中旬迄、此の時期の肥料、水加減などを一步誤つたならばそれこそ大變です。併し一年中苦心に苦心を重ねて栽培して居る丈に菊花を愛すると云ふ即ち菊の生命は二十日間程ですから淋しい頼りないものです尙ほ

宮内省の手に依つて栽培される新宿御苑の菊を二三回拜見しましたが、有繋は宮内の手入丈けあつて萬般が民間の菊とは違ひ、二千坪の御苑の菊の吹き誇つて居るその態は全くお話以外です、一株に咲いて居る花が千數百花拔と聞いては驚かぬものはありますまい

樂園にも天の災

慶南の鬱陵島

最近此世の樂園と稱せらるゝ鬱陵島から視察して歸來せる某氏の土產話しに依ると島の人間は質朴でそして勤勉で鮮人は殆ど農民だが四十五度の傾斜土地に

粟や大豆を作つてせつせと働いてゐるが不幸にして大風雨に襲はれて作物は洗ひ流されて了つたそこで今後は十ケ年計畫の闊の植付けに[illegible]往く相である其上今年は況が漁民に迄及んで島唯一の誇であつた烏賊が又一疋も獲ないので

漁民に弱りましたそこで島司は再び佐藤氏災が來ても一向器かない樣に遠洋漁業の方法を島民に許可したい考へであるがこれは多分當局も許す事でせう島内の鮮人が如何に總督政治に謳歌してゐるかと云ふ事は過般の騷擾事件の折八名の警官兵士が派遣せられて來た時彼等は日々に兵士に向つて獨立の

不可能を反對に說教したと云ふ事程左樣に總督當局も大資本家が少し金を投げ出して本式に漁業農業をやり出したらそれは立派な島になりますよと云々因に同島の人口は内地人千五百鮮人八千合計九千五百名なりと

優勝旗授與

岡部森兩選手へ

本社から全鮮庭球選手權爭奪戰の覇者たる朝鮮商業銀行の岡部森組へ贈るべき優勝旗は廿九日到著したので本社は直ちに斯き朝鮮庭球協會に通じ同日午後藤村本社支配人より之を森選手へ授與した優勝旗は縱四尺幅二尺本社繪畫部に於て意匠を凝したもの當分三越京城支店の窓飾を飾る筈

救世軍司令官送別會

今晩講演館にて開催

救世軍朝鮮司令官フレンチ少將は今回西部印度司令官に任ぜられ不日出發に付朝鮮本營書記長中佐ウイリアム、リチャーヅ氏司會にて三十一日夜七時半より本町二丁目講演館に於て送別會を開催する筈なり

自動車墜落

二十九日鍾路二丁目京城自動車部自動車二十二號が乘客六名を乘せ原州へ行く途中高陽郡纛島廢莊里坂道に於て該自動車を顚覆し運轉手如何なる怪我なりしか深さ二千尺餘の河中に墜落し同時に乘客六名も河中に陷りたるが運轉手鄭は幸ひ無事なるを得自動車は目下引揚準備中なりと

漁獲物の販賣を禁止す

全南珍島智島方面

全南の虎疫は大勢に於て下火となりたるが未だ珍島智島等島嶼方面の疫勢は仲々衰へ難く遂に二十八日附道令を以て珍島沖合三里以内の海水使用を停止し同時に右區域内よりする漁獲物の販賣を禁止する旨發布同日施行されたり之が爲め同島方面の漁業期に入れる延繩網其他網類の打擊は少なからず一箇月水揚高一萬圓内外の損害なりと云ふ（光州）

市場閉鎖

全南靈光郡[illegible]陽郡内の各市場は防疫上止む無く閉鎖さるゝに至れり（光州）

演習雜記　露營の夜

武器の手入　辛と飯を濟ませば

▽廿八日藥砂の夜は遂に戰時の氣分が漂つた。牛が臥せつてゐるやうに黑く横たはつてゐる山の上には一痕の新月が浮かび森も林も黑く凝つて空を支へてゐる。村の人々は軍隊の勞を犒ふべく夜の更くるのも厭はず陣營前の空地に湯茶の準備に奔走し馬の爲めには瀨々と水が湛へて四斗樽を幾つも道路上に並べてゐた。傳令の自轉車のベル、馬の嘶き蹄鐵、佩劍の音などさうな雜の音は雜音と交つて常は淋しいこの寒村の夜を騷がせてゐる馬糧分配所には焚火が炎々と燃やして其焰の側には一人の軍曹が聲を潤らして何か叫んでゐる。

▽兩軍は素砂を隔て、相對峙してゐる約四千米突もあるであらうか併し彼我の前哨の距離は三千米突もあるまい。二十七日午後五時から行動を開始した步兵斥候や騎兵小隊はもうそこになつてゐた。演習中こそ[illegible]

[illegible]戰爭の言ではないが疾風の枯葉を捲くが如く敏活に飛び廻るが一度段落を告げると共に疲れが出る。七時半になつても未だ夕食を認めないものもある、何時になれば食られる事やら、食べるにしても是から水を求めて米を磨ぎ更に焚くには薪をも探さなければならぬ炊爨も各個であるならぬ。而も食後銃の手入れをしなければならぬ步兵戰鬪の生眼は銃である、射擊を以て敵を制壓し突擊を以て之を破摧する以上銃は生命の母である、手入れを怠つてはならない。乘馬隊にあつては馬の手入水飼與へを了つてからでなければ食事が出來ぬ。斯くの如くにして鍛はれた兵の夢を結ぶのは十一時を過ぎやう。斯くの如くにして戰ひに臨んだ曉、あらゆる艱難辛苦にも堪へ克ち得るのである。

▽奧田統監は九時近く迄彼我の第一線を視察し、辛うじて九時半頃は始めて夕食の箸を執つた淨法寺師團長も大野軍參謀長も其の不自由さは兵卒と大差がない第一線では何れも敵眼を顧慮する爲めに炊爨するにも隱蔽地を選んで火光を見せないやうにし、出來上つても默々として互に淋しい夕餉を取らねばならなかつた。それでも九時を過ぎてから冷かに出した、騎隊長以下何れも天幕幸ひ前夜かで引換暖かであるが、露營である、戰鬪準備の儘夜を徹するのである。

▽要所々々には步哨や複哨が地物を利用して警戒を嚴重にしてゐる。第一線の警戒ぶり志氣の振興如何を視察すべく出掛けた記者は幾度となく闇の中から鋭い聲に誰何された、「止まれ！」「誰か？」の鋭い聲は演習とは云ひながら私の心を脅かしめて餘りあつた。月が落ちてからは星が降るやうな眞黑な闇の夜、馬の嘶きばかり夜寒の空に聞ゆる。時折ポッカン、ポッカンと西東の前哨線に當つて銃聲がする。斥候が出沒するのだらう（於藥砂廿八日夜十一時小能生）

浮浪者狩り

本町署にては三十日午前二時より同署管内の浮浪者狩をなしたるが午

運動界

鮮銀庭球大會　朝鮮銀行庭球部では卅一日午前九時卅分より同行内コートに於いて行友會庭球大會を擧行する由當日は同行仁川支店よりも五六組出場する模樣なれば盛會なるべし

◎倉田選手今朝出發　鮮銀野球選手倉田曉一郎氏は浦鹽松田銀行部へ轉任三十一日朝出發の筈

◎柳川入秋季大會　十一月一日午後六時三十分より甘泉亭に於て柳川入會秋季大會を兼ね謠曲師宮崎忠之助氏歡迎會を催す由入會希望者は永樂町榮洋行に申込まれたしと

演藝風聞錄

▲壯士から喜劇役者　昨夜から黃金館に出演して居る曾我廼家五九郎は以前壯士であつて故板垣伯の玄關番を勤めて居たこともあると云ふ話、それが何に感ずつて喜劇役者になつたものか、此の放れ業だけでも喜劇に近い。五尺に足らぬ小兵がチャップリン鬚を蓄へて居るところ、見るからに喜劇役者に出來上つて居るのに此人にして壯士の經歷を存すと聞けば一寸噴出さざるを得ない。

曾我廼家五九郎（黃金館出演）

▲背景が自慢　三券番合同の溫習會は二日共大成功でお目出度い事であります。衣裳にも藍にも可成り御手數が掛つて居たのは事實だが背景は大阪中座の二重屋と云ふ道具師が拙いて描かせたものとかで、背景は中座から……

傳染病

府内竹添町三丁目十九番地荒木剛（九）は二十九日腸チフスにて田中丸病院へ▲安國洞三十七番地寺本佐一方鄭島（四二）は二十九日腸チフスにて順化院へ▲吉野町一丁目九十七番地谷口芳德（一三）同南山町六番地島末かやの（四四）は二十九日腸チフスにて總督府醫院へ▲西界洞二十一番地芳賀しげの（三）は二十九日赤痢にて田中丸病院へ收容

狂犬か

永樂町一丁目九十番地の横地役次郎方宮崎てる（一〇）は二十九日同家の飼犬に咬傷を負はされたるより直ちに附近の醫師にて豫防注射を受けると共に該犬は繫留を命ぜられ血液は細菌試驗所にて試驗中なりと

……八時迄に鮮人六名を檢擧したり尙犯罪の有無に就ては目下取調中なりと

◎日蓮研究會　一日午後七時より旭町三丁目護國寺樓上に於て第拾回例會を開催し藤井玄淳、高木大同支店長、安住、高橋兩辯護士、渡邊、加島、逸見司應諸氏の日蓮主義に關する講演ある由

◎加越能鄉友會　三十一日午前十時より南山本願寺に於いて開催する筈なり居る同鄉諸氏は勿論石川富山兩縣に緣故ある諸氏の出席を希望すと會員各位に發送なき爲め通知洩れありし但し出席券は當日會場に於て一人一圓にして家族は幾人にても會費を要せずと

主催　京城日報社

滿都愛菊家の出品を網羅す

來れ〳〵！觀覽隨意……

菊花品評會

場所　本社來青閣

日時　自十月三十日至十一月二日　每日午前九時より午後四時迄

主催　每日申報社

購買入札

一精粟五百石外四點

右購買ス詳細ハ本日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

朝鮮總督府

汽機　スチーム　エンジン　汽筒十一吋　壹臺

同上　同上　汽筒七吋半　壹臺

同上　同上　汽筒六吋　コンデンサー附　壹臺

中古上等品ヲ割安ニ販賣ス

京城南大門通五丁目　諸器械金物商　中村幸商店　電話二七一番

米豆專用　細叺特賣　麻袋、細叺、莚、叺繩、紐、引玉糸、口縫針、毛皮、牛油、骨粉、豚毛、雜穀、肥料、物品委托仲立業、毛判調製　問屋

京城蓬萊町一丁目九番地　丸二商會　電話二五四一番

仁川支町　丸二商會出張所　電話略〇又八〇二

◎宮内省御用品拜命

有望なる栗の前途を知る人有や

眞正本場　丹波栗苗木

特典附　大分讓　照會迅速

丹波國氷上郡和田　本家

仁川米豆取引所

大正八年上半期決算報告

貸借對照表

資産之部	
未拂込株金	四七七、五〇〇、〇〇〇
定期預金	四七七、五〇〇、〇〇〇
別途預金	二一七、〇〇〇、〇〇〇
當座預金	二五二、三六七、五〇〇
貸付金	九五、八〇〇、〇〇〇
未收入金	四七六、〇〇〇、〇〇〇
建物	三三、〇〇〇、〇〇〇
地所	一二、〇〇〇、〇〇〇
什器	八、〇〇〇、〇〇〇
現金在高	三、四八一、〇〇五
合計	一、九五八、五〇九、六六五

負債之部	
資本金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
法定積立金	二五、〇〇〇、〇〇〇
賣買證據金	三九一、〇〇〇、〇〇〇
仲買人損益勘定	六四七、〇〇〇
仲買人身元保證金	四七一、〇〇〇
受渡米代金勘定	一八、〇〇〇、〇〇〇
當期利益金	一三〇、六三八、六六五
合計	一、九五八、五〇九、六六五

利益金處分

利益金	一三〇、六三八、六六五
内 配當準備積立金	二〇、〇〇〇、〇〇〇
所有物償却積立金	五、〇〇〇、〇〇〇
役員賞與金	三、〇〇〇、〇〇〇
配當金（年一割）	四三、七三〇、〇〇〇
特別配當金（年一割）	二一、七三二、〇〇〇
後期繰越金	二七、六三三、六六五

舊一株五圓新一株貳圓〇三錢

大正八年九月

仁川米豆取引所

取締役社長	若松兎三郎
取締役	古城菅堂
同	大池忠助
同	朱性根
同	河野竹之助
同	荒井初太郎
同	吉田秀次郎
監査役	丁致國
同	布井嘉藏
同	齋藤久太郎
同	天日常次郎
同	白神專一

前監査役任期滿了ニ付改選ノ結果丁致國、齋藤久太郎、天日常次郎、白神專一以上重任、原勝一（新任）選任致候

當期配當金ハ十月三十日ヨリ當所ニ於テ支拂可致候

新大悲劇派　卅一日より　三大寫眞提供

日活會社向島派本年度最善の努力により完成

つきぬ涙　全五卷

叮々處女!!汝が清純なる心の鏡は誰が手によりて綻びんとするか？戀を捨て浮世の波風に弄ばれんとする薄倖可憐なる潔子の生涯は見るも涙聞くも涙のかわく暇なき悲劇中の大悲劇

日活會社京都派新作　勤王俠客　安政水滸傳　全四卷

劇中勤王の志士頼三樹三郎、梅田源次郎等あり、俠客あり、烈婦あり、力士あり、眞に豊富な肉躍る松之助、扇太郎の大合同劇

米國ルビン會社傑作　正劇　人の心　三千呎

不貞の妻は如何に飜然悔悟復活せし？

御禮の爲め入場料普通

大正館

尺八指南

京城黃金町山ノ手　佐藤出張　合山房

九一一

ストーブ用　煙突　廉價賣出し!!

鐵板製　直徑四寸六分　一尺物一本　金五十五錢

同　四寸　一尺物一本　金六十五錢

右五千本限り前記の特價（値段より一本ニ付三錢以上安價）を以て提供仕候間賣切れぬ前に至急電話又は葉書を以て陸續御用命相願度候

龍山漢江通電氣會社前　田中工作所　電話八一四番

奉祝天長祝節　錦山玉洞蒼虎軒　前敎官　朴天表

奉祝天長祝節　京城黃金町二丁目　日清生命保險株式會社　朝鮮支社　電話一四九六番

奉祝天長祝節　永登浦　朝鮮皮革株式會社　電話一五番、二六番

京城南大門通一丁目　朝鮮皮革株式會社販賣店　電話二〇八二番

産業界の危機

八時間勞働問題

何故に私は八時間尚早論者たるか―一日八千萬時間を失ふ八時間原則適用の延期を主張し尚産業上當然なる延期理由を披瀝し謹んで賢明なる各位の御淸鑑を仰ぐ

中山太一

各種の原料は勿論凡ての天然資源の乏しき日本、殊に産業上最も重要なる鐵及び石炭の高價なる日本、彼よりも熟練職工の少き日本に於て事情の異にせる彼我の産業狀態を無視し徒らに其の思想のみを模倣して八時間勞働制の如きを即刻採用せんか歐洲戰亂後殷々乎として發達の氣運に臨みつゝある我産業界も遂には頓挫を來すべきや明なり

目下關西に於て一部の鐵工業者間に流行せる不徹底なる八時間問題に對しては單に一工場本位の經濟問題に過ぎざるを以て之に論及するの必要を認めず吾人の眞に憂ふる所のものは國際勞働會議に於て眞の八時間制實施せらるゝ場合及び彼の人道の假面を被り國家の産業を無視したる意識的脫線論者に對してなり故に吾人は此等に對し日本産業の立場に於て八時間尚早を論議するものなり

八時間實施尚早に就て謹て各位の御淸鑑を仰ぐ

八時間勞働問題に對し大阪工業會の原案は

一日八時間勞働は原則として之を認む

但し食事休憩始業及び終業の準備に要する時間は之を算入せず

備考使傭者双方の合意に依り或る制限內に於て殘業をなすことを得

と云ふので之に對する吾々の修正案は勞働法規委員會報告書第五編第七項但書に依り

日本現在の原則の適用は我邦現時の産業狀態及び國情に鑑み向ふ若干年間の猶豫期間を付すること

と云ふのであつた工業會理事者は人道上八時間制にしなければいけないと高唱せられたが果して然りとすれば工業會の原案の如き使傭者被傭者合意の上と云ふことが何等の意味をなさないことになる若し賃銀換算の標準であるとすれば原則八時間と云ふことを直ちに實行しても吾々は何等異存はないのであるが賃銀換算の規準でありとせば人道上何の問題にもならぬ經濟上の話丈けであります處が工業會理事者諸君の說及一部極端論者の所說は人道上から八時間實行を少しの猶豫もなく急施すべしと云ふのである尚此の說によれば工業家中にも直に八時間制を實行して何等の差支なしと云ふものもある位であるから之に反對する工業家は宜敷人道上から見て直に八時間にすべし之れが爲めには生産額の犧牲は當然であると云ふのであるが是等の工業家は自己の立場と云ふ丈のことより考へない人達ではありはしまいか私共と雖も自己丈の立場なれば直ちにでも姑息的に八時間制を實行することは出來るが其實行から生ずる各方面の結果が國家全體に如何なる影響を及ぼすかを考へれば中々輕率は出來ないのであると思ふ吾々の主張は一工場主と云ふ立場から高唱する利己的の主張では決してないと云ふことを第一に御承知を願ひたいのであります

である此の問題は何人も自分丈けの工場を單位として話す程度の少問題ではない實に國家産業上の重大問題であります尚八時間勞働を原則として認むると云ふ事は講和會議で既にきまつて居る事の樣であるから改めて之を議決する必要は或はないかと思ふ議決する必要のあるのは右の原則の適用に關する點であると思ふ八時間勞働を認めても其の適用と云ふ段になると今日の日本の産業狀態なり國情なりを顧みない譯には行かぬ隨つて工業會役員會の原案は其儘認めて置いても之れに若干の猶豫期間が必要であると云ふことを追加修正することにしたいと云ふのが吾々の主張であつて講和條約の中にも此の點を斟酌して「風土狀況、工業未發達又は其他特別の事情の結果勞働の效果が著しく相違せる國家」の除外を認めて居るではありませぬか特別の事情の結果勞働の效果が著しく相違せると云ふことは恰も吾が日本の現狀が一番之に當てはまつて居りはしませぬか

嗚呼所謂人道論者

歐米何れの國か國家本位を無視せるものありや―八時間問題も亦國家本位に考究するを要す

近頃世界人類の爲めとか人道の爲めとか云ふ樣な美しい言葉が好んで用ひられて居る誠に結構なことではあるが併し其の內容に立入つて解剖して見ると何れも其事では產業上國家本位でない者は無い人種平等案の否決と云ひ移民制限と云ひ輸入禁止と云ひ輸出制限と云ひ凡てが國家本位から出立して居るのではありませぬか、世界人類云々と云ふのも國家を通じての世界人類である人道云々と云ふのも世界各國民一視同仁的の人道ではない國家を通じての人道である(濠洲聯邦首相ヒユース氏が聯邦議會に講和條約を提出した際の演說は最も率直に此の世相を喝破して居るではあるまいか)國家と云ふ背景の薄い諸國や土耳其の如き所の人民の生活や運命の如何に悲慘で人道の恩惠から除外せられて居るかを想ふ時は吾々はどうしても或る大問題の解決に際しては先づ第一に國家的見地と云ふものを除外することは出來ない正義に依る國家產業の隆昌、正義に依る國民の幸福は軈て世界人類の幸福を增すべき根元である隨つて國家の產業上に重大な關係を有する勞働時間問題の如きは最も愼重に最も眞面目に研究し解決しなければならぬ所のものである、そこで此の問題に對しては國家の產業と云ふ上から見て一工場單位の議論をやめ國家全體の產業上と云ふことに考へを及ぼして行かねばならぬ即ち

一、資本家側も勞働者側もお互に國家本位と云ふ事を忘れてはならぬ

一、雙方お互に他國民に劣つてはならぬと云ふ大決心がなくてはならぬ

一、日本產業の隆替に對しては吾等日本人自ら其の責に任じなければならぬ如何に日本の產業が衰微しても歐米の勞働者が援助に來るものではないと云ふことを顧みなければならぬ

一日八千萬時間

器械の增設改良等の準備期間なくして今日直ちに八時間制を實施するとせば國家の產業は如何なる損害を蒙るか

今直ちに八時間制を採るとどうなるかと云ふことを考へて見ると六人家族の內二人が働くものとして日本六千萬國民の中、頭、口、手、足の區別なく凡て勤勞する者が二千萬人あることになる此の二千萬人が毎日十時間働くとして一日の勤勞時間は二億時間十二時間づゝ働くとすれば二億四千萬時間で十時間勤勞の場合より四千萬時間多くなるところで一日八時間働くことになると一日の勤勞時間一億六千萬時間で十時間勤勞の場合よりは四千萬時間少く十二時間勤勞の場合と比較して八千萬時間少く働くことになる一日八千萬時間も少く働くか働かぬかと云ふ此の大問題の解決に對しては工場主と云はず勞働者と云はず自己本位を離れて國家的に研究して見る必要があらうと思ふ

先づ十二時間勤勞を八時間勤勞に改めた爲め失つた一日八千萬時間を八時間勤勞として換算すると二千萬人の人間が毎日仕事を休むことになる更に考へて置かねばならぬのは小兒、老人、病人、勤勞不能者などは全部此の外で六千萬國民の中勤勞者たる二千萬人の人々は自分の衣食住に對して自ら責任を負ふて行く外更に是等四千萬人の撫養を保護し養育して行くことになつて居る殊に日本の如き家族制度の國に於ては其の關係が一層濃厚であるから然るに此の柱と賴まるゝ二千萬人の勤勞者は時間短縮の結果一方では一日一千萬人分の勞力を減ずると同時に他方では其の時間短縮からすれば今迄より三分の一方多く收入を得て養育者たる四千萬人を養育し保護して行かねばならぬ共同責任が加はつた譯になるのであるのみならず物價が此の上騰貴すれば之に對する解決もしなければならぬ隨つて時間減少と物價騰貴に對する收入增加の解決は今後は賃銀增給に依つて解決をつける外に道はあるまいと思ふが併し之がなか〳〵の大問題である八時間制實施と共に起る可き大問題である此の收入增加の必要は假令資本家の犧牲的大讓步に依つて此の必要が充たされるとしても國家としての產業上の損失はどうして取り返すことが出來るか農業勞働者の都市流入、農家の打擊、食料の暴騰、工業の支那移轉等が續々起ると共に又一面工業勞銀の增給は商品値段の値上げとなり其の結果輸出不能、產業衰微延いて失業問題、生活困難等が續々起るのは必定である

今日の日本の工業は其の發達の程度に於ても又技術上の點に於ても殘念ながら英國や米國に及ばない所が澤山ある此の劣つた點や器械や技術を有つて居る國の工業と同樣に齊しく八時間制とスタートから競爭すると云ふ事は大に考へて貰はねばならぬ事と思ふ是れは單に紡績業者丈けの問題ではない日本產業界全般の大問題である。是等の點を考へないで、單に自分の工場本位にのみ考へ八時間にしてもどうか斯うか引き合ひさうだから八時間でやつて見ようと云ふが如き工場主は已に國家に對する產業家としての資格が不充分であるまいか尤も英米の同業者に劣らない丈の設備や準備がある人達は八時間にしても充分國家を全ふすることの出來ない人達は例外であるが單に自己の工場本位で斯る大問題を解決しようとして居る人達は眞に國家を賊する利己的淺見者ではあるまいか大に愼まるべき必要があることと思ひます。

嗚呼所謂熱狂論者

八時間勞働制は未だ確たる學理上の根據を有するものに非ず

元來八時間勞働が勞働時間として一番適當であるか否かと云ふ事に就ては未だ學理上から確たる說明を與へられて居る譯ではない、只一日二十四時間を三等分して其の八時間を勞働に八時間を所謂人間時間(修養、娛樂、交友等の爲めに費す時間)に八時間を睡眠時間に充當したら宜からうと云ふのが一般の問題となつた丈けである、人道上の見地から必ず八時間制でなければいかぬと云ふ絕對的の問題ではない彼の人體の熱量から計算して人間が八時間以上の勞働に耐へないと云ふやうな說は固より信ずるに足らぬ斯う云ふ說を唱へた學者があつたとしても實際上から見れば是れは死した學說である其の學者は人間を器械として研究したもので人間を人間として研究したものならば食料と勞働の關係をのみ對照して直ちに斯んな大膽な結論を下すことは出來ない筈である人間は心理の働きがある其の働き如何に依つて能率を增すことも減ずることも出來る心配事のある時と喜びのある時とは能率に非常な相違がある仕事に趣味を有ち油の乘つた時と趣味なく氣の進まぬ時とでは精力の持續に著しい差が現はれて來るではないか人間として省みるべき之れ等の點を無視したる右の學說を極端に押詰めると散步も運動する餘地も八時間以上は出來ない事になる人間は決して斯んな器械的のものではないのであります

速かに準備に着手すべし

然れ共若干の猶豫期間は日本の產業の爲め絕對的に必要なり

勞働規約に依り此の八時間制を將來是非實行せねばならぬ事になるとすれば主義としては賛成しても之を直ちに我が日本に實施すると云ふ段になると國家の產業上から考へて適當の準備期間を設けると云ふ事が必要である從つて除外例を要求して貰ひたいのである日本の工業は先進諸國に比較して實際今日では未だ幼稚な點があるから少くとも五年とか十年とかの實施猶豫期間を與へて貰ふと云ふ事が必要であると思ふ私共は今日の日本の工業狀態に顧み此の猶豫期間が是非必要である事を主張する一人である。此の設けられたる猶豫期間に於て吾々工場主は國家的義務として又自分の經濟上の必要からしても出來得る限りの力を盡して可成急速に器械の改良、技術の進步・施設の改善を成就し、先進諸國の工業と略同一のスタートに立ち得る樣に設備を整へなければならぬ而も之を行ふ爲め工場主は配當を一時或る程度迄犧牲にすると云ふことになつても之れは國家に對する義務であると思ふ又勞働者は其の間に如何なる點に於ても英米人に劣らないと云ふ自信を抱き得る迄に腕を磨き技術に熟練し其の職務に對する趣味を涵養し責任觀念を養成し其の職務を好愛し責任を重んずる人として英米人の前に立つても決して引けを取らぬ自己の義務を十分に理解し一人前の勞働者としての資格を作り能率を發揮して貰ひたいのである此の問題は丁度國會開設の歷史と同樣で明治の初年から認められて居たけれども愈々之を實施する迄には相當の準備期間を置かねばならなかつたので明治二十三年に至つて初めて開設せられた次第である若し國會開設の必要が唱導された當時輿論であると云ふので何の準備もなく直ちに之を開設したならば到底今日の如き憲政の進步を見ることは出來ず或は支那の國會と撰ぶ所のないものになつてしまつたかも知れぬ右と同じ樣に八時間勞働問題にも相當の準備期間を置く必要があるので準備のない戰爭には敗れるのは必定であるから此の問題に對しても日本の產業界の現狀に鑑み相當の準備期間を與へて貰ふと云ふ事は實際家として當然主張せねばならぬ所である吾大阪の工業會が實際家の意見を代表すべきものであるとすれば原案の如く定めると云ふ事は出來ぬものであるまいと思ふ。

急速に八時間勞働に改めて能率增進せりと思ふは誤解なり

八時間勞働制に改めて直ちに能率增進するが如く思ふは大なる誤解なり

十時間勞働を八時間勞働に改めて能率が增進すると云ふ議論もあるが實際家としては今少し愼重に考へて貰ひたいと思ふ八時間制が有效に運用せらるゝと否とは主として工場主の責任に屬せる器械等の設備の改善と勞働者諸君の熟練等の素養如何に依るので只だ十時間勞働を八時間勞働に改めたからとて直ちに能率が增進する譯ではない能率の增進は器械の改善と技術上の趣味の向上、智力又は精神力が加はつて始めて得られるものである之に依らずして十時間を八時間に改めれば只二時間の損失を招來するに過ぎない全體を通じて能率低く且つ機械や設備の後れた日本の工場で而も熟練期間の短い職工を比較的多く有する今日の場合に直ちに十時間を八時間に改めたならば夫れだけ國家の生產を減ずるだけである。

元來日本人としての吾々には一日十時間乃至十二時間は敢て過當の勞働時間ではない尤も仕事の種類に依つては過當の場合もあるが夫れは勞働規約を待つ迄もなく工場主自ら直ちに改正すべきである併しながら全體に於て過當でない場合に單に勞働時間を八時間に短縮したから能率が增進するものゝ樣に思ふのは誤つた解釋であると思ふ餘程の怠者であれば兎に角であるが眞面目に勞働をして居る人々に對し單に時間の短縮だけでは能率の增進は出來ない前述の通り能率の增進は職業に熟練し其の職業に趣味を有し積極的に同一職業に從事するの外はないのである從つて資本家の方でも器械の改良を行ふことも必要なれば勤務方法の改善を圖ることも必要である業務連絡方法の改良保健上其他人道上當然なすべき慰安的施設の完備等も亦必要である是等の準備なくして只だ十時間にした仕事の分量を八時間にして貰ひたい同じ賃銀を支拂ふから工場主が勞力の犧牲を要求するものであるとせば勞働者側から云つても決して眞の幸福ではない。又人道上からも八時間說を唱ふる人達の論據がないことになるのである。

一例を擧げて云ふと一日十時間で此の十五里を走る車夫に對し八時間で此の十五里を走つて貰ひたい同じ賃銀をやると云つたら之が果して優待であらうか或は研究して貰ひたいのである十時間の仕事を八時間に片付けて同じ賃銀を貰ふと云ふ一見雙方の利益の樣に思はれるが右の車夫の例から推して考へると判然することである

尚ほ十時間に十の仕事をする者に對し八時間に十の仕事をして呉れ十時間の時と同じ賃銀を拂ふと云ふのは丸で勞働を商品と同一視したもので第一に今回の勞働會議の旨にも悖つて居る斯ふ云ふ事は能率を積極的に增進して產業の隆昌を圖る正道ではない勞力に智能力を加へて始めて積極的能率增進となり勞働者資本家双方の幸福となるのである茲に產業の隆昌と勞働者優待の合理的方法が在るのである。

日本の產業の現在に於ける立場

八時間制實施後の世界に於ける日本の產業の立場

器械其他の設備の改良に對する猶豫期間なくして無準備の八時間制即時採用は能率增進どころか、只だ損失を殘すに過ぎない假りに日本の產業が一ケ年百億圓のものを生產するとして十二時間の勞働時間を八時間に短縮すれば三十三億三千餘萬圓を失ふ事になる日本國民としては此の大損失に就て特に愼重に考へねばならぬ此の巨額の損失を能率增進に依つて是非取り返さねばならぬのみならず單に取返した丈では日本の產業の進步ではなく只だ現狀維持に過ぎないのであるから更に積極的に能率の增進を策る必要がある吾々國民は此の決心の下に相當の準備を整へなければならぬ。

國際勞働會議の結果八時間制を實施した後の英國はどうであらう、米國はどうであらう英國は出征軍人復員より起る失業者保護問題、其他種々な國內勞働組合等の壓迫に餘儀なくされて是非とも八時間制を採らねばならぬ絕對の立場に在るものである然るに勞働規約に依り今直ちに他國も共に八時間制を採ることゝすれば、英國は其の不利を少くすることが出來て誠に好都合に相違ない而かも英國の勞働者は若年より同一職業に從事せるもの比較的多き爲め凡てが熟練職工である點から其の能率は我が日本の勞働者に二倍すると稱せられて居るではないか(之れに反し日本の勞働者の能率の低き理由は勞働者の五分の四以上は農家出の人や家庭の人が一時的に收入を得る便法として勤務に服するものが多いので英國の熟練職工の如く能率發揮の熟練期間がない爲めである)尚ほ更に使用機械の精巧に依り勞働能率に於て英國に三倍すると云はれて居る米國が各國八時間制採用後の優勢振りはどうであらうか、必ずや產業上に於ける世界一の勝利者となり天下無敵を誇るに至るであらう斯くして東洋市場は誰の手に歸するか日本人として考へねばならぬ處ではあるまいか顧つて勞資何れの人たるを問はず何等の準備もなくして八時間制即刻實施の如き輕卒な行動を執らうと云ふは日本の產業上に如何なる影響を及ぼすかを考へない淺見者流のやることであつて其の結果を想ふと洵に寒心に堪へない次第である

尊き犧牲的精神を要す

資本家も勞働者も日本の產業の發展の爲め幾分の犧牲的精神を要す―國家の隆昌なくして國民の幸福を望むべからず國民個々の幸福を外にして何處に世界人類としての幸福ありや

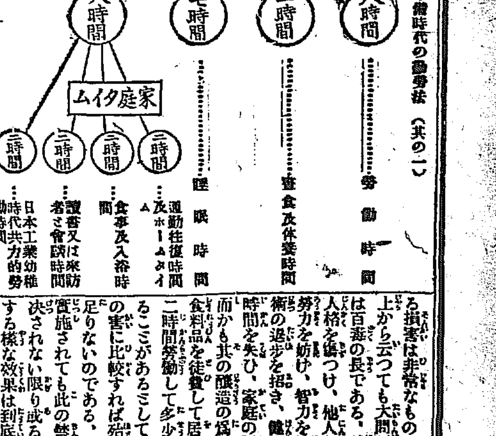
此の點から云ふても勞働時間問題に對しては日本人は日本と云ふ國家的見地を無視することは出來ない國家の隆昌なくして國民の幸福は望まれない國民個々の幸福を外にして何處に世界人類としての幸福があらうか各國人文の進步を外にして何處に世界文明の進步と云ふものがあらうか、世界人類の幸福、世界文明の進步を望む者は先づ以て正當な手段の下に自國民の幸福、自國文明の進步を圖ることを第一の急務としなければならぬのではあるまいか

發達せる產業は多數の人々に正當な仕事を與へる活きた社會事業である國家的見地からして資本主も勞働者も現在の自己を幾分犧牲にしても產業の將來の爲めに努力しなければならぬ之を又個人的見地から云つても自己の老後乃至自己第二世の爲めに幸福な未來を準備して置く必要がある斯くして一國產業の興隆に貢獻し國民の幸福を增進するのは卽ち勞資各自の幸福を永遠に增進する所以である

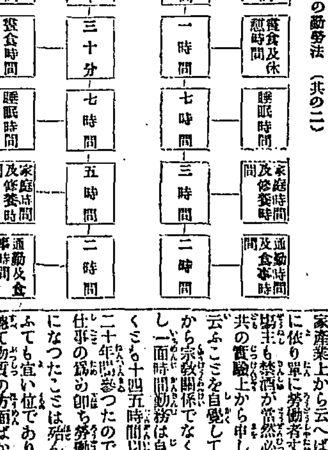
各種時間割の研究

そこで八時間制を原則として認むると同時に日本の現狀に於て日本の幼稚な現狀を改良すべく相當の準備期間を設け其の期間內は勞資協力各自幾分の犧牲的精神を發揮して少しづゝ餘計に働く事とすると左の如き時間割が出て來る

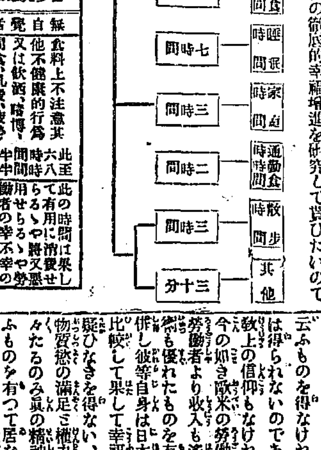
時間表



現在の實際行はれつゝある勞働法二種を應用して猶豫期間中即ち準備時代の勞働法(其の二)



猶豫期間五ケ年經過後の理想的勤勞法八時間制を實施する場合には此の點に對し眞の徹底的幸福增進を研究して貰ひたいのである



如斯にして勞働者に眞の幸福を與へよ

此の理想的勤勞時間と睡眠時間とを差引いた自餘の八時間餘りは自覺せる勞働者に依つて有效に使用せられなければならぬが萬一無自覺者が多くして之を有效に使用することが出來なかつたならば八時間制の實施は產業上不利であると云ふ許りでなく勞働者自身の爲めにも却つて不利益なことになる之を有益に使用せしむる爲めには勞働者も資本家も公共團體も共に左の點に充分注意して頂きたいと思ひます

一、住宅の改良(假令小なりとも住心地よく衞生的なる家屋を供給する事大阪市が現在進めつゝあるが如き施設を全國各地に徹底的に行はしめられんことを望むのである)

一、娛樂機關の改良(勞働者の爲めに社交俱樂部の如き高尚なる機關)

一、信仰の門に向はしむる方法(基督教の如く佛教も佛教會館や會堂の設備位はして頂きたい)

一、禁酒の斷行

一、國民として將又人類としての本分の自覺

(報恩主義の宣傳(但し資本主も國家及勞働者に對し報恩主義の遵守は當然必要である))

其他種々必要なる點がある只だ短縮に依つて得た時間を有益に使用するには、勞働者の自覺と云ふ事が第一の急務であると同時に工場主の自覺も亦必要である工場主は日々研究し修養し進んで施設しつゝあるのであるが一層自ら鞭撻しなければ油斷が出來易いから充分心して精神的にも物質的にも勞資相互の眞の幸福を增して行く積りであるこれは人間として國民としても當然なさねばならぬ吾々の務めであると信じて居るのであります

信仰問題 禁酒問題

佛教家であれ基督教徒であれ八時間制の實施に先つて解決すべき問題多々あり

勞働者自身の爲めに圖つても八時間制の實施に先つて研究すべき問題は幾らもある禁酒問題の如きは其の一である如何に八時間制を實施した所で之に依つて生ずる餘裕時間を飲酒に關聯した事に空費してしまふ樣では何にもならぬのみか却つて害になる國家も個人も飲酒の爲めに蒙る損害は非常なもので更に人道上から云つても大問題である酒は百毒の長である、財を破り、人格を傷つけ、他人を苦しめ、勞力を妨げ、智力を鈍らし、技術の退步を招き、健康を害し、時間を失ひ、家庭の平和を破り而かも其の釀造の爲めに貴重な食料品を徒費して居る、假令十二時間勞働して多少の害を受けることがあるとしても之を酒の害に比較すれば殆んど云ふに足りないのである、八時間制が實施されても此の禁酒問題が解決されない限り或る一派の高調する樣な效果は到底得られないときまつて居る之れを嚴格に國家產業上から云へば前述の理由に依り單に勞働者丈ではない工場主も禁酒が當然必要である私共の實驗上から申しても酒害と云ふことを自覺して二十一歲頃から宗教關係でなく禁酒を斷行し一面時間勤務は自分丈けは少くとも十四五時間以上働いて約二十年間參つたのでありますが仕事の爲め卽ち勞働の爲め病氣になつたことは殆んどないと云ふても宜い位であります。

總て物質の方面ばかりの議論では問題は到底解決しない人間は生活の安定と共に精神の安定と云ふものを得なければ眞の幸福は得られないのである隨つて宗教上の信仰もなければならぬ現今の如き歐米の勞働者は日本の勞働者より收入も遙かに多く技術も優れたものを有つて居るが併し彼等自身は日本の勞働者に比較して果して幸福であらうか疑ひなきを得ない、彼等は單に物質慾の滿足と權力の把握に汲々たるのみ眞の精神的安定と云ふものを有つて居ない殊に宗教上の信念のない人間としては無價値の者となりとして居るのみならず既に國家的觀念を失ひ國家の爲めに協力すると云ふ立派な精神を蔑如し或は已に一步を彼の恐るべき主義に踏み入れて居るものもある私は日本の將來の爲め吾々民族の今後の幸福的發展の爲め日本の勞働者諸君が彼等に感化されざる信仰を持し確き信念の上に精神的安定を得られ以て彼等の轍を履まれざらんことを切望するものである

日本は日本人の日本なり

或る急進論者、體面論者、若くは恐怖論者の云ふが如く歐米と同一の規準で行かねば人道上の見地から高壓的に制裁を受けると云ふので不本意ながら直ちに日本も八時間勞働問題を解決しなければならぬことゝすれば人種問題はどうであるか、移民問題はどうであるか、英國の禁酒問題はどうであるか、正義人道の上から日本の產業の打擊も顧みず準備期間の猶豫もなく今直ちに八時間制實施の仲間入りをしなければならぬと云ふことであるならば、正義人道の上から先づ第一に人種問題や移民問題を解決してからの事にして貰ひたい位の意氣込は勞働者と云はず資本家と云はず我が國民は悉く有つて頂きたいと思ふ先方が國家國民の都合で夫れが出來ないと云ふ譯ならば此方も實際國家の產業上の立場から直ちに八時間制の實施は困難であると云ふのは決して無理な主張でないと云ふ事が分ると同時に暫く其の適用を延期すると云ふ事が正當に認められねばならぬではあるまいか、要するに日本人の日本である歐米人の日本ではない今日の世界は米國と云はず英國と云はず佛國と云はず、伊國と云はず、世界人類[illegible]

※※※

先づ其實際を顧みよ

八時間制を實施し國家に對して日本工業家としての本分を盡さんとするものと認む可きものは先づ自らを顧みて其資格を確實にせざる可からず第一に英米の同一工場に比較し得る器械と設備とを有する工場なりや否や英米の熟練職工に劣らざる職工を有する工場なりや否や其條件を具備せるもののみ直ちに時間制實施の資格を有すべきも然るに其準備又は資格を有せずして單に自己の工場の[illegible]八時間制を採るも自己の工場の[illegible]と云ふのみならば產業家の本分を忘れたるものと云ふべく此の設備に匹敵す可き[illegible]的に八時間制を實施するに付き工場維持と云ふ點の[illegible]解者にして國家產業の立場を理解するに足る人に非ざるなり

※※※

の必要分子其物が[illegible]でない限りは一國家本位[illegible]て居るではないか、吾々の主張する勞働問題の解決も亦國家本位[illegible]家本位に考究することは人道から何等の批評を受ける謂はない[illegible]思ふ國家の產業を犧牲にしてまでも[illegible]の幸福を犧牲にしてまでも直ちに八時間制實施の仲間入りをしなければならぬと云ふ說は何處にあらうか私共は正直の爲め第一に日本帝國の[illegible]祈り、正義人道の爲め日本の眞の幸福を顧慮する者であるのであります

以上が私共の工業會で主張した精神でありますから若し之に對して反對の御意見がありましたならばどうか御示教を願ひたいのであります。

(大阪工業會理事九月二十七日稿)

海運界不振

八月頃に及びては新造船の航路に[illegible]航路十七八圓より廿圓內外を唱へ[illegible]路十四五圓普通航洋十一圓近海[illegible]共に商役上の故障となり石炭の[illegible]缺乏は停船繫留の餘儀なき[illegible]活況を期待し能はず[illegible]國に於ける[illegible]消化せらるゝある[illegible]

京城日報
(年中無休刊)

日支兩國は門の双柱
前中華民國大總統 黎元洪氏談

予は自ら政局に立つべき器にあらざるを信じてはゐるが、只在野の一人として支那の和平統一を希望し、

個人として

國家を愛して居るものである、而も日支親善に就ては朝に在ると野に在るとを問はず、熱望し且つ努力しつゝある處である。現下亞細亞に於て獨立國の實質を備へつゝあるものは唯日本帝國と支那の兩國が在る許りであつて、恰も門に於ける兩柱の如き觀がある、然らば即ち此の日支兩國たるや相親り相提けなければならないものであつて。彼の門の双柱にして其の一柱が倒るれば其の門を保持する事の出來ないものと同じく日支兩國にしてその何れの國が倒るゝとしても東亞の平和は決して保持する事は出來ないであらう。

此の意味に

於ても日支兩國は即ち東亞の大局維持上必ず親善でなければならぬ、予は深く是れを切望する次第である。日本の實力の偉大なる事を證明したのは彼の日露戰役である、其當時に於ける日本は只忠君愛國の精神に於てこそ露國に勝つてゐたであらうが其の他に於ては兵力と云ひ兵器と云ひ、將た又財力と謂ひ悉く露國に對して優れたるものは無かつた然るに、砲彈劍戟を交へたる結果に於ては其の何物も優れたるもの、無かりし

日本の大勝

に歸したではないか、是れこそ即ち日本の精神上の一致團結の力に因るもので日本の特長は實に此の點に於て見るべきものがある故に予は日本に留學せる支那學生に對しては單に教科書に依る學問研究のみならず日本の國情即ち其の精神を修得する事に就て常に注意を與へつゝある、予は日本國民が支那留學生に對して決して客分扱ひを爲さず、總ての待遇を日本人學生と同一にせられん事を希望する次第である、或は斯くすれば支那人學生間には修學中に於る困苦に對して一時は不滿を抱くに至るかも知れぬが是等は後日に至りて其恩を

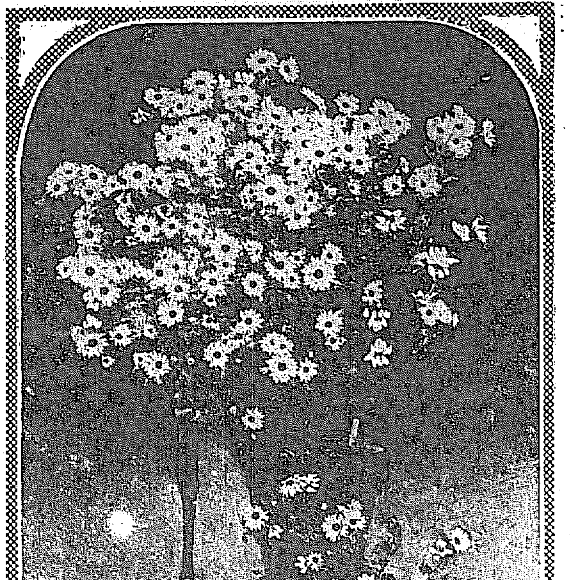
感知するで

あらう、若し支那人學生にして客分扱ひを受けてそれに甘んじ眞の學問竝に日本の國民性を研究する事がなかつたならば折角留學しても水泡に歸するであらう。予は支那に於ける南北が統一の實を擧ぐるに至つたならば日本を始め歐米諸國に漫遊せん事を企圖してゐるが未だ和平の望みなき今日の事とてその時期をも決定し兼ねてゐる、現下に於ける支那の文明は日本の文明に比して少くとも

三十年間は

後れてゐると思ふ、是等は只教育に依つて支那の新時代を作るの外はあるまいが爾從三十年間の教育に依つて果して日本に追及し得べきや否やといふ事に就ては予の深く憂慮しつゝある處である

けふになりて菊作らうと思ひけり (二水)



工業の要素
大阪支局 讀山生

◎現下に於ける工業上重要なる素は鐵と石炭なり戰前に於ける鐵の生產は北米合衆國世界の首位を占め全世界產出の鐵鑛三分の一以上銑鐵七分の三及び鋼鐵七分の三以上は北米合衆國の生產に係り之に次で獨逸は平和條約に依りてローレン及びルクセンブルク鐵鑛山を失ひしも尙ほ鐵の產出國として全世界中第二位にあるの優勢を保持し居れり而して英國は第三位に露國亦之に次ぎ墺國匈國亦鐵生產國として世界に覇を稱し居れり墺國に於ける豐富なる鐵鑛はスチリヤにて有名墺國境に位せず次に之れに次ぐの優良鐵鑛はボヘミヤ及び北方匈牙利に存在し共に平和條約の結果チエック、スロヴァク國に編入せられたり更に露國の最大なる鐵鑛はウクライナ附近にありモスコー附近及びウラル山附近は共に有望なる鐵鑛に乏しからず

◎亞細亞に於ける鐵の產出は中央支那漢口附近の大鐵鑛にて朝鮮、滿洲にも乏しからざるが斯波、小亞細亞にも良質の鐵鑛少からず日本が鐵の產出に乏しく歐亂中米國の禁鐵に辛き經驗を嘗めしは今尙ほ忘るゝ能はざる所なりされど朝鮮、滿洲に於ける豐富なる鐵鑛を開掘せば再び戰時中禁鐵の狼狽を繰り返さゞるに至るべし

◎工業の原動力たる鐵の世界的分布は以上の如くなるが更に石炭の產出に就て述べんに石炭は米國最も多く英國之に次ぐも而

或は戰後產出減退して不足の聲高く已むなく之れが應急策として石油の發掘に努力しつゝあるも之れが利用法に就ては爰半世紀以後の事なるべし今より五六十年前に於ける全世界の石油產出量は僅々六千二百四十九噸に過ぎざりしが其の後各國競うて發掘に努めし結果逐年增加し一昨年に於ける全世界の產出量は五億一千三百餘萬噸の多きに達せり主なる產出國は石炭と同じく北米合衆國首位を占め即ち全世界產出量の約三分の二を產出しつゝあり

◎北米合衆國に次いで石油の產出國は露國、墨西哥、羅馬尼、蘭領東印度、英領緬甸、埃國、日本獨逸の順序ならば歐洲以西各國

或る未亡人の惱み
佐田草人

仁川沖の波が小さい唸りを立てゝ山手の風を呼ぶ時には必ずT未亡人の心は潮潮ない吐息を漏らすに違ひ無い、孤獨の寂しさ！そうした惱みは未亡人の場合に於て殊更にその深さがあるだらうと思はれる

水夜君——その後僕は例の未亡人から二三ヶ手紙を受け取つた、勿論未亡人の手紙は主に僕に對するもどかしさ淡い寂しさとで全文を埋め綴られてあつたがそれでも幾らか彼女がクリスチャンであると云ふ自認に依つて自分自身を僅かに慰撫してゐるのらしい、僕はそれを非常に好い事だと言つて返事をして置いたが貞實あつて五人の子を擁した儘夫に先立たれた人には凡ゆる四圍の事情上宗教の世界にでも逃避して居なければ時に依つて遣瀨なかつたり辛かつたりするのは當前の事だらうと思ふ。

水夜君——君が言つてた通りT未亡人には幾分誘惑もあるらしいし又自身の内的衝動に於ても相當の[illegible]らしい

「私は夜が非常に恐ろしい」と書いてゐる未亡人の心持は充分に洞察が出來る、あれ程豐滿な肉をもつて居る人だから例へ四十三四だと云つてもその位な肉の爭鬪はあるのだらうと思はれるけれども其反面に於て亡夫の愛に執着し近子五人に對する責任上不遇な未亡人は飽迄自分の貞節する感情に對する自己の宣告を與へなければならない、その具合で僕は徐々に身を寄せてゐるやうな現在の生活に煩悶が生じるのかも知れない、この二個の兩元素が個々に熱烈な爭鬪を極めるのらしいがその間に生じるスパークは軈てT未亡人を燒き殺すのではあるまいか

水夜君——全く懷疑の巷に投げ出されたT未亡人然も五人の子を擁して如何なる誘惑に引き入れられる事になるだらう、運命の笹舟に棹さすにはあまりに重い子達は不幸にして笹舟と共に水底深く沈むのではあるまいか噫！

水夜君——『弱き者よ汝の名は女なり』と云ふ古い言葉は今も尙眞理として今更女性の運命に對する切なさを思はせるではないか五人の遺子を背景に神の惠みを求めて反つて惡魔に遇ふ未亡人僕はそこに言ひ知れぬ同情を感じるのであるそうして斯うした女は獨りT未亡人ばかりではあるまいと思ふ植民地の荒い空氣の中に生きる女には、惨さや淋聞さを思はせる女があるかも知れない僕は遠からず此未亡人の告白を受けて一篇の創作を製作して見たいと思つて居る、では又の日に——

菊と古書

菊は朝鮮から。日本內地には元は野生の菊が有つたにはあつたが今傳はる樣な菊花は全く無かつたといふのは萬葉集の如き大詩集にすら菊の歌が一つも見當らぬのに徴しても解ることは『日本釋名』其他の古書に記す所である。今古書を漁ると『和漢三才圖會』には仁德天皇七十三年始めて百濟より、青黃赤白黑の菊が渡つたとあるから、今より雖ご五百三十餘年前、日本內地へ朝鮮から渡つたものであらう。而して『異稱日本傳』に『日本語白を之良と曰ふ新羅と音近し故に新羅菊と謂ふ、白菊之義也』とあつて、又『本草記聞』には『菊に四種の別あり、春菊は高麗菊なり、秋菊は秋草なり冬菊は寒菊也』云々とある

送木村滿治赴義州 朴天表
塞北邯西國境遙。義州重鎮守今嬌。使君經略留心上。經涙滄河萬里通。

祝天長節
仁川米豆取引所仲買組合 (いろは順)

仲買店 電話三三七番三六八番
仲買店 電話三一四番
仲買店
仲買店 電話八五五番一一二番
仲買店 電話一三二番
仲買店 電話一〇〇番一一九番
仲買店 電話三〇九番九一二番
仲買店 電話四〇四番
仲買店 電話一五一番六一八番
仲買店 電話六二五番九一五番
仲買店 電話六一五番六三三番
仲買店 電話五三六番六〇一番
仲買店 電話二番六二三番一六番
仲買店 電話一五八番一五九番
仲買店 電話一六二番五五五番
仲買店 電話三六七番三六九番
仲買店 電話三九番
仲買店 電話一八二番三八三番

仁川海岸町 鈴木商店 仁川出張所 電話 事務所八三番 倉庫部一八〇番
仁川 池田魁
阿片共同汽船會社仁川代理店 撫順炭特約販賣並海陸運送業 內外船舶代理店 仁川本町四(電話一七三番) 野口商會
仁川內里 諸雜貨卸商 赤松吉藏商店 電話七六六番
仁川本町四丁目 輸入貿易商 河野本店 電話一八七番 一三八番
仁川 村地卓爾
諸機械製作 精米機械一式 鑄造物 仁川濱町(電話三八番) 土井鐵工所
仁川 渡邊岩治
長雜穀 肥料商 仁川宮町(電話長八一九) 松本要五郎
仁川山手町二丁目 飯塚齒科醫院 電話三五〇番
有價證券 現物賣買 仁川宮町 坂倉株式店 電話三五五番
仁川支那町 回漕業 木村組 電話三一一番
仁川 平井三男
仁川本町 米穀商 平山松太郎 電話一五三番
內國通運株式會社 仁川支店 電話三八番五五九番
仁川本町一丁目 解人夫請負並通關 福島組 電話五三五番
仁川 松函石油組合 電話七一五番
仁川京町(電話二六番) 本莊酒店
仁川港町 大阪商船株式會社 仁川支店 電話長一〇番
仁川花町二(電話七五八) 上城酒店

祝天長節 仁川 加來榮太郎
祝天長節 群山府本町 朝鮮精米株式會社 群山支店 電話長一四八番
祝天長節 群山府 群山水產株式會社 電話一一五番
祝天長節 群山府本町 群山興農株式會社 電話長四五番
祝天長節 群山府本町 合資會社木村商店 電話長一六番
祝天長節 群山府明治町 群山印刷株式會社 電話一七三番
祝天長節 群山府本町 不二商業株式會社 電話長四七番 電話一七三番 群山府明治町 不二商業精米綿絲工場 電話一二一番
祝天長節 朝鮮物產株式會社 群山府明治町 群山支店 電話長一五三番
祝天長節 群山府本町 群山通商合資會社 電話長三三三番 電話四二一番 電話四一三番
祝天長節 群山府大和町 鮮南勸業株式會社 電話三三〇番

仁川仲町一 精米業 精粉業並 園田助五郎 電話八五五
朝鮮無煙炭株式會社 共保生命保險會社代理店 仁川支那町(電八一九番) 村谷石炭部
仁川驛前 增井運送店 電話五三九番
仁川新町三(電話四四四) 野田紙店
糸布、織物 萬雜貨直輸入卸 仁川內里 鬼頭本店 電話長六八番
仁川本町一丁目 運送業 通關業 慶田組 電話四二番
仁川外里 日鮮人向雜貨商 玉植商店 電話六五一番
仁川本町四丁目 貿易商 吉田商會 電話一七七番
仁川各宗寺院
祝天長節 仁川金物鉄具商組合
仁川本町三丁目 德本商店 電話長四二七番
仁川海岸町一丁目 加來商店 電話長七番
仁川本町一丁目 村谷一勘商店 電話長二〇番
仁川本町二丁目 村谷本店 電話長五六番
仁川本町四丁目 白神洋行 電話長二六番
仁川新町一丁目 美濃谷商店 電話長一八番

仁川海岸町
三井物產株式會社
仁川出張所
電話四三八番長六三番三六一番

祝天長節
湖南線井邑 富士屋旅館
井邑全州間自動車停留所
內藏山行自動車臨時運轉

祝天長節
全羅北道金融組合聯合會理事 村松保度
全州金融組合理事 山崎清五郎
群山金融組合理事 谷垣嘉市
完山金融組合理事 福田龜夫
南原金融組合理事 藤井近之助
成悅金融組合理事 玉井長三郎
古阜金融組合理事 升澤龍吉
金堤金融組合理事 栃屋潜
鎮安金融組合理事 麻生寛
錦山金融組合理事 寺田哲雄
高敞金融組合理事 酒井改藏
沃溝金融組合理事 磯尾卯之吉
任實金融組合理事 松永藤四郎
泰仁金融組合理事 長田德寶
淳昌金融組合理事 西富五郎
茂朱金融組合理事 山口孝一
扶安金融組合理事 石原源內
長水金融組合理事 大友信一
茂長金融組合理事 長寛
益山金融組合理事 田中英一
高山金融組合理事 上田道太郎
龍潭金融組合理事 森田升美
臨陂金融組合理事 豐田橋藏
雲峯金融組合理事 森正藏
參禮金融組合理事 豐田熊吉
井邑金融組合理事(兼) 升澤龍吉
龍北金融組合理事(兼) 長田德寶
黃登金融組合理事 山野千城
礪山金融組合理事(兼) 玉井長三郎
與樹金融組合理事見習 金秉翰

奉祝天長節
京釜線金泉 中泉商
電話一三[illegible]

奉祝天長節
△內地炭 △安州炭
斤量正確 價確低廉
京城南大門通五丁目 岩田商 電二六[illegible]
京城西大門驛前 岩田商會出張[illegible] 電一六七[illegible]

奉祝
朝鮮製藥合資會社
京城長谷川町
電話壹參〇九番

奉祝天長節
御料理
京城旭町一丁目
千代本
電話一三七五番

奉祝天長節
和洋金物直輸入
京城本町二丁目
釘本藤次郎本店
電話長四五番 二七四番

祝天長節
京釜線金泉
南鮮物產株式會社
電話二[illegible]

歐洲戰亂に於ける 我海軍の作戰行動(四)

鎭海要港部參謀 矢持大尉講演

●第六兵器軍需品の受託製造 是れ迄述べた様な各方面の行動の外、我海軍では其の力の及ぶ限り聯合諸國に對して兵器軍需品の受託製造を擔當した。英國に對しては四吋砲數百門其の他大砲小銃彈藥軍需品等で其の價格二千七百六十萬圓、佛國に對しては驅逐艦十二隻の建造其他で兵器のみの價格六百五十萬圓露國に對しては丹後、相模及び宗谷の讓與其の他で兵器だけの價額二千七百五十萬圓、尤も右は海軍の方だけであつて陸軍で供給したのは少しも含んで居ないのである。以上は日本の歐洲大戰參加以來五箇年間我が海軍が聯合國協同作戰に貢獻した事の概要であつて、是れを要するに帝國海軍は北歐の海面と大西洋を除いた全世界の海面に於いて獨墺に對する聯合作戰に殆ど參與したものである。是れを他の與國海軍に比べると花々しい戰鬪と云ふ點に於ては或は一歩を讓つて居るかも知れないけれど、夫は元來我が國の地理的關係上我海軍の擔任した仕事が極めて地味なものであつたからであつて、我が海軍が日夜奮鬪孜々として自らの任務を遂行したことは、聯合側の大勝利を以て大戰の局を結ぶに至らしめた所の一大原因であると云ふことが出來る。陸上の戰鬪に於て獨墺は常に克く踏み堪へて一寸一尺も自國の土地を失はなかつたにも拘らず、遂に休戰を乞ふの止むなきに至つたと云ふのは兵隊が弱かつたのではない、金が足らなかつたのでもない、實に物資が缺乏したからである。聯合與國の艦隊が獨墺の艦隊を其の軍港に封じ込めて仕舞つたから敵の海運は忽ちにして杜絕し、國內の物資は年々缺乏を告げたに反し聯合與國は海上の權力を握り、兵資食糧の補給を續けることが出來たからである。さうして聯合與國が歐洲の海上を支配することに全力を集中することを得たのは、自國の輸送船保護に就て兵力を分割するに及ばなかつたからであつて、夫は即ち我が海軍が北歐沿海及び大西洋に通ずる全世界の海洋を引き受けて行動し、海上交通の安固を確保して聯合與國をして後顧の患なからしめたからであると云ふことが出來る。大戰に對する帝國海軍の努力は歐洲海面に活動して直接敵艦隊と交戰するの任に當つた與國の海軍に比べて何等遜る所はなく、此の大戰に於て帝國が[illegible]防の任務を完うすると共に聯合作戰に[illegible]し遂げたものである。今回獨潜水艦の分配を受けたのも固より當然のことであつて、戰爭當時は我海軍の活動に就て發表されたことが少かつた樣であるから此の機會を以て大略を申し述べた次第である(終)

服裝改良に就て

二重生活を廢止せよ

貴族院議員 前田子爵談

目下物價騰貴に際し生活難と云ふ言葉は社會全般の叫びとなつてゐる殊に中層階級の生活難は甚だしい此際予輩は華族の立場に在つて熟々感じた事がある、それは服裝といふ事に就てである而して今切に感じたのは服裝問題である、彼の學習院を見給へ!現今の生徒の贅澤さ加減を、何れも白のリンネル又は羅紗の服で靴などに至るまで贅澤を極めてゐるまだ是れのみならず春秋にはセルの間服を著してゐる

春秋の間服を著るの は紳士のなすべき事で學生の分際として爲すべきことではない尤も皇族方は別である、予輩などの學生時代はどうであつたか靴は兵隊靴で服も冬は小倉さへールで夏は小倉とリンネルに極つてゐたものだ如何に學習院とはいへ學生の時分としては是れで澤山だ須らく前に復すべしだ是に關聯して一般の禮服も改良すべきである、現代二重生活をなしてゐる日本人として宜しく無用の長物は廢すべきであると禮服は決して無用の長物ではないが、何にも金色燦爛たる服を著ねば禮儀に添はぬといふことはない、後藤男が鐵道院吏員の禮服を定めた時は一般人士は

目を異樣に光 かして私かに嘲笑を漏らしたものであつたが、世間は妙なもので今日に至つては却つて彼の服裝を賞美する樣になつた禮服としてはフロックか燕尾服で澤山だ燕尾服を著して 陛下の御前に伺候したとて不敬には當らない官界民界の昔は政策上官吏をして金色燦爛たる服裝を爲さしめ何となく偉く見せしむる必要があつたか知らぬが今日に於ては何もそんな必要はない勅任官となつて年俸五千圓位の俸給を貰つてゐるものの身分としては六七百圓の禮服には尠からぬ困難を感ずるであらう

要するに禮服 は簡易に改革したいものである是れも消極的かは知らぬが經濟上の問題として決して輕々に附する事は出來ぬ(東京支局)

婦人と體育

近來體育趣味が一般に普及し來りたるは誠に喜ばしき事なれども唯未だ婦人に及ばざるは殘念なり特に都會の婦人にありては寧ろ男子等より一層體育に力むる必要あるにも關らず其事無きは一入遺憾を深うせざる能はず外國にては毎日主婦自ら市中に買物に出掛け體育の一機會を作り居れるに比ぶれば日本婦人は動もすれば主婦自ら買物に出掛けるを嫌ひて下婢に任せ若しくは觸れ役り用達商人等の手より購買し殆んど蟄居同然の生活を營み居る者尠からず且男子側の不仕鱈に煩はされて止むなく尚ほ一層反體育的生活を成す事も珍らしからず斯くて彼れ此れの現象より都市婦人の體力は比年劣弱となり行きつゝあり而して之等を匡救せんには必ず先づ婦人の自覺に俟たざるべからず故に都市小學校女學校等にては其の行事として行はるゝ母姉會其他の機會を利用して此の方面を開拓する必要あるべく更に都市行政に當る人々は今一段と體育に關する施設を怠らざる樣留意され度きものなり昨今庭球は大いに流行しつゝあるが之等の運動は一般婦人にも奬勵したきものなり(某醫師談)

夕闇の庭(上)

A生

『梨花さん、梨花さん!』と呼んで私は例の庭續きの切戸を開けて隣家の李桂花を訪れやうとした。眞實の名は李桂花、梨花と云ふのではないけれども日本風に梨花さん/\と呼ぶ程に私達の仲は親しくなつて居る。梨花さんは今年十八、高等女學校の學生で國語の巧い林檎のやうな頰色をした快活な內地の女學生のやうな娘である。私の姉が梨花さんの通ふ學校の教諭だつたので偶然庭續きの隣同志に住居して居た爲めに何時となしに懇意になつて、今では內鮮人の隔てもなく……否より以上深く親しく私達は離れ難ない者となつて居る。私が勤務に疲れた唯一の慰籍は梨花さんの顏を見る事である。

私は此夏の始め京大の法科を卒た。役人畠へ入る第一歩として今現に警部の職を帶びて居るが、友人の多くは銀行會社等に入り物質的の方面に奮鬪せんとして居るが私の父は內務省に永く勤めて其省の活字引と迄言はれて五十四歳を一期として現世を終る時漸く奏任の肩書を貰つた位の樸質な人物であつたから、私は唯一人の姉が獨身生活を送つて補助して吳れた爲めに漸く大學を卒業する事を得たので姉弟唯二人限の母にも早く別れた私達は、假令朝鮮であらうと支那であらうと二人一緒に暮したいと朝暮希望して居たから私が學校を卒業すると直ぐ姉の任地の京城に來たのであつた。私は未だ今年二十六歳の青年である、秘書官になり事務官に成り知事に成れ更に其上に進む可き青雲の希望を擲つた譯ではないけれども、私の現在に私は言ふばかりない滿足を感じて居る。私は無趣味な蠟を嚙むやうな道廳第三部の仕事を執つて居る時には早く相當な地位にと榮達を希ふけれども我家に歸れば溫情を以て迎へる姉が居る、隣家には鳩のやうな梨花さんが居る、私の現在は幸福だ。

私は梨花さんの跳るやうな活々とした姿を見やうと切戸を押したが如何した事か今日に限つて固く締つて開かない。『梨花さん、梨花さん』と私は聲高に呼んで力を籠めて戸を押すと鍵が外れたがギチ/\と軋むやうな音がして戸が開いた。『アレ不可ません……』『可いぢやないか』什麼したのか私が入らうとすると、『今日は不可ません、來ないで下さい』とバタ/\と驅けて來て私の行手を塞ぐやうにして立はだかつたのは梨花さんであつた。甚く狼狽へた居る擧動が可笑かつたので、『如何したの兎さん、何故私が入つちあ不可ないの』と私はからかつて遣らうとしたが、梨花さんは笑靨ともせず『今日は困る事があるのですから歸つて下さい』『理由を言つて御覽』『言へません、濟みませんが來ないで頂戴……』私は初め冗談だと思つて居たので思はずムッと腹が立つた。『歸るッ!』突慳貪に言放つて身を退くと、『堪忍して下さい』とサメ/\と梨花さんは身を顫はせて顏を被うた。泣いて居たのであらうすがれた鷄頭の紅い花の側に、眞白い姿が夕闇の庭にボウッと夢のやうに浮いて見ゑた。

(下)

夜になつた。或人の送別會に行つた姉は未だ歸つて來ぬ。夕飯を獨り佗しく終つて溫突家屋の緣に腰掛けて十坪ばかりの狹い庭を眺めて居ると、枝を切拂つたポプラの梢に五日六日の月が利鎌のやうに懸つて、雜然と植ゑた庭木が朧かと思はれる夜の風情。私はフラ/\と庭に下りた。夕刻平時とは變はつた梨花さんの擧動を見せられた私は何とも云ひへぬ一種の不快な遣る瀨ないやうな悶々した感想が胸を塞いでツイ知らず私は境の塀際に歩み寄つた。遠くもない梨花さんの家は黑く五七間の向ふに寂平として眠つたやうに低い屋根を伏せて居る。如何した事か未だ宵の八時過ぎたばかりに今夜は燈火も點いて居ない。怪訝に思ひながら佇んで居ると其暗い家の中から密々人の語らふ聲が聞ゑる私は凝乎と聞くともなく聽き耳を立てたが、聲の小さいのと語る言葉が朝鮮語であるので、談話の要領を得られやう道理がない私は然し其れが若い梨花さんと他の一人は老人らしい、男の聲である事だけは聞き分ける事が出來た。私の不審は愈々高まつた。之れが私の先刻庭に入る事さへ拒絕した理由の本體であつたなと思ふと同時に私はむら/\と好奇の念に驅られて、對手が何者で何事を語つて居るかを確かめて見たい心が湧いて其手段を如何したなら可いかと思案を續らしたが、私は其場合何事を爲すの勇氣もなく又何等の手段を見出す事も出來なかつた。五分、十分、凡そ二十分間許り私は唯空しく其處に佇んで居た。唯、突然囂しい物音が起つた……異樣な叫びと激しい器物の散亂する音とが、靜夜の寂寞を破つて私の鼓膜に響く私はハッとして吾に復つた。其時梨花さんの家では激しい格鬪の音が一時潮のごよめくやうにしたと思つたが、其瞬間に庭の境の切戸を突破つて私の眼の前に眞白い塊が走つて來た言ふ迄もない白服を著た鮮人である。『誰だッ』無意識に私が叫ぶ聲を聞いたと覺しく、『捕へて吳れ、犯人だ/\ッ』と後から追ふて來るのは三四名の警官、夜目にも知れる服裝、佩劍が鳴る。『何者だ』『不逞鮮人だ、首魁だ』言ふ間に早や五六間走り過ぎたのを、私も流石に職務柄である飛鳥の如く跳りかゝつて白いツルマキの裾を緊乎と握つた。其時後で肉を裂く樣な悲痛な聲で叫んだのは梨花さんであつた『助けて、助けて、皆さん父を助けて下さい……』聲も絕え/\に、『……』私が躊躇して居る隙をい白服の人は私を突飛した。私の手を摺脫けた。聲もなくヒラリと身を跳らせて私の住居の土塀を乘越えて闇に姿を匿す。三人の警官は其跡を追うたが、殘つた一人の警察官の手に收捕へられたのは痛ましい花の梨花さんであつた。

×××××××××

官正弘は其時限り潔く道警部の任を辭したのである

朝鮮燐寸株式會社 燐寸工場 仁川府金谷里 軸木工場 新義州鴨川町

精米業 仁川濱町 馬場精米所 電話長六四二番

仁川濱町 朝鮮精米株式會社 仁川支店 電話九二五・長三二五番

運送業 仁川本町四丁目 朝日組本店 電話五一六番 組長 川手今吉

日鮮人向雜貨商 仁川本町四(電話長一六六) 南方商店

米雜穀貿易 籾摺精米業 仁川濱町 力武精米所 電話長七〇二番 濱町出張所三六二〇番 工場部四四〇番 自宅九〇一番

仁川仲町(電話長一〇九) 增本酒店

仁川海岸町通 仁川穀物協會 電話一五〇番 三二一番

仁川本町(電話三五九) 千鳥正宗仁川支店

清酒、濁酒、味淋 仁川龍岡町(電話九二四) 宮崎酒造場

仁川 熊野惠賜

貿易商 仁川海岸町四 庄野支店 電話長五四番

仁川濱町 吉田精米所 電話三七番

仁川松坂町(電話長八一) 吉岡酒造場

米雜穀貿易 籾摺精米業 仁川萬石町 朝鮮物產株式會社 電話九三〇番

御旅館 仁川仲町(電話七四七番) 俵屋旅館

仁川 伊井晞一郎

仁川支那町 仁川水產株式會社 電話二八六番 電略(ウ)

仁川本町四(電話一二五) 磯永洋服店

海陸運送業 稅關貨物取扱 各種保險取扱 仁川海岸町 協同組 電話長五二番 八二〇番

人夫請負、運搬業 仁川仲町 大和組

仁川仲町二丁目 原金旅館 電話五三八番

仁川海岸町 不二商業株式會社 仁川支店 電話長六五弐番

仁川新町(電話五五三番) かめやうどん

西洋御料理 仁川宮町(電話五一九番) 東洋軒

料亭 仁川宮町(電話四二九番) 榮亭

仁川花町三(電話七壹參番) 三巴醬油釀造場

貿易商 精米業 仁川仲町二丁目 安井商店 電話長五一七番 電略(ヤ)又八(ヤス)

院長 廣瀨併二 仁川病院 電話 事務用 五二一六番 院長室 六〇九番

仁川山手町 株式會社 奧田精米所 電話長六〇八番

料亭 仁川東公園 八坂樓 電話三六番

米雜穀貿易 酒造 仁川府本町四丁目 吉金喜三郎 電話七六四番

料亭 仁川 銀水 電話一弐弐番

產婆 仁川寺町(電話四一八番) 芝もと

會席御料理 仁川山手町(電話八番) うろこ

日鮮人向雜貨商 仁川本町四丁目 鈴木倭商店 電話長壹壹番

諸雜貨卸商 仁川本町(電話八六番) 井上吉藏商店

仁川松坂町 京城電氣株式會社 仁川支店 電話弐弐四番

仁川本町四丁目 奧田商店 羅紗部

仁川海岸町二丁目 高松昇商店 電話五九番

米雜穀委託販賣 輸出商 仁川本町四丁目 北島五郎商店 電話長一七二番 電略(キ)又八(キタ)

仁川築港前 旭屋旅館 電話長二五一番

朝鮮仁川港(電話九二五) 合資會社 足立組

奉祝天長祝節 東洋生命保險株式會社 京城支店

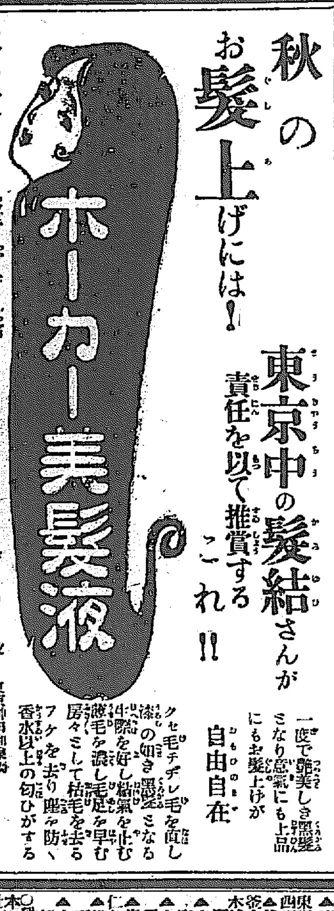
奉祝天長節 京城南米倉町 今村精米所 電一四〇六番六參貳 京城義州通一丁目 朝鮮精米株式會社 電話三四三番八參參 京城南米倉町 龍山精米所 電壹貳四番壹參四九

▲年產額 貳百萬枚 全羅北道沃溝郡 沃溝郡繩叺改良組合 ▲品質堅牢にして米穀包裝に適す

祝全州支局設置 古阜水利組合長 北尾榮太郎

奉祝 銘 天佑 酒 天賞 新龍山三角公園前 石原商會 石原磯次郎 電話八〇〇番

祝全州支局設置 湖南線井邑 松本農場 山田支店 三山莊司 內田實 井邑醫院 車敬三



秋のお髮上げには! 東京中の髮結さんが責任を以て推賞するこれ!!

紳士間にも益々大流行 分髮に艶を増し恰好を永持させ床しい香がするので愈々大流行を極めて居ります

一度で艶美しき黑髮となり惡氣にも上品にもお髮上げが自由自在

クセ毛チヂレ毛を直し油の如き過度とならぬ際を好し粘氣を止む薄毛を濃し毛足を早む房々として枯毛を去るフケを去り脫毛を防ぎ香水以上の匂ひがする

注意 全國到處の小間物化粧品店洋品店藥店に有り品切の節は振替又は三錢切手代用直接本舖へ御注文下さい

定價 小瓶二十五錢 大瓶四十五錢 一斗(?)內地六錢 鮮滿十錢

ホーカー液 ホーカー白粉 ホーカー美髮液 ホーカーパット 本舖 東京神田和泉町 堀越嘉太郎商店 電話神田一四三 一四四 一五六 振替東京 一一一

痔疾專門 京城明治町二丁目(本町より入る中央) 京城久枝肛門病院 電話二一〇二番

資本金壹千萬圓 頭取 安田善三郎 京城本町二丁目 株式會社百三十銀行京城支店 電話長五八番 振替貯金京城一九四三番 銀行一般の業務格々御便利に御取扱申候 爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

外科 皮膚科 瀨戶醫院 京城旭町二丁目(舊三丁目) 醫學士 瀨戶潔 (診察夜九時迄) (電二四九八番)

奉祝天長祝節 京城黃金町二丁目 東京建物株式會社京城支店 電話長一參八一 一六八一番

奉祝 京城明治町二丁目 高島周祐 電話三五〇七四番

祝全州支局設置 全北 熊本農場

祝天長祝節 大邱醫師會

▲セメント著荷 京城古市町 苫米地商店 電話九四一番 三一〇八番 振替京城五三番(3)

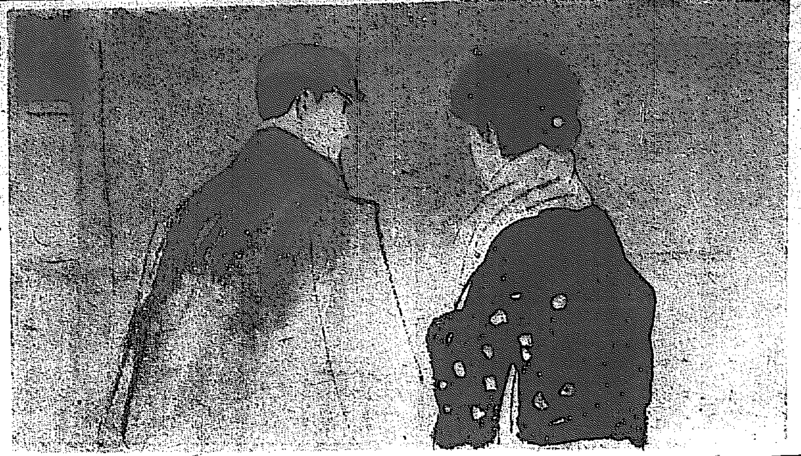
大阪商船出帆 (仁川出帆) 木浦大阪行 ×安東丸 十一月五日正午[illegible] 大阪行 △大進丸 十一月十二日正午[illegible] △三瓶山丸 十一月十三日正午[illegible] (元山出帆) 淸津行 安平丸 十一月一日後九時[illegible] 金山、門司、宇品、神戶、大阪行 安平丸 十一月六日後十[illegible] (大連出帆) 上海、基隆、打狗行 湖北丸 十一月五日前六時[illegible] 基隆丸 十一月廿[illegible]前四時[illegible] 內地各港出帆の要[illegible] 歐洲行 一年四回 北米行[illegible] 南米行 一年四回 孟買行[illegible] 濠洲行 定期月一回 南洋行[illegible] 御注意 [illegible] 大阪商船株式會社仁川支店 電話二二番 二二〇番 [illegible] 京城 內國通運會社 [illegible]

共同汽船出帆 ▲癸皇島行 第二共同丸 十月[illegible]日午後[illegible] 十一月[illegible] ▲靑島直行 第十共同丸 十月廿九日午後[illegible] 六 十一月卅一日[illegible] ▲大連直行 第二共同丸 十月廿一日[illegible] 十三 十一月廿[illegible]日正午[illegible] 朝鮮鐵道主要驛にて[illegible] 大連にて背[illegible] 阿波共同汽船株式[illegible] 仁川代理店 [illegible] 元山代理店 [illegible] 京城取次店 南大門 [illegible]

朝鮮郵船出帆 ▲敦賀行 [illegible] 平安丸 十月[illegible]日 十月[illegible]日 元山 ▲浦汐行 [illegible] 越後丸 十月[illegible]日 十月[illegible]日 元山 ▲雄基行 [illegible] 京畿丸 十月[illegible]日 雄基丸 十月[illegible]日 ▲元山雄基線 [illegible] 鏡城丸 十月[illegible]日 ▲大阪行 [illegible] 越後丸 十月[illegible]日 ▲關門行 [illegible] 京畿丸 十月[illegible]日 平壤丸 十月[illegible]日 ▲鬱陵島行 釜山發 [illegible] 盈德丸 十月[illegible]日 釜山沿[illegible] 宗信丸 ○慶會丸 [illegible] ▲濟州島行 [illegible] 昌平丸 [illegible] ▲濟州島行 [illegible] 東廻 慶興丸 [illegible] 西廻 公州丸 [illegible] ▲釜山麗水線 [illegible] 木浦麗水線 [illegible] 昭天丸 [illegible] ▲多島海行 [illegible] 慶興丸 [illegible] ▲木浦行 [illegible] 晉州丸 [illegible] ▲海州行 [illegible] 仁川海州間 [illegible] ▲鎭南浦行 [illegible] 天鶴丸 [illegible] ▲大連青島行 [illegible] 江原丸 [illegible] ○[illegible] 本社 京城南大門通(電話長三三三) 釜山佐藤町 元山海岸通 仁川代理店 木浦代理店 京城取扱店 [illegible] 其他各寄港地[illegible]

夜の蜘蛛

『十一』 挿畫 近藤紫雲　江見水蔭



自動電話のボックス內では、彈次が牧島子爵邸の番地を突留めた上で、其所へ電話を掛け出した。

其聲が外にも漏れるので、半開の扉近く小糸は耳を寄せて聽いた。

『あゝもし／＼。其方は牧島邸……あ、左樣ですか……早速ですが、此方は……ゑゝ、學校の教師……ね……學校ですが……ね、その、學校は、華族學校……うむ……其通り、學習院です。その教師です。ダムダム、いや、なに、段野さいふ者ですが、其方の若樣は既うお歸りに成りましたか……わッ、來年の十月頃でなければお歸りが無い。ハテナ。今日玉川の方へ御遠足にお出掛けに成つたのではありませんのですか……わッ……英國へ一昨年から御留學ですッて?……ハテナ。其方は確かに牧島子爵ですな。御同族中に牧島さいふのは他に御在ますまいね。あ、もし／＼。有りませんか?あゝ、有りませんのですね……では、その御逆行中の若樣は、御幾歲でゐらッしやいますか……ね、二十一歲……ハテナ……そのお下に、十三歲の若樣はおありに成りませんですか……そのお下はお孃樣で御十八ですッて?ハテナ……お隱しなさるのぢやァ有りませんか……いゝね、失敬な事を申すのでは有りません。事實なんです。今日、丸子街道で自動車に乘つて上げて、五反田の停車場まで連れて來て上げたのです……わッ、それは名前を騙つたんだらうッて……そんな譯は無い筈です。一寸、一寸、お待ち下さい』

火の樣に熱した彈次は、受話器を持つた儘後へ振向いた。

此前から小糸は、形勢不穩を見て、既うボックスの中へ割込んで入つて來てゐる。物をも云はず受話器を引取つて、自分が送話管の前に立つて。

『あ、もし／＼。その若樣は、色の白い、顏の滿丸い、愛くるしい眼をしてゐらッしやッて、平常歌劇が、お好きなんですが。然ういふ方はお屋敷には、本統にゐらッしやらないのですか……あッ、もし／＼。本統にゐらッしやらないッて……あッ、もし／＼。既方から決して惡戲に掛けて居るのでは有りませんの眞劍なんです。其若樣が今日も妾の紙入をお盜みなさつたのです……あッ御立腹でも仕方が有りませんわ、確かに其方は牧島子爵の御令息だと、御自分ではお名乘りなさつたのですが……あッ、切れて了つた。未だお話中よ』

小糸も赤火の樣に熱した。彈次は小糸を荒々しくボックスから引出した。

外は夜の風が寒く吹き出してゐる。

『おい、駄目だよ。あの樣子ぢやァ全く牧島家の若殿ぢやァ無いらしいぜ』

『どうも然うらしいわ。そんな者は無いんだけれど、何うしたのだらう』

『これで悉皆此事件の謎が解けたぢやァ無いか。紙入を拔いたのは、あの小僧だ。不良少年が華族の若殿さ詐稱してゐるんだよ』

『だッて、妾に、立派な花輪を贈つたり、或時は自動車で迎へに來たり……』

『如何して／＼。不良少年の凄い奴に成るさ、色々贅澤をして華族の若殿だの、某將軍の息子だのさ、人を欺すのは巧いもんだ』

『それでは彼奴に一杯食つたのかねえ』

『カルト小糸さ、ダムダム彈次さ、揃つて居りながら、あんな小僧ッ子に牛馬の眼を拔かれるこは、這んな馬鹿々々しい事は有りはしない』

『これも舊式の因果律に掛けると、惡事の報いが覿面來たのか。餘り早いわねえ』

『あの小僧、いづれ不良少年の仲間で、何とか綽名がある奴に相違無いんだ。搜し出して酷い目に遭はしてやらなけれァ、腹が癒ねえ』

『それのみならず妾達の名前に係はるわ』

『何しろ、此不愉快を忘れる爲に、何處かへ行つて、猛烈に醉はなくッちやァ成らない』

『でも、妾の紙入まで拔かれたのよ』

『舊式ながら金時計、それに指環も拔いて有るんだ。此奴を打殺したら出來るだらう』

『現代式の毒婦ご惡漢さは悄るのが早い。』

寫眞 夜寫
京城旭町一丁目 河原寫眞館 電話一九八一番

日報俳壇

■三浪津吟社詠草(慶南)

○病僧の夜話恐れ住む山の秋　無辟洞
柵の藤を崩れ落して陽洽し
霜の戸に老盲歎きぬ嘆きかな
常冷ゆる草の灯影や虫の聲
芭蕉吹くや障子に潛む壁の主　風來
○火を深く埋め更けたる電話哉
朝風に菊揺れやまず畑出でつ
思啼きて揺れ落ちにけり月の雫　壺音
○泉水に雲去來する四葩かな
御菊貫る山國の赤き夕陽かな
夕ざりの扉に容置く芭蕉かな　吹羽
○秋草の露くゞる虫の背色かな
秋の蚊や頻へて梨の皮の上
芭蕉葉を吾ころびづる嵐哉

■秋の句を募る　京釜線永登浦松山芳市宛直接送付ありたし

新刊紹介

▲朝鮮鑛業會誌(二の十) 朝鮮鑛業界の近狀及び調査資料等記事豐富なり(京城南米倉町四、朝鮮鑛業會)

▲朝鮮經濟雜誌(四五) 京城商業會議所の有益なる調査參考資料等滿載許多な寄稿もあるものにて朝鮮唯一の眞面目なる經濟雜誌なり(京城商業會議所)

▲勞働者誘拐(江口渙著) 傑作叢書の第一編あり、悲慘なる下層勞働者の實情を趣味ある筆にて描寫した小說以上の興味ある物語なり(八十五錢、東京小石川指谷町五四東京刊行社)

▲花形(一の一一) 演藝界の多趣なる記事その他劇評、情話、小說、講談等を掲げ美麗なり寫眞三十餘頁あり(三十五錢東京芝公園玄文社)

▲山田憲事件の眞相ミ強談、石渡技著) 二十五錢 東京神田中猿樂町一七天下堂)

▲教育時論(一二四二) 十五錢東京麴町區飯田町四の九開發社

▲植民(四の十) 二十錢(東京代々木上原一二四〇海外植民學校)

▲書道研究(一七四) 小野鵞堂氏主幹の書道研究雜誌にて法帖もあり書法入門其他書道に關する有益なる記事多し(三十錢、東京神田區猿樂町三の一 斯華會)

▲エスフィンクス君等の如き痴け者を相手にするのも甚だ大人げ無いが君の文中多少國家の念が有る樣だ幾分頼母しい所が有る僕は今回讀者の領分を煩はしたのは單に映畫の事に就れては無い現今の靑年が著しく西洋化ぶれて居るのが歎かはしいさ云ふ一片の老婆親切に過ぎ無いのだ映畫の表情がつたないからつて夫れが如何程の價値が有るか君等は女の一顰一笑が命から二番目に大切だから堪まらぬ其の樣な暇が有るならチト劍道の稽古でもし以て武士的氣象を養ひ給へ(大和武士)

▲身體全體に拆瘡が出來て困難致して居ます色々の藥を塗布しても中々全治しませぬが何か最も好く効く良藥があれば御教示を願ます(京日愛讀困難生)

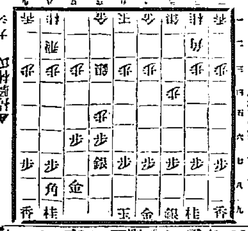
▲偽りの淋しき日に一筆走り書きを出して置きましたら早速御同情下さいまして誠にありがたう存じました私もおかげ樣でほんさにたのしい日を送り得る事の出來ましたのを心から感謝いたしますつきましては世話好きの女樣私の所の新聞紙上に發表するのを偸りこのみませんし又御足勞れが願ひますのも御氣の毒ですから御住所を御知せ下さいますれば私から御伺ひいたします(櫻女)

▲城北の某地に薪炭類を買占め價額を釣上細民たる冬季困らせ漁夫の利を占めつゝ〇〇しつゝあり當局の制裁を願ふ來臨紊行の正しからざる奴なれば改悛して可なり(正義屋)

寫眞 京城旭町一丁目 河原寫眞館 電話一九八一番

將棊新手合　其一

飛落 △京城溝呂木光治(六段) ▲龍山 林 玉吉(二段)
於京城若草町九七溝呂木將棊所
(圖は六五歩迄の局面)
△持駒溝呂木氏 ナシ



▲持駒 林氏 金

△七六歩▲三四歩△六六歩▲六二銀△七八金▲六四歩△六八銀▲六三銀△六七銀▲六五歩(イ)△同歩▲八八角(ナル)△同金▲四五角△五六銀▲二七角(ナル)(以下次號)

溝呂木六段講評 ▲い六五歩の仕懸早し此處五四銀五六歩六二飛さ指すが順なり

▲古本熱心高價買入 ▲是非御試買を乞ふ 電話三一九五番 ▲御報參上 ▲本町二丁目 群書堂

▲幹部社員并鮮人部長招聘 廿五歲以上有經驗者 履歷送レ面會日通知ス 京城元町二ノ八 富士生命假事務所

拙者大正八年十月廿九日ヨリ印章行使ヲ廢止シ且其以前ト雖モ拙者ノ自署捺印ニアラサルモノハ無効ト看做可候間此段及廣告候也 京城玉仁洞 李泰九

店員二名入用 廿五歲以上鐵物に經驗有る者妻帶者差支無し市內に確實なる要保證人(電話一四三) 京城本町三 佐藤金物店

▲至急店員募集 廿歲以上卅歲迄簿記に經驗を有し多少英語を解する者(電話五四九) 京城南大門通三 上田寫眞機店

恩給立替 金は證書預り次第御渡可致候 地方は規定書送呈◆電參〇壹壹 京城若草町郵便ポスト前 西村商會

內地入 女工募集 十五歲ヨリ卅五迄希望者履歷書携帶來談あれ 西大門外阿峴里(麻浦電車停留場手前) 大正製藥株式會社朝鮮支店

電話至急買入たし 京城光化門通 電六八〇番 坂本へ

技術員採用 測量製圖に經驗ある者日鮮人を不問履歷書携帶本人來談 長谷川町二八 松技工務所

書生看護婦見習入用 京城長谷川町七五 松岡醫院

帳場入用 年齡四十歲以上 本人來談ありたし 仕込者希望 京城新町 電一叁六壹 君の江樓

看護婦及見習生 希望者ハ至急來院又は照會あれ 給料特に優待 京城明治町 胃腸病院

京日案內 ▲申込後中途掲載中止は料金不返却 ▲六回以上の申込は特に割引 ▲照會は返信附に非ざれば回答せず 一回前金七十錢 番外一回前金二十錢增

朝鮮總督府遞信局 競爭入札購買 一、傭人夏服甲外七點 詳細十一月一日ノ本府官報ニ在リ

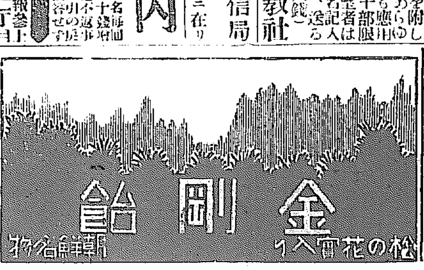
特價 賣切 金八十錢 送料共 注文次第代金引換郵便にて送る(前金注文は送料共八十八錢) 東京青山南六ノ四八 振替東京二七七三 有教社

即座演說集 自在也 定價一圓廿錢の處千部限り 即席演說を集め何人にも應用し良書なり尚附錄として社會百般の禮儀、著方、和洋食の食い方に至る迄詳細を盡す

男女共に心得べき 挨拶の仕方
▲挨拶、儀式、話法其他交際上の心得を詳述す
■社交の秘訣 世間一般の挨拶の仕方や儀式の心得を知らない爲に恥をかいたり嗤はれたりして居る人が澤山ある。本書は時候の挨拶より婚禮、葬儀、出産、招待、訪問、宴會其他世間百般の時の挨拶の仕方ご其の他訪問者の心得等を詳しく述べ

眞鍮、銅、ニッケル、錫、金銀其他總テノ金屬ヲ磨クニ手數ヲ不要品質ノ傷ムコトナク然モ價至廉ナリ故ニ御家庭ノ常備品トシテ一般ニ歡迎セラル 本品ハ遞道院及川崎造船所其他著名ノ官公署會社より多大の御用命を蒙りつゝあり
一名金屬磨液 ユートピア 定價 半磅六十錢 一磅一圓 送料十八錢
滿鮮一手販賣 京城日報社代理部 振替京城三〇〇

新古 洋服 在荷豐富 必確實品新調 値段半額以下 定價表申込次第急送 東京神田區岩本町三七 永野商店洋服部 電話神田一五九一番 振替東京二三九七八



祝天長節
大連市山縣通 大連汽船株式會社 電話九六六三四番

祝天長節
大連市龍田町九 明治公債株式會社滿洲支店
北滿支部 奉天出張所 長春出張所 立山出張所 青島出張所
京城支部 釜山出張所 大邱出張所 群山出張所 木浦派出所
元山出張所 平壤出張所 淸津派出所 浦項派出所 江景派出所

祝全州支局設置
光州地方法院井邑支廳 八橋隣太容
井邑金融組合理事 野尻次郎
朝鮮殖產銀行井邑支店 林捨龍吉
井邑郵便所長 升澤泰
井邑公立普通學校 兵頭博
吉村新太郎 古賀斗 金奉松 內野廣一 加藤顯

奉祝天長節 御料理 京城本町二丁目 花月 電話三二五〇七番

奉祝天長節 群山電氣株式會社

祝天長節 京城本町二丁目 巴城館ホテル 電話長五三一〇七番

祝天長節 仁川醫師會

祝天長節 三井物產株式會社群山出張所 電話二二番

仁川 藤井八重藏

祝全州支局設置 井邑郡參事 金東箕

祝全州支局設置 全州郡助村面 齊藤勤

祝全州支局設置 全州 佐々木志賀二

祝天長節 東洋拓殖株式會社大連支店 東洋拓殖株式會社奉天支店

祝天長節
南滿洲鐵道株式會社 撫順炭 特約販賣所 京城 三國商會
電話長三〇九 長二四〇〇 長一五〇〇 南大門貯炭場八二九 龍山貯炭場一二〇六番 振替口座京城
平壤代理店 平松商店 電話長一六一番
京城 西村商會 電話三〇九二〇番
元山代理店 小泉商店 電話四五一番

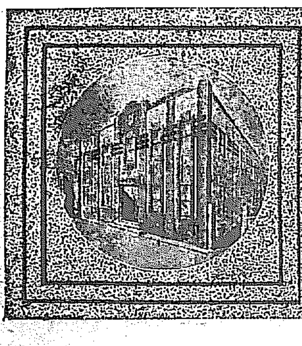
祝天長節
營業概目 各種艦艇、船舶製造及修理、各種汽罐汽機、其他諸機械の製造及修理汽車汽罐車電車車輪新造及修理礦山用機器一切新造及修理油房用豆油豆粕製造機械の製造及修理鑄鋼鑄鐵、海難救助
株式會社 川崎造船所大連出張所
電話 事務所長七一〇番 宿直室七二〇番 技術部九六五番 倉庫一四七五番

京城日報

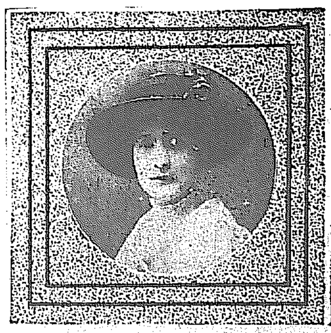
桃谷研究試驗所創製

美顏白粉

◈光榮ある美顏化粧料三十六種の內◈



美顏白粉始め美顏化粧料三十六種はマリー・ルウヰズ孃御試驗の上常に尊き御方々の御用にまで推奬せられ學術的完全品として婦人界全體の人氣を收め絕大なる產額を示しつゝあり



常に高貴方御化粧上の御用に召さるゝ美容術大家……マリー・ルウヰズ孃

各種の化粧品に就き常に專門的研究を續けつゝある……桃谷研究試驗所

◇美顏化粧料三十六種を創製したる 桃谷研究試驗所

△所長 藥學士 桃谷幹次郎
△技師 理學士 西澤勇志智
△同 醫學士 藥學士 米倉昌達
△同 藥學士 小磯勝次郎
△同 藥學士 齋藤銳助
△顧問 藥學博士 丹波敬三氏
醫學博士 山本淳二氏

◇美顏化粧料發賣元

桃谷順天館

東京市日本橋區本町四丁目
東京市麴町有樂町一丁目（實驗所）
大阪市西區靭南通二丁目

▼營業所電話
東京本局 二三〇番
同 一六二六番
同 一六二七番
大阪土佐堀 六四七番
同 六四八番

▼實驗所電話
東京新橋 一六一三番
同 二六三九番
同 三六一四番
振替 東京一五〇八八番
　　大阪二九二番

ほまれ